

14. 2口-149



1200501167502

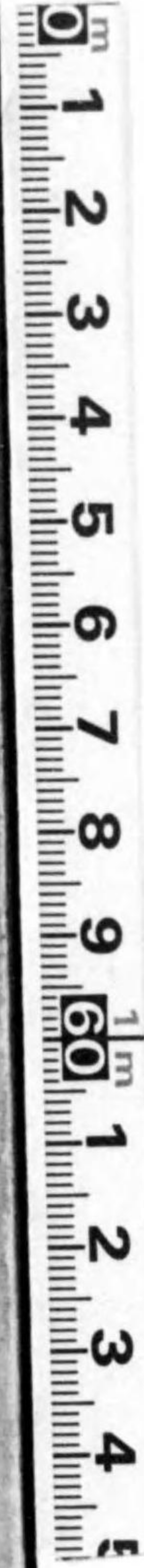
14.2口

149

昭和
年和

大阪貿易彙纂

大阪府立貿易館



始





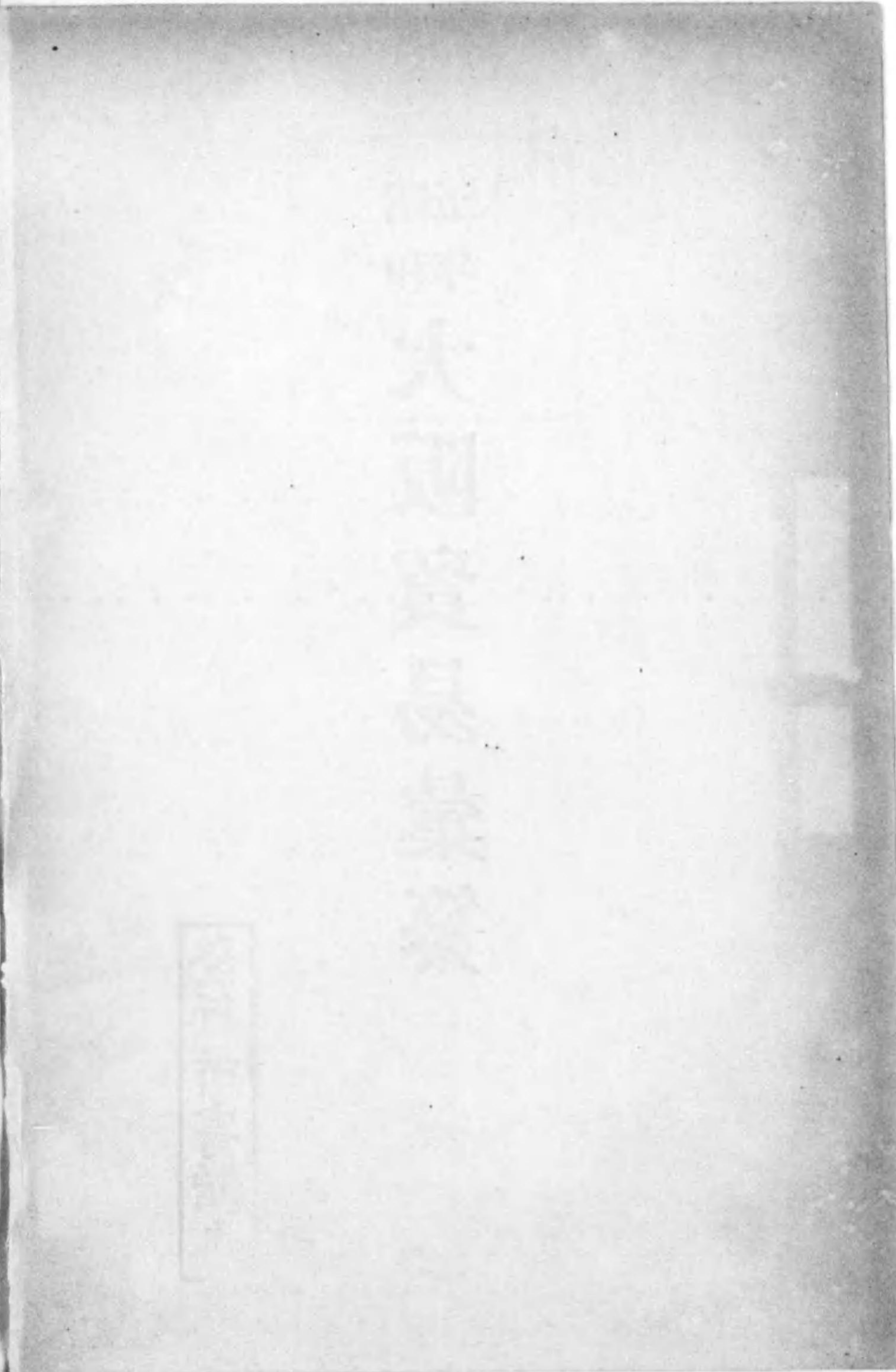
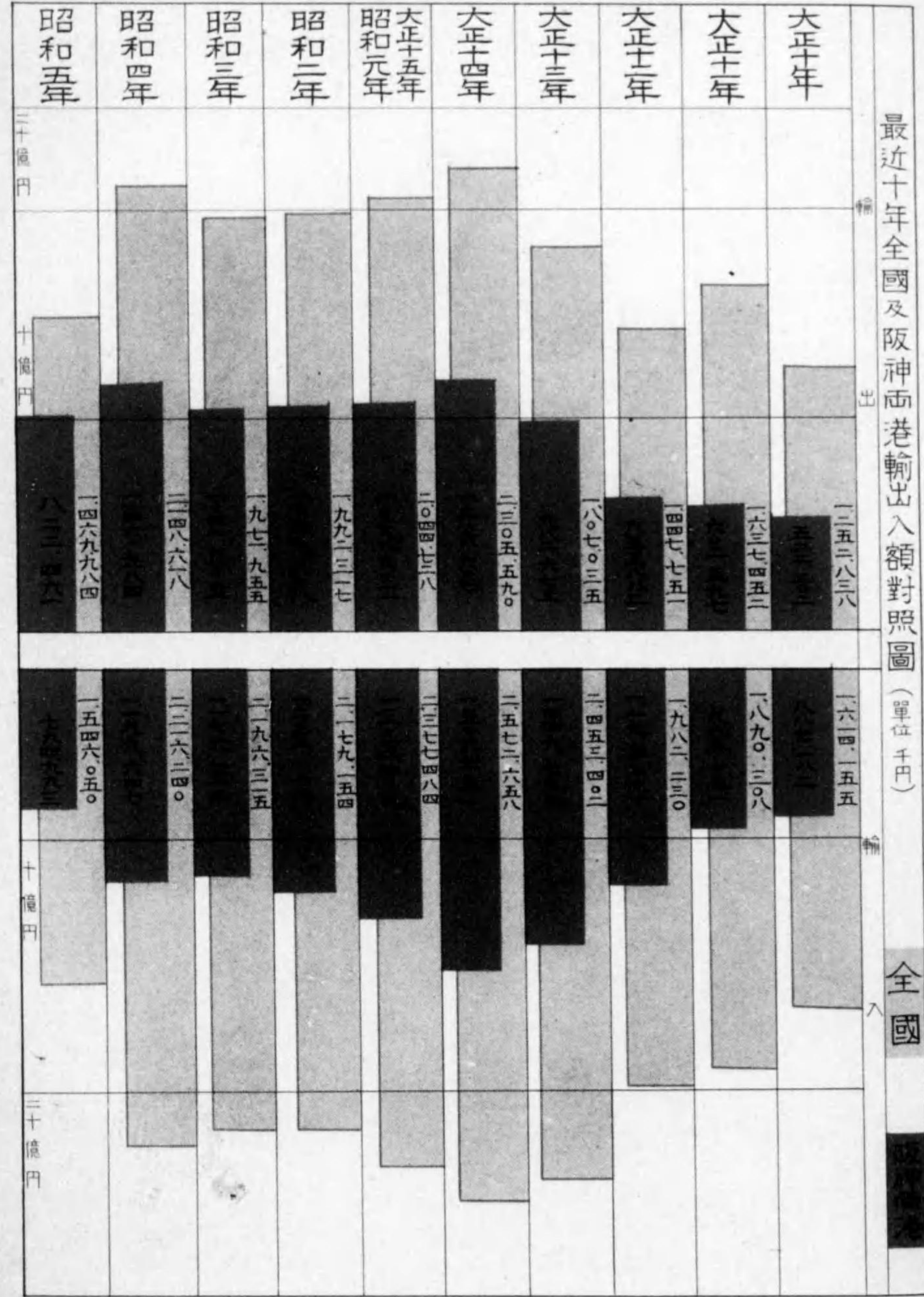
昭和五年

大阪貿易彙纂

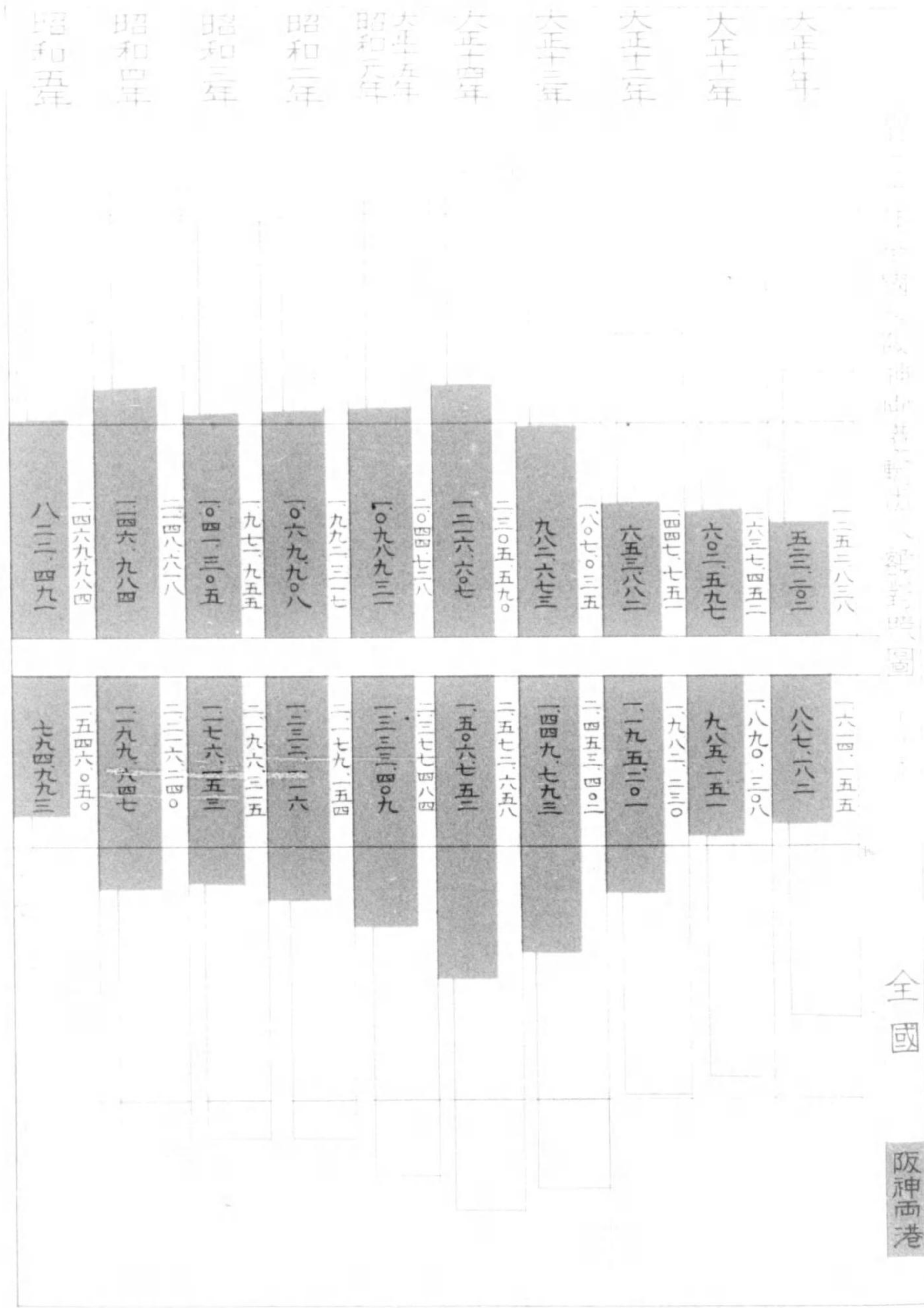


發行所寄贈本

露光量違いの為重複撮影

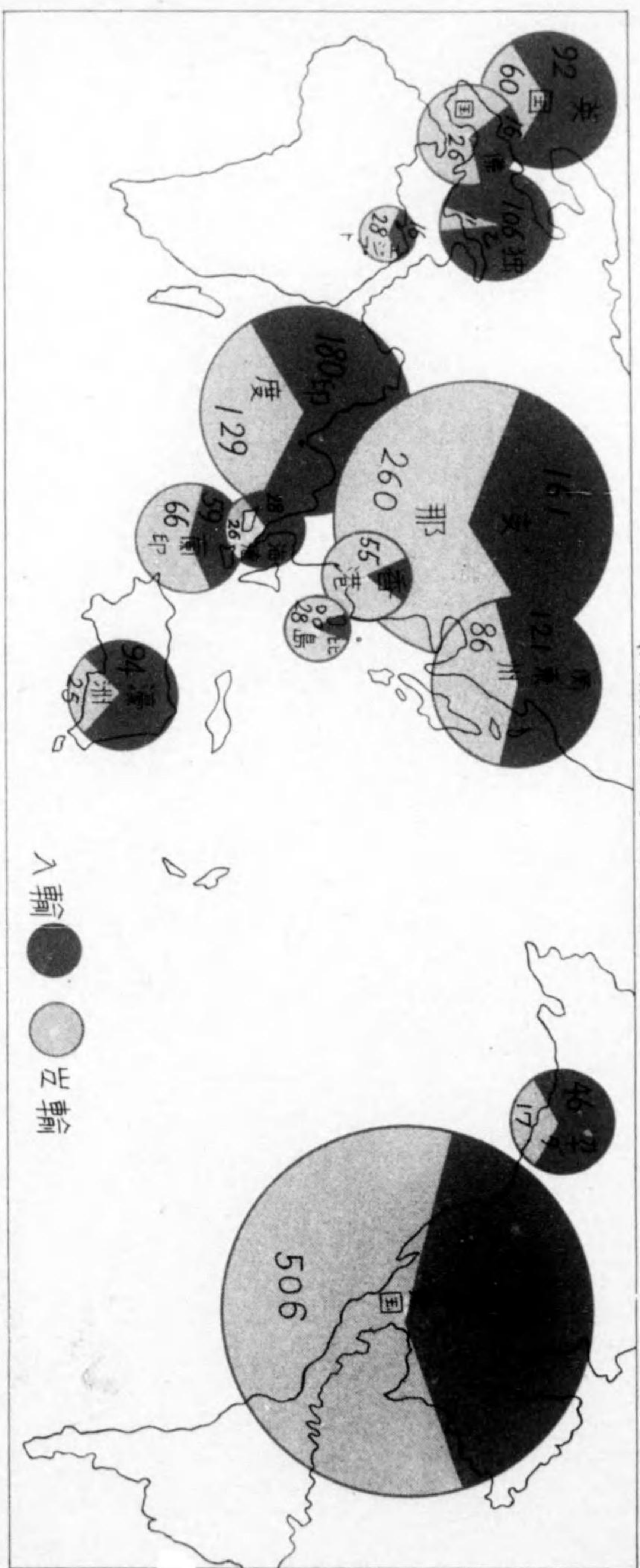


露光量違いの為重複撮影



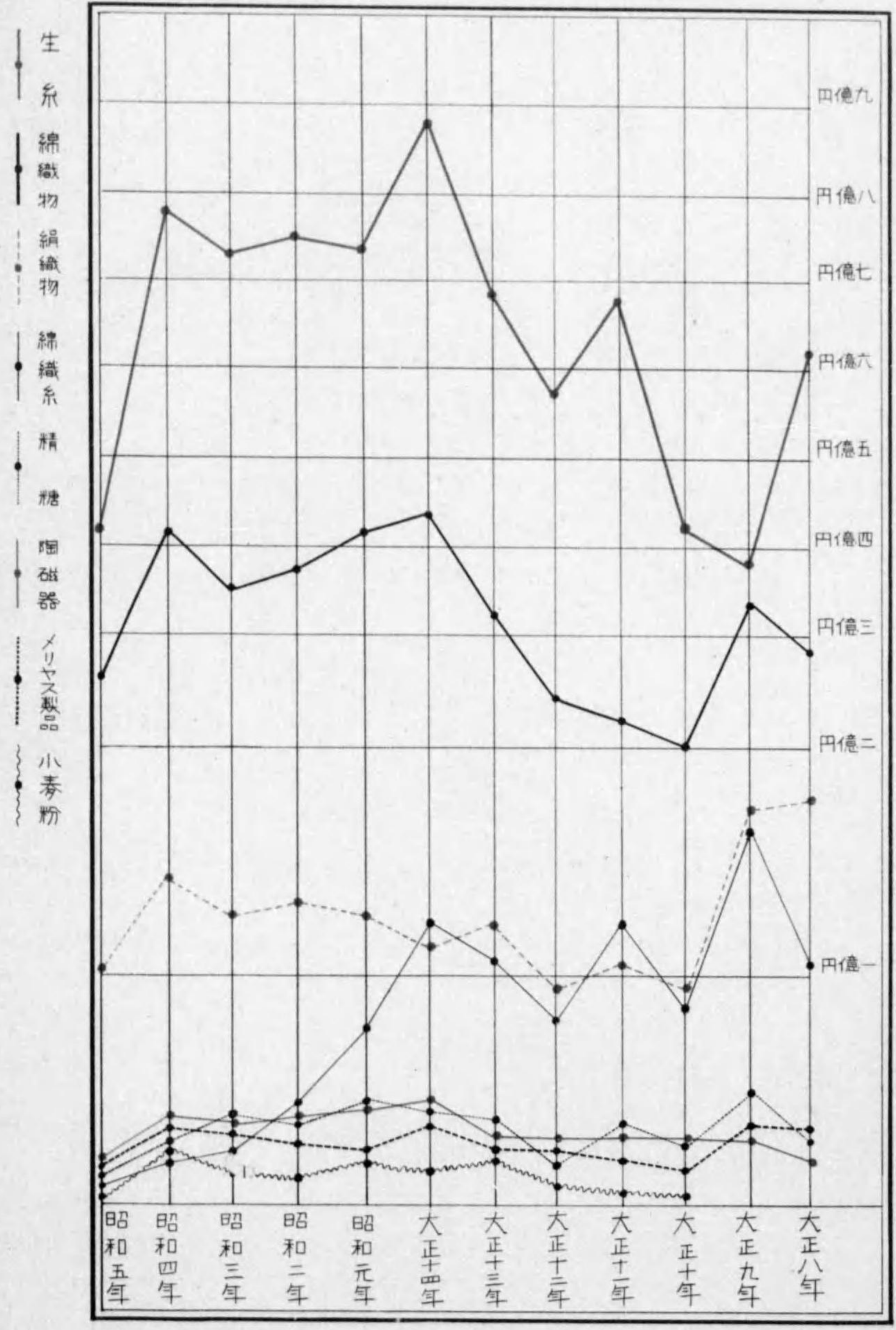
表照對入出輸國手相要主對邦本

(内々含ヲ灣台及群朝) 年五和昭
(内萬百位單字 款入註)





重要輸出品年推移表



1422-149
~~148-72~~

凡 例

- 一、本書は昭和五年に於ける阪神兩港の重要輸出入品の概況を叙述す
- 一、叙述のために採録の商品は阪神兩港に於て輸出又は輸入年額二百萬圓以上のものを標準としたり
- 一、卷末の大阪港及神戸港輸出入國別表は本館の特別調査に係るものにして江湖の資料として其價值大なるを信ず、第二、第三章叙述の品目に關しても本表を参照せられんことを望む

年計表に使用せる國別名表示例左の如し。

支—支那、關—關東州、香—香港、印—英領印度、海—海峽殖民地、ポ—英領ポルネオ、蘭—蘭領東印度、フ—佛領印度支那、ソ—露領亞細亞、比—比律賓、暹—暹羅、ア—アデン、細—其他亞細亞諸國、英—英吉利、佛—佛蘭西、獨—獨逸、白—白耳義、伊—伊太利、瑞—瑞西、澳—澳大利、チ—チエコスロバキア、和—和蘭、典—瑞典、諾—諾威、露—露西亞、波—波蘭、西—西班牙、丁—丁抹、希—希臘、土—土耳其、葡—葡萄牙、歐—其他の歐洲諸國、合—米國、加—加奈陀、北米—其他北米諸國、墨—墨西哥、政—政馬、サ—サルヴァドル、パ—パナマ運河地帯、中米—其他中米諸國、秘—秘露、智—智利、亞—アルゼンチン、伯—ブラヂル、ウ—ウルグアイ、南米—其他南米諸國、埃—埃及、阿—南阿聯邦、東—東部アフリカ、弗—其他のアフリカ諸國、濠—濠洲、新—新西蘭、布—布哇、其他—以上に國名なきもの

昭和六年十一月

大阪府立貿易館

五昭和 大阪貿易彙纂

目次

第一章 總說

第一節 本年度貿易概勢	一
第二節 品種別貿易概況	二
第三節 國別貿易概況	二
一、米	七
二、支那	九
三、印度	三
四、英國	三
五、獨逸	五
六、佛蘭西	六
七、比律賓	六
八、蘭領東印度	六
九、海峽殖民地	三
一〇、カナダ	三

一、アフリカ	三
二、濠洲	三

第二章 重要輸出品概況

小麥	三
精糖	六
寒天	元
罐詰及罐詰食料品	四
樟腦	四
薄魚油	四
魚油	四
硬化油	四
除虫菊	四
生糸	四
綿織物	四
綿織物	四
絹織物	四
綿織物	四
莫大小製品	五
鈕子	五
鈕	五

洋磁器	紙	空
陶器	磁器	空
硝子製品	硝子製品	空
珐瑯鐵器	珐瑯鐵器	空
護謨製品	護謨製品	空
自轉車及同部分品(ゴムタイヤを除く)	自轉車及同部分品(ゴムタイヤを除く)	空
刷子	刷子	空
玩具	玩具	空

第三章 重要輸入品概況

米	及	粳	吉
小麦	麥	吉	吉
大豆	豆	吉	吉
小豆	豆	吉	吉
鳥卵	卵	吉	吉
牛卵	肉	吉	吉
採油原料種子	採油原料種子	吉	吉
牛皮及水牛皮	牛皮及水牛皮	吉	吉
革類	類	吉	吉
生ゴム	安	吉	吉
硫安	安	吉	吉

棉花	花	丈
羊毛類	毛類	克
羊類	毛類	克
磷石	石	△
木石	材	△
油槽	槽	△
牛油	脂	△
牛脂	脂	△
パラフィンワックス	パラフィンワックス	△
曹達灰及苛性曹達	曹達灰及苛性曹達	△
漆	漆	△
硝子板	硝子板	△
染料	料	△
毛織糸	糸	△
バル織物	物	△
石油	油	△
毛織物	物	△
貝殼	殼	△
鉄鐵	鐵	△
鐵(條、竿、アングル)	鐵(條、竿、アングル)	△
鐵筒及鐵管	鐵筒及鐵管	△
鐵力板	鐵力板	△

鐵板	六
ワイヤロッド	六
錫	六
鉛(塊及錠)	六
アルミニウム(塊及錠及粒)	六
亜鉛(塊及錠粒)	六
紡績機械	六
金屬工、木工機械	六
發電機及電動機	六

大阪港輸出入年計表 神戸港輸出入年計表



昭和五年 大阪貿易彙纂

第一章 總說

第一節 本年度貿易概勢

昭和五年の本邦外國貿易は世界的不況による物價の一般的低落、銀暴落、各國の關稅引上に加へて金解禁初年度といふ特殊事情のため各國に比し不振顯著であつた。即ち昭和五年本邦對外國貿易の結果は

輸出	一、四六九、八五二、二九三圓
輸入	一、五四六、〇五〇、八七〇
計	三、〇一五、九〇三、一六三
入超	七六、一九八、五七七

といふ數字で前年に比べて輸出六七八、七六六、三五九圓(三割一分)、輸入六七〇、一八九、一三五圓(三割)の大減少で此を英、米の貿易額減少振りに對照して見ると如何に金解禁下にあつた我財界の不況深刻なりしかと窺はれる。

日本	輸出減少率	三一、六%
英國	輸出減少率	二一、六%
米國	輸出減少率	二六、七%
日本	輸入減少率	三〇、二%
英國	輸入減少率	一四、四%
米國	輸入減少率	三〇、四%

然らば如何なる商品に就て如何なる變化を見たかを考察したいがこは次節に述べるとして順序上本年貿易の推移を月別に觀ると左の通りである。

月	輸出	輸入	増減(△)
一	一四六、〇〇四、三三三圓	一八二、七五〇、九七〇圓	△三六、七四六、六三六圓
二	一八、九三三、八〇一	一六〇、二九〇、四四六	△一四一、三五六、六四五
三	一三五、九二一、〇三五	一八二、七四六、四四四	△四六、八二五、四二九
四	二七、二五三、八八〇	一四八、四八四、二七二	△一二一、二三〇、三九二
五	二五、〇三三、六三九	一五五、五三六、五三三	△一三〇、五〇三、八九三
六	九八、九四九、四三七	二六、三三三、八五三	△七二、六一五、五八四
七	二七、三九五、六四一	一〇四、六三三、八四七	△七七、二七八、二〇六
八	二七、六三三、三四〇	六六、〇三三、六三九	△三八、四〇〇、二九九
九	二〇、六六三、六八五	五二、三四〇、六九八	△三一、六七六、〇一三
十	二八、五二一、九六六	一〇二、五九九、一三三	△七四、〇七七、一六六
十一	二七、四七五、六九三	九八、六六七、九九四	△七一、二〇二、三〇一
十二	二六、〇八八、八四四	九八、七四九、〇三三	△七二、六六〇、一九一

前表に據ると上半期の入超額二億二千三百八十萬圓餘で輸出の衰退著しく下半期を案ぜられたが下半期には上半期の反動もあり輸出は餘程改善されたに對し不況の深刻化とも輸入は極力制限されたため結局例の出超に立ちかへりその額一億四千七百六十萬圓餘を見差引七千六百萬圓の入超で済んだこれ貿易尻から見先づといふ所であらうか。

第二節 品種別貿易概況

更に重要輸出入品に就き本年の貿易状況を見るに其の貿易金額は之を前年に比べると輸出入を通じて著しき減退を示して居るが之を直ちに貿易數量の減退と速断し得ない事蓋し本年の如き物價崩落の甚しき年には勿論であつて詳しく個々商品に就て研討するの要がある。

先づ輸出品四十六品を見るに前年に比し價額の増加せるものは特殊事情(過剰米の投資)による米を除くと七品で其の増加額極めて少額であつたに對し輸出貿易の支配的地位に立つ生絲、綿織物、絹織物を首めとして三十八品何れも尠なからぬ減少を見たが價額の減退程に數量の減退しなかつた事別表の通りで、中には量的には多少の増加を見たなど輸出不振の聲を聞く折柄一脈の力強さを感じる次第で殊にメリヤス製品の如き量的に四、七%の増加を示し英本國へ逐年輸出増加を見つゝあること、石炭、精糖、紙類の對支輸出が量的に増加せるなど嬉しき限りである。

重要品輸出額

品名	五 年	四 年	増減(△)	同上割合
米 及 類	六、五七〇、七八四	一、〇三三、六八四	五、五四七、〇四〇	五〇・〇
豆 類	七、三三五、四八二	一四、六二一、三五〇	七、二八五、八七〇	五〇・五
小 麥 類	一四、四七九、六二八	二六、八二五、五〇〇	一二、三四五、八七二	四六・〇
精 糖	三六、七四四、五八五	二九、九四九、九七〇	六、七九四、六一五	一〇・八
茶	八、三三七、四七〇	二二、〇八二、一五五	一三、七四四、六八五	三〇・三
水 産 物	一八、〇八〇、一六六	三三、三四九、五九九	一五、二六八、四三三	一九・一
寒 天	三、八三三、〇三七	四、六四九、四九九	八一六、三八二	一七・五
罐 詰 食 料 品	三、七三三、五六一	一五、六〇〇、九三五	一二、八六七、四二四	一五・三
麥 酒	三、四九八、八六八	三、七五五、三三三	二五六、四六五	八・三
植 物 性 脂 肪 油	一一、三〇〇、六四二	九、二一九、四二二	二、一〇一、二二〇	二九・二
薄 荷 油	一、三三三、六六一	二、二七五、六〇〇	一、〇四一、九三九	四六・三
魚 油 及 鯨 油	七、六六一、五七九	七、六六六、五四三	一九五、〇五五	二・五

石	一、四〇、四四五	一、六三七、四五二	△	三三七、〇三六	△	一三・八
除虫菊	二、六八、四八八	四、五二、八三二	△	一、六三三、三九八	△	三七・九
樟腦	三、二九、一〇六	六、一九九、四九九	△	三、〇九〇、〇九三	△	四九・八
薄荷	三、四七、五六一	五、一七〇、二五〇	△	一、六九四、九三九	△	三三・七
綿織物	二、九五、一四三	三、七五、三八三	△	七五〇、二四〇	△	二〇・一
厚糸眞綿及玉糸等	一、五〇、三、八九	二、六、七五五、七〇三	△	一、一七三、八八三	△	四三・八
生絲	六、五八、〇〇三	一三、〇四二、一七一	△	六、四六四、〇八八	△	四九・五
綿織物	四、六六、六四六、八二四	七、八、〇四〇、〇四〇	△	三、六四四、三九三、三三六	△	四六・七
毛織物	二、七三、二六、七八一	四、二七、〇六六、七九	△	二、四〇〇、五八九、九四八	△	三三・一
絹織物(含人絹)	二、七五、八、四五	四、一五三、二九二	△	一、三九四、八六七	△	三三・五
絹ブランケット	一〇〇、七〇、三三五	一四九、九五四、五七四	△	四九、二四四、三三九	△	三三・八
綿タオル	三、四九、二二二	三、四九、五五〇	△	八〇、六六三	△	二・三
絹製ハンカチ	二、九六、五八八	三、七三、六二二	△	七五五、〇四五	△	三〇・三
メリヤス製品	二、三三、六〇〇	四、四八、四二七	△	二、〇九一、八〇七	△	四七・〇
帽子	三〇、四六、九八九	三、六、七二、四七三	△	六、二四九、五〇四	△	一七・〇
鈕釦	九、五五、六二七	一八、二九、三九九	△	八、七六五、二二二	△	四八・三
身邊粧飾品	五、六六、五五七	七、二二、八二五	△	一、五九三、四六九	△	三三・〇
紙類	二、七五、五九、九三三	九、三二、四八八	△	三、五五一、九〇一	△	三六・四
石炭	二、七、七三、四三三	二、六、二八、五〇八	△	一、二七一、四六五	△	四・八
セメント	二〇、〇六、九三五	三三、二五、二二八	△	一、四三三、七九六	△	六・二
陶磁器	二七、一七、一、六五	九、八二、四七一	△	八八四、四三四	△	九・六
硝子及同製品	九、六九、七〇〇	三、六、九三、六五四	△	九、二九一、三九九	△	二六・四
		一三、二〇、五一九	△	三、六〇一、二四九	△	二七・二

鐵	九、〇五九、三五四	五、五三、三三三	△	三、八〇七、一三二	△	七三・四
眞鍮	四、二八四、〇一五	五、〇三、四〇〇	△	七一九、二九五	△	一四・三
鐵製品	一四、〇九五、四二二	一五、一九五、九七三	△	一、一〇〇、五五三	△	七・二
ゴムタイヤ	五、二七三、六七七	六、三三〇、六九九	△	一、〇三六、九九三	△	一六・三
機械及同部分品	二、三、九六、四八	三、六、二五、八九〇	△	二、四〇〇、五九八	△	一・七
木材	一四、六三三、一九〇	二、二八、三九九	△	六、五六一、〇一九	△	三〇・七
製帽用眞田	三、四六、五五三	五、一八五、六〇〇	△	一、七九九、〇六七	△	三三・一
洋傘	一、一九四、六八九	一、八八、三三二	△	六、九三三、六三三	△	三六・七
刷子	二、九六四、七三二	六、〇九一、四九七	△	三、二六、七六五	△	五・三
ランプ及同部分品	八、一三、七、〇三二	九、四八五、九三三	△	一、三三八、八九二	△	一四・三
瓶具	二、六九、九〇七	一三、八五四、九五	△	二、一五五、八八〇	△	一五・五
米	九、五〇、二〇三	七、七、四七二	△	八七三、七三三	△	二三・四
豆類(同)	九、九八、七九九	一、二二、一、五四四	△	二、三九、一五〇	△	二九・七
小麦粉(同)	一、九九八、七九九	三、〇三三、三七八	△	一、〇六四、六〇〇	△	三四・八
糖(同)	三、六七、三九八	三、三三〇、九七七	△	四、一六、三六一	△	二二・九
茶(同)	一、五三、五八四	一、七六、八六〇	△	二、六、二七六	△	一四・六
水産物(同)	一、二六八、七六六	一、一八、二七七	△	一、三、五二一	△	一・一
天(同)	二、二一八	二、三、三三八	△	九三〇	△	四・〇
罐詰食品(斤)	四、七四六、二〇三	四、三、四四、三三五	△	三、四八、〇六三	△	七・四
酒(石)	三、六、六四四	三、九、一、五六一	△	五三三	△	一・二
植物性脂肪油(百斤)	五、三三、三三四	三、四、一、〇四二	△	三、三二、一、九二二	△	六四・六

重要品輸出量

増減(△)

同上割合

薄荷油(同)	三八五八	五、三二一	△	一、四七五	△	三〇・〇
魚油及鯨油(同)	七四四、九七七	五八七、九二六	△	一五七、〇七	△	二一・七
除虫菊(同)	五九、九九七	八三、二二六	△	三三、二二九	△	二七・七
樟腦(同)	二、四三五	四、一五三	△	二〇、一五七	△	四八・七
薄荷腦(同)	三、八九七	四、六三八	△	七四二	△	一五・八
薄荷寸(同)	二、三三五〇	一、三六五	△	一、一九〇	△	八・三
綿織絲(同)	一七六、八四八	二〇、二〇四	△	三三、三六六	△	二一・六
層糸真綿及玉糸等(同)	三、九〇八	五、七四、八四九	△	三〇、六九九	△	四七・六
生糸(同)	四、六九、八六六	一、七九〇、五八〇	△	二四、九五八	△	一八・三
綿織物(千方碼)	一、五七、八三五	三、四、九九一	△	二、八七五	△	三・三
綿ブランケット(百斤)	四二、五五五	三、四、九九一	△	六、五五五	△	一七・六
綿物(百斤)	一、六九八、七八九	一、八一九、八六九	△	二二、〇八〇	△	六・六
綿タオル(打)	七三三、五六六	一、五五三、五七八	△	三三、〇八〇	△	五・七
絹製手巾(同)	三、九二一、七五三	二、三三七、五五五	△	五、四三三	△	四・七
メリヤス製品(同)	一、五九〇、九三四	二、〇九四、七三四	△	五〇三、八二〇	△	二四・〇
帽子(同)	三、〇七七、二六九	二、〇二一、四〇三	△	八五、八六七	△	四・三
石炭(英噸)	八、四四六、二五九	六、四三三、八五四	△	一、七三三、四〇五	△	二六・八
セメント(百斤)	一、二二三、五三四	六、四、五五九	△	一七、九七五	△	二六・六
鐵(同)	一〇七、六八一	一〇六、五五五	△	一一、二六	△	一〇・三
眞鍮(同)	四九、六四九	五、三三七	△	六、七六	△	一〇・七
ゴムタイヤ(同)	八、三三五	二、一九二	△	三、七五	△	三・三

製帽用眞田(千束) 八、三三五

次いで重要輸入品四十三品につき見るに本年は世界的に一般物價の崩落があつた年だけに輸入金額は大宗品たる棉花羊毛をはじめ何れも著減を見せざるはなく僅かに生牛肉、其他一品が極めて少額の増加を見たに過ぎなかつた。

而して量的に之を見るも輸出不振、内地商況不況に因る生産界の萎縮のため全般的減退傾向が見られ輸出における場合と大いに異つて居る。

即ち棉花、鐵類、機械類等の如き輸出用原料品乃至設備品の輸入は一齊に著減し増加せるは羊毛、毛織絲、印刷料紙、牛肉等の如き消耗的商品で文化の發達に伴ふ必然的需要品が内地斯界不振のために因る補充的輸入と考へらる。

重要品輸入額

米及粉	一九、五八三、〇九三圓	三三、七七一、四七四圓	△	三、一九八、四五四圓	△	一四・〇%
小麦	四、五〇九、〇八一	七〇、八六六、一八四	△	二九、三七七、一〇三	△	四一・四
豆類	四九、七八四、三九九	七、七四五、五五四	△	二八、六一、二五	△	三六・七
採油用原料	一九、九六八、五〇〇	三〇、七七八、三七	△	一〇、〇九七、七〇七	△	三三・一
砂糖	三、九七三、三六	三、一九七、四八	△	五、一八六、四四二	△	一六・六
牛肉(生)	八、三四〇、〇三八	七、一七七、九一四	△	一、一八三、二四	△	一六・五
鳥卵	二、八二七、一九七	三、九三三、〇〇〇	△	一、一六五、八二三	△	二九・三
皮類	八、七四、五九四	七、三九九、五七七	△	四、〇九九、〇七七	△	三三・九
革類	四、九九九、二二三	四、〇八、五九四	△	七、三三〇、三九五	△	三三・五
礦油(比重〇・七以下)	九、六六、〇四一	四、〇八、五九四	△	三、一〇三、三五三	△	七五・八
同(比重〇・八七三以下)	三、七、八六六、八六二	三、四、六六、二九七	△	三、一八四、六五	△	一九・一
牛脂	三、八九四、六八四	五、〇九九、九二四	△	一、二三五、三〇	△	三三・四
生ゴム	一、七九三、九四六	三、八八五、五七七	△	一、五、九五四、六五	△	四七・〇
苛性、天然曹達及曹達灰	八、八九〇、八六六	一一、三四、二一九	△	二、三三三、一五三	△	二〇・六
粗製硝酸曹達	三、〇八四、四〇六	一〇、〇五、三三七	△	六、九六六、九三二	△	六九・三
粗製硫酸	二、九、六四、〇六四	四八、〇六六、一五四	△	一八、四三、〇九〇	△	三六・三

合成染料	五〇九、三三六	八、九四三、〇三三	△	三、三三三、七八六	△	三五〇
實綿及線綿	三六三、〇四七、七五三	五七三、〇三六、三三〇	△	△三〇、九六九、五九七	△	△
其他植物纖維	一六、四四八、六五四	二九、四三〇、八七四	△	△三、九五五、二三〇	△	△
羊毛	七三、六〇九、九二六	一〇〇、八五八、八三六	△	△二八、〇五五、九一〇	△	△
毛織物	一四、一四八、九五〇	一八、七六六、七〇四	△	△四、五八七、七五四	△	△
綿織物	四、九九九、三九五	八、五七四、五九六	△	△三、六五五、一八三	△	△
毛織物	二、四四四、一八四	一九、九四一、七七八	△	△八、五〇七、一九四	△	△
製紙用パルプ	二二、〇八四、三六八	一三、四八五、三三三	△	△一、四〇〇、九四七	△	△
印刷料紙	四、五五四、三四八	三、六五八、五五五	△	△八、六五五、八三三	△	△
燐石	二二、〇一一、八二八	二三、四五四、九四七	△	△一、四三三、一三九	△	△
石炭	三、四三三、九四七	四、九七八、五二四	△	△八、七四四、五六七	△	△
鐵	三三、九五五、五三三	二五、八三六、六二九	△	△一、九三三、〇五八	△	△
銑鐵	一五、八四三、八八八	二八、四四五、四六六	△	△二、五八九、六五八	△	△
レール及ワイツシュプレート	一、一五一、五八二	二、九八九、一〇九	△	△一、八三三、五三七	△	△
其他ノ鐵	六、六〇〇、八〇〇	二八、二九七、〇三九	△	△五、六六六、三三九	△	△
アルミニウム	九、五五八、四八八	一一、〇一一、三三三	△	△一、五四三、五八五	△	△
鉛	二二、一六六、〇三三	二五、〇六三、八九七	△	△三、九四七、二九四	△	△
銅	六、九六六、七九九	三、五七三、九三三	△	△二、九五四、二五四	△	△
錫	四、八四五、八二二	九、〇二二、四二九	△	△四、三五六、五九八	△	△
亞鉛	四、九五五、四六三	八、一五五、七五〇	△	△三、一九八、二八八	△	△
懷中時計及同部分品	四、九三〇、三九五	六、三七一、〇〇六	△	△一、九八〇、六三二	△	△
自動車及同部分品	二〇、七三三、七三〇	三三、六八八、三三三	△	△二、八四四、六五三	△	△
發電機類及變壓機	三、八三三、五七八	七、四八六、六八七	△	△三、五五九、一〇九	△	△

其他ノ機械及同部分品	八、八〇〇、五九四	一一、三六九、三三三	△	△三、七六八、六八八	△	△
木村	五三、〇三三、〇二二	八八、八七七、八七二	△	△三五、七五四、二七一	△	△
油精	一〇、八八九、五五四	一一、三六八、七五三	△	△一、四六六、三三九	△	△
重要品輸入量	六、四六六、九六六	七、五九九、五七七	△	△九、五〇二、三六一	△	△
米及	三、〇〇〇、七四四	三、〇六六、九三三	△	△六、三六一	△	同上割合
小麦	八、〇三三、〇六六	二、三三三、五五七	△	△四、一六八、四七九	△	△
豆類	九、六七七、四八三	二、六九九、九〇三	△	△二、三三三、四三三	△	△
採油用原料	三、四〇七、七九九	四、七三〇、三〇五	△	△七、三二五、五二五	△	△
砂糖	四、〇七三、六三三	三、七五五、二八一	△	△二、八二二、三三三	△	△
牛	三、一七三、七六三	二、九二二、二四四	△	△一九、六六九	△	△
鳥	九、三六二、一一一	二、四四一、三三六	△	△二、二六五	△	△
皮類	二、三三六、七六八	二、七八八、九八一	△	△四、三〇五、三三三	△	△
革類	二、三四八、六三三	三、六三三、九三〇	△	△一、二八九、二九七	△	△
礦油(原油及重油ヲ除ク)	二八、九〇一、一〇一	九八、一三六	△	△六九、三三五	△	△
礦油(比重〇・七以下)	一、一〇八、二九九	九四、〇四四	△	△一〇四、七三六	△	△
礦油(比重〇・八七三以下)	三〇、五五五、〇〇〇	二〇、八五二、九九	△	△二、六八九	△	△
生ゴム	五五七、三三八	五八一、五三三	△	△二、四二八、四四	△	△
苛性曹達、天然曹達、曹達灰	一、七三三、二八四	二、〇五五、〇五三	△	△三、一七九	△	△
粗製硝酸曹達	五〇九、五七五	一、四七三、二八八	△	△六六、五五三	△	△

粗製硫安(同)	五,000,107	六,344,299	△	一,344,192	△	三〇・三
合成染料(斤)	二,五〇四,四三	四,三六八,三〇六	△	一,八六三,八七三	△	四一・〇
實綿及緯綿(百斤)	九,五七三,一五八	一〇,七八九,五七一	△	一,二一六,四一三	△	一二・一
其他ノ植物纖維(同)	一,一九八,〇二五	一,五四五,〇五九	△	三四七,〇三四	△	三三・四
羊毛(同)	八六七,一六三	八二四,九一九	△	五二,二四五	△	六・三
毛織物(方碼)	六,〇〇八,三五七	五,六〇八,四八七	△	三九九,八七〇	△	七・一
綿織物(方碼)	九,七〇〇,七三四	一四,〇六三,三五三	△	四,三六二,六六九	△	三三・〇
製紙用パルプ(百斤)	一,三三九,二六五	一,三六一,三四七	△	二二,〇八二	△	一・六
印刷料紙(同)	四一五,三九三	一九五,三七五	△	二二〇,〇一八	△	一三・八
燐石(同)	九,五〇四,九五五	九,三二七,八四四	△	一七六,一一一	△	二・〇
燐炭(英噸)	二,六五〇,二八〇	三,三〇三,三三三	△	五五二,九五二	△	一七・三
鐵(百斤)	三五,一八八,六六六	三四,八〇七,六三三	△	三五,〇〇三	△	一・〇
鐵(同)	六,七三三,八三〇	一〇,九〇〇,九〇〇	△	四,一六七,一〇〇	△	七五・九
レール及フィッシュプレート(同)	二九,二二二	五八二,一〇二	△	三五〇,九七九	△	三〇・一
其他ノ鐵(同)	一六,二九二,五九八	三三,四〇三,六五九	△	七,二八〇,〇六二	△	三〇・四
アルミニウム(同)	一八二,七四九	一九八,三三六	△	一五,四七二	△	七・五
鉛(塊及錠)(同)	九三三,〇三〇	一,〇〇九,一五二	△	七六,一三三	△	七・五
銅(同)	一九,六九〇	八二,二九八	△	六二,六〇八	△	七五・六
錫(同)	五三,五九四	六七,六一七	△	一四,〇二三	△	二〇・八
亜鉛(塊錠及粒)(同)	三七四,五四七	四五二,八四八	△	七七,三〇一	△	一七・〇
發電機及變壓機(斤)	三,四四六,五九五	八,四五二,二六	△	四,九五五,六二	△	九五・〇
數(百斤)	三,四四三,三四八	三,四四三,四一五	△	一九,九三三	△	〇・五
油(精)(同)	一七,八七九,二四八	一六,二五八,四四四	△	一,六二〇,七五四	△	九・〇

第三節 國別貿易概況

更に本年の貿易を洲別に見ると輸出に在りては、亞細亞洲を首位に北亞米利加、歐羅巴、亞弗利加、太平洋等の順位で北亞米利加は米國に對する輸出激減の結果本年の順位は第二位となつたが其他は例年と異なる所がなく前年に比べ此等諸洲への輸出額は北亞米利加の四億一千九百萬圓減を筆頭に何れも減少を示して居る。

又輸入に在りては亞細亞洲を首位とする順位には前年と變りなきも北亞米利加の二億三千四百萬圓減を筆頭に何れも前年に比し輸入減少を見せ貿易不振を示したが之世界不況の如何に甚しかつたかを物語つて居るものであらう。

輸 入	輸 出		減少額	同割合
	五 年	四 年		
亞細亞洲	七〇四,〇〇〇,一四三圓	九五,三三三,七六圓	二二,二〇三,六六圓	三三%
北 米 洲	五八,六五五,〇一九	九四七,七四四,六〇四	四一九,〇九九,五五	四四
歐羅巴洲	二五,三六八,四四三	一四七,二四一,七四三	二二,八〇〇,七三〇	一五
亞弗利加洲	五七,〇三九,五二七	六〇,五五四,二二三	三,四九四,五五	六
大洋洲	三五,六三二,六〇一	五四,八四三,八七九	一九,二二一,二七八	三三
南 米 洲	一六,四二四,五八〇	二二,〇〇五,五四五	六,六八〇,九六五	二八
指 圖 式	一八,五六二	二,七三二,九五二	二,五三四,三九〇	三
計	一,四六九,八五三,二九五	二,一四八,六二八,六五二	六七八,七六六,三九九	三
五 年	六三,三三九,二四三	八五,九三三,八〇〇	二二,五九四,五五七	三六
北 米 洲	四八九,四三七,四二〇	七四,三五二,三七八	三三九,九八四,九八	三
歐羅巴洲	二七九,七三三,三九二	四一九,八四三,一六九	一四〇,〇六八,七七八	三

大洋洲	九,二七〇,六五五	一三六,〇〇一,〇六七	四〇,三五四,〇〇一	元
亞弗利加洲	三三,九七〇,七三三	四二,五三七,一四三	一八,五五五,〇七二	豐
南米洲	六,八四四,四七二	一四,三三三,一七六	七,四八六,四九元	豐
保稅工場	一五,三三七,〇四三	一八,三三三,九九一	二,九九六,九九元	六
國別不詳	—	三〇,六三二	—	三
計	一,五四六,〇五〇,八七〇	二,二六二,四〇〇,〇一五	六七〇,一八九,二四四	三

次に主要相手國別に本年の貿易狀況を見るに先づ輸出に在りては前年に比し我國輸出貿易の大勢を支配し來れる米國、中華民國、印度への輸出激減をはじめ、諸他諸國一般に減少し只僅かに亞露、和蘭、南阿等數國に増加したのみで中にも米國の四億七百萬圓減、支那の八千五百萬圓減、英領印度の六千八百萬圓減等は本年輸出貿易不振の重因をなしたものと云はるべく、これが因をなしたのは生絲の對米輸出不振並綿布、綿絲の印度、支那への輸出不振が主なるものであらう。

又輸入にありては米國の二億一千百萬圓減を筆頭に印度の一億七百萬圓減、其他英國、獨逸、支那、關東州、濠洲、加奈陀夫々二千萬圓乃至六千萬圓の間に於いて減少したが此が基因と考へらるるのは米國よりの棉花一億圓弱減、木材三千五百萬圓減、印度よりの棉花八百四十萬圓減、鉄鐵九百萬圓減等であり、又歐洲よりの機械類、其他の減少、支那、關東州よりの棉花、鉄鐵、豆類の減少、濠洲、加奈陀より夫々小麦、羊毛の輸入著減せることも看過せない。

輸出 國別貿易額

支那	五 年	四 年	増減(△)
關東州	二六〇,八五八,八六圓	三四六,六三二,四三圓	△ 八五,八七三,五七圓
	八六,八四四,〇九〇	一二四,四七六,二〇三	△ 三七,六三二,一一三

香港	五五,六四六,三六一	六一,〇六五,一六四	△ 五,四一八,七六三
英印	二九,二六二,三七五	一九八,〇五六,九六八	△ 六八,七九四,五九三
海峽	二六,九三〇,九九	二七,九三六,三三九	△ 九六,四〇六
蘭印	六六,〇四七,六四六	八七,二二五,四五二	△ 二一,一七七,八〇五
佛露	二,四二二,四七七	二,六九五,四〇三	△ 二三三,九四六
亞露	二六,九七三,三五二	一五,〇三三,三五四	△ 一一,九三九,九九七
比羅	二八,三九九,四九九	三〇,五九六,五九九	△ 二,二七七,一〇〇
暹羅	九,四七六,三二二	一〇,六三三,三六八	△ 一一,一五六,七四七
其他	一一,二七〇,九五五	一〇,九六九,四六九	△ 三〇一,四八六
英國	六〇,六八二,四三三	六三,一八三,三五四	△ 二,五〇一,九〇一
佛國	二六,三三三,〇七一	四四,四九四,九五九	△ 一八,一六二,八八八
獨逸	一一,一〇六,四五四	一三,四四六,六一九	△ 二,三四〇,一六五
白義	一,九三三,九七四	二,八九〇,三三九	△ 九一六,三五五
伊利	六,二二〇,五五八	六,一〇八,五四三	△ 一一,〇一五
瑞西	六,〇〇〇,三三七	六,四七二,六九二	△ 二二,六四九
瑞地	二〇三,五五三	六二,三六八	△ 一四二,一八五
致須	二二,一九一	一四,五九四	△ 八,五九七
和蘭	八,〇七四,三九九	六,九七二,八二一	△ 一,一〇一,五七八
瑞典	九三九,〇九〇	八六四,六六一	△ 七四,四二九
諾威	九二一,八三三	三六六,三五五	△ 五五五,四七八
露亞	一,三四五,二四五	二,三〇三,八二九	△ 九五一,五七五
波西	一〇,五八七	一三,六九一	△ 三,一〇四
西班牙	八八〇,五二九	一,二五八,七二八	△ 三七八,一九九

計指 輪 入
支 關 香 英 海 蘭 佛 亞 比 暹 其 英 佛 獨 白 伊 瑞 埃
州 港 印 殖 印 露 島 羅 他 國 國 乙 義 利 西 地
那 州 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東

五年 二、七三、九五二
一、四六九、八五三、二九三
一六、六六六、六五三
一三、四〇五、四九八
五、八二、二〇一
一八〇、四〇五、二四九
二八、五五、三六三
五九、九六三、五〇四
七、九〇七、二八四
三七、二八、四四三
一〇、七五九、六三三
一八、八四三、〇一七
四、八〇六、三〇〇
九、五六一、四三三
一六、六九五、五六六
一〇六、一八三、三三六
八、〇〇四、一三三
四、三九九、一九六
一五、三三二、六二一
一、四三三、七三六

四年 二、一四八、六八八、六五五
三〇九、九七五、三三〇
一六六、三三三、三八六
六〇七、七四五
二八八、一九、六四四
四一、六四、三〇一
七七、三四五、六一九
九、五九〇、五八七
三、八七四、九六〇
一八、〇四四、三三八
二〇、八一、七七二
二、六二七、一八八
一五、〇四五、八三三
二六、一八五、〇五〇
一五七、二七三、九三三
一五、八二八、二八九
七、五五〇、〇五三
一七、五七〇、一五五
一、七七八、八九一

增減(▲) △六七六、七六六、三五九
▲四八、三〇八、七〇八
▲四四、九六六、八八八
▲六九、五四四
▲二〇七、七四、三九五
▲二七〇八、九三九
▲一七、三三二、一五
▲一、六八三、三〇三
▲一四、三四三、四八三
▲七、二八四、六〇五
▲一、九六八、七五五
▲二、一七九、一一二
▲六〇、四八四、三九八
▲九、五四九、四八四
▲五、〇九〇、五七七
▲七、八〇四、一五六
▲三、二九〇、八五七
▲二、三三八、五三五
▲二九五、一五五

其 布 新 濠 共 東 南 埃 其 ウ ブ 亞 智 秘 其 玖 々 加 米 其 葡 土 丁
他 哇 蘭 洲 他 阿 邦 及 他 イ ル ガ ジ 然 丁 利 露 他 馬 コ 陀 國 他 牙 古 抹
其 布 新 濠 共 東 南 埃 其 ウ ブ 亞 智 秘 其 玖 々 加 米 其 葡 土 丁
他 哇 蘭 洲 他 阿 邦 及 他 イ ル ガ ジ 然 丁 利 露 他 馬 コ 陀 國 他 牙 古 抹

一、四三三、七五四
二、五五一、四九五
一、〇三三、六六一
一、〇七三、六三〇
九、四〇八、四四三
二七、〇九六、一四八
一、三四二、七九四
一、三五六、〇三六
三、九五五、一八四
二、六〇一、五四五
二、七一九、一九九
八、五七九、九九九
一、五七二、〇六六
四、四六六、五七二
三、〇六六、三三四
三、三三二、二八五
三、一九三、三三三
三、二二二、六七八
二、八七六、八三七
四、〇七五、〇九〇
四、〇九四、六三二
六、二七一、〇七七
四〇一、〇五〇

一、〇三三、七五四
二、五五一、四九五
一、〇三三、六六一
一、〇七三、六三〇
九、四〇八、四四三
二七、〇九六、一四八
一、三四二、七九四
一、三五六、〇三六
三、九五五、一八四
二、六〇一、五四五
二、七一九、一九九
八、五七九、九九九
一、五七二、〇六六
四、四六六、五七二
三、〇六六、三三四
三、三三二、二八五
三、一九三、三三三
三、二二二、六七八
二、八七六、八三七
四、〇七五、〇九〇
四、〇九四、六三二
六、二七一、〇七七
四〇一、〇五〇

▲五九六、八三五
▲一、三九八、一六五
▲五三、〇三一
▲三八八、〇九
▲四〇七、九七三、三〇七
▲九、二二、三六四
▲三二〇、〇五三
▲七、二八三
▲一、五七八、五七六
▲三、六六、七七一
▲二、四七、五八四
▲四、三二、三三八
▲六、二七、三三一
▲三五、一七二、五
▲八、九六、三三六
▲二、三五五、一七五
▲一、〇二七、一六〇
▲二、四六〇、二〇〇
▲三〇三、六三九
▲一八、五八八、八三三
▲八、六七、九六〇
▲二二、六四四
▲一三三、八七〇

致 須 國	二,七三,八六〇	一,九六〇,七六〇	三三三,〇七七
和 蘭 國	二,九八八,〇六四	五,四六二,四三〇	二,五三四,三五六
瑞 典 國	八,六三四,四八九	一一,〇三五,一八六	二,三九〇,六九七
諾 威 國	五,五〇二,八三九	四,六八〇,九五六	八二一,八八三
露 西 亞	二,五八三,九〇八	三,〇〇〇,九三三	四九七,九九四
波 蘭 國	五,三六八,〇六三	五,四八七,一三六	九九,〇七三
西 班 牙 國	八二七,七三四	七四八,八六六	七八,八六八
丁 古 抹 牙 國	五,三八四,四八七	六,〇五〇,〇〇一	六六五,五二五
土 耳 其 國	五,四三,九一〇	二〇〇,三三七	一四七,九四七
葡 萄 牙 國	八五三,一四九	七二七,六九	一三五,五二〇
其 他 國	一,〇二四,三九八	一,三三三,七〇〇	二二九,三六三
米 國	四四二,八八一,六〇六	六,五四〇,〇〇〇,二四〇	三二一,一七八,六三四
加 奈 陀 國	四六,一六四,四八九	六八,七三九,六四八	三,五六五,一五九
マ キ シ コ	三二七,一七一	七〇〇,八三三	三三三,六六二
珠 馬	二〇,九九三	七五八,一九七	七三三,三〇五
其 他 國	四三,一五三	一〇〇,四六〇	六〇,三〇八
秘 露	二五三,五五五	五九,八九六	一九四,六六九
智 利 國	三,一〇〇,三七三	一〇,四二四,七三三	七,三二四,三六〇
亞 然 丁 國	二,八二二,二三	三,三三三,八八九	四三三,六七六
伯 刺 爾 國	三〇六,〇八六	三八〇,九九七	七四,八八五
伯 刺 爾 國	三二五,八〇六	一五四,六六一	一六一,一五五
其 他 國	四六,七〇四	一八,〇六六	三八,六六八
埃 及 國	一六,三三,七二〇	二五,八四,〇六一	九,六〇〇,三五一

一六

南 阿 聯 邦	一,六八,一五三	一,四七,六〇〇	一,七〇,五五三
東 部 阿 非 利 加	四,四六,三五二	一一,四〇五,七四四	六,九三七,三九三
其 他 國	一,六六,八九九	三,八五九,七三八	二,一六六,八七九
漆 洲	九四,三三八,四八九	一三三,六〇〇,七〇一	三八,二九二,二二
新 西 蘭	三九,四二五	六七七,三三五	二八七,九一〇
布 哇	七三,九七七	一四三,九六七	七,〇一〇
其 他 國	三,四三三,二四	五,一七,〇七四	一,七四一,八七〇
保 稅 工 場	一五,三三七,四三	一八,三三三,九七一	二,九九六,九二九
國 別 不 詳	一,五五六,〇五〇,八七〇	二,二二六,二四〇,〇一五	▲六七〇,一八九,一四五
計			

一、米 國

今此等の事情を窮ふため主要相手國別に就き概況を述べれば次の如くである。

一九三〇年の米國經濟界は全く不景氣であつたの一言に盡きる。即ち前年末の暴落で世界不況の要因をなしたとさへ言はる株式界の漸惡、金融界、產業界の萎靡不活潑は景氣の淵源地と目せられ來たつた當地經濟界を奈落迄陥したの感があつた。左様かくも情なき結果を見せるに至つたのは輸出貿易國である當國が世界不況の包圍攻撃に遭ひ、貿易方面からの手痛い打撃と海外安からの國內物價の慘落が相次いで起きた、めと觀らる。而して年末には商社の破産激増、失業者の續出、銀行の取付など演ぜらるあり正に一種のパニック状態を呈した。本邦の對米輸出に就て見るもこの間の消息が窺はれる即ち生絲の輸出が著しき値下りのあつたのに拘らず尙量的に見て本年は約二〇%の減少を見て居る事から知られ當國の不況はやがて本邦の不況に拍車を加へる態となつた。主なる輸出入品は次の通りである。

輸出

品名	五年		四年	
	数量	金額	数量	金額
豆類	四三九、六六六(百斤)	三、三三八、五八四圓	四三三、四四六(百斤)	六、三四五、三三圓
茶	一四、九九〇	六、三六六、四五二	一三〇、八〇八	八、二四四、六八八
水産物	七、一八〇	二、二一〇、三四三	八六、五〇二	三、〇三七、〇〇四
繭、織詰食品	三、五五六、一八六(斤)	九、三六五、五九九	一四、四四四、六九〇(斤)	二、三八四、八〇〇
植物性脂肪油	一〇三、三六九(百斤)	二、四三九、〇八五	一一、七六二(百斤)	三、三五八、二四四
魚油及鯨油	一、六三〇、四二〇	一、八二〇、四二〇	三九、一四〇	四、二二二、五八七
除虫菊	一、六三〇、四二〇	一、八二〇、四二〇	三九、一四〇	四、二二二、五八七
樟腦	四七、一七〇	二、〇三四、一二七	六九、九九九	三、五〇四、二一八
薄荷	八、二二三	一、一六九、〇〇六	二、三六八	三、〇〇〇、四七五
生絲	二、二九九	二、〇一八、四九九	二、一〇二	二、三四六、五八六
絹織物	九、五六六	二、五六〇、六四五	一三、六五三	四、二八三、三二一
絹織物	四四八、六四〇	三九八、七二五、二〇三	五五五、八九五	七五五、三七七、五二八
帽類	四六五、九三(打)	六、五二七、三〇七	五七二、七六六(打)	一四、七〇二、九四四
紙類	四六五、九三(打)	三、六八八、八六六	五七二、七六六(打)	七、一九九、〇五六
陶磁器	一〇、八二〇、八六一	一、三三三、〇五四	一〇、五〇〇、八〇九	一、〇七四、〇三六
製帽用眞田	二、一三〇(千束)	八、七四七、七五五	三、〇七五(千束)	一、三五四、七五二
刷	一、三三八、七四六	一、三三八、七四六	四、〇二一、四八三	四、〇二一、四八三
ランプ及同部分品	二、七六五、四四五	二、七六五、四四五	三、一三三、二六九	三、一三三、二六九
版具	三、四六九、七七	三、四六九、七七	四、六三三、八三九	四、六三三、八三九

輸入

品名	五年		四年	
	数量	金額	数量	金額
米及穀類	二七、四六六(百斤)	二、三三六、六〇〇	四三、六四〇(百斤)	四、一三八、二一九
小麦	三、三九九	一七、九六一、九三三	二、四九九、五七七	一五、〇四四、七六一
皮類	五九、八五九	二、四七二、三六九	七七、一六〇	三、七二八、四九三
革類	九三、七六六(斤)	一、六五五、四三三	一、九〇〇、三六六(斤)	三、〇九二、〇九五
礦油(比重〇・八七五ヲ超エザルモノ)	五七、八三三(ガロン)	二、〇二五、八九八	四四、八九九(ガロン)	二、六三三、一四七
苛性曹達	四四、四七五(百斤)	二、八四〇、七九九	六四、〇九八(百斤)	四、五三三、三九九
苛性曹達	六九、五三三	三、九一七、〇八四	八九五、一〇三	六、四四四、九〇九
破安	七八、六〇〇(斤)	一、三〇一、一四四	九三、四八五(斤)	一、三〇一、三六六
合成染料	三、八六三、四八八(百斤)	一、六〇〇、七〇三	四、四八五、四六九(百斤)	三、五七三、九三二
棉花	四、〇八五、四七七	四、三三三、五九五	三、六三三、〇四四	四、二三四、六三三
燐礦	五、九九五、九四四	二八、三三三、八六二	六、四三三、〇八三	三、七二五、〇一九
其他ノ鐵	四、〇四四	一、九五五、九六五	一〇八、五〇〇	五、八八〇、七九五
アルミニウム	三、五〇四、九四六	四、一一二、二二二	三、一〇〇、五〇〇	四、四七四、六五四
鉛	一、二七六、九三三(斤)	一、四四六、〇五〇	四、五七三、七五五(斤)	三、九三三、三七七
自動車及同部分品	二、四四六、〇五〇	二、四四六、〇五〇	三、八八六、八三三	三、八八六、八三三
發電機類及變壓機	三、三二九、七四九	三、三二九、七四九	六、三九七、一六七	六、三九七、一六七
其他ノ機械及同部分品	—	—	—	—
木材	—	—	—	—

一、支那

本年の吾が對支貿易は輸出入共甚だ不良であつた、世界的不況、例の内亂、匪賊の活動が多少影響したであらうが、主なる原因は銀暴落による當地經濟界の大萎縮にあつた事は否めない。海關發表に據ると本年支那の對外貿易額二十二億四百五十九萬九千海關兩餘で前年度に比べ約三、三%の減少内輸

入十三億九百七十五萬五千海關兩(三、四%増)輸出八億九千四百八十四萬三千海關兩(一一、九%減)記録的入超を見た。

而して本年の貿易額が前年に比し輕減に過ぎなかつたのは銀貨を以て計算せるによるもので若し金貨を以てせば驚くべき減少であることが知られる。

今當地輸入貿易に於ける各國の持分を示すと次表の如く日本依然第一位を占め米國之に次ぎ印度棉花輸入増加のため第三位に進み英國第四位となつた。

國別輸入額 (海關兩)

國別	一九二九年	割合	一九三〇年	割合
日本	三三,一四一,六〇〇	三五・三%	三三,一四一,六〇七	三四・三%
米國	三〇,八四三,六六七	一八・〇%	三三,二七七,三六六	一七・四%
印度	五四,四七九,四六四	四・五%	一三,一六八,四七七	九・九%
英國	一九,一四八,九六九	九・三%	一〇,八二五,七九三	八・一%
獨逸	六七,〇七五,八三四	五・三%	六九,一〇五,三五七	五・二%
蘭領南洋	五五,九九八,三五六	四・七%	四八,三六〇,六九九	三・六%
比律賓	二五,七七三,三八八	二・〇%	二七,四五六,八二七	二・四%
佛國	一八,一八五,一六八	一・四%	一六,九六六,八八五	一・三%
加奈陀	三六,四七六,九六七	二・二%	一三,五二七,四七六	一・二%
香港	三二,四八一,〇九九	一・九%	二八,三九九,九三三	一・五%
其他	一三,七二六,七九九	〇・八%	一四,五六六,二九三	〇・九%
計	一,二八,三三二,三九一		一,三三,八三三,九八六	

對支重要輸出入額を列記前年と對照せば次の通りである。

輸 出

品名	數量		價 額	
	五 年	四 年	五 年	四 年
小 麥	一,三三七,四七〇(百斤)	一,七六六,八八〇(百斤)	九,九〇六,七九圓	一五,七七一,八五圓
粉 糖	三,二二三,三三三〃	二,三九九,五五三〃	三三,七七一,六三九	三三,〇八四,六九五
水 産 物	六六,一〇一五〃	七五,一七二〃	五,九九五,四六一	八,七七七,二八五
寒 天	一,五三七〃	一,二五〇〃	二五六,一一一	二七三,三三二
罐、罐詰食料品	八九九,三九九(斤)	九九九,五九四(斤)	三五〇,九八五	七二五,三五四
麥 酒	七,八六六(石)	八,五九一(石)	七二七,九〇九	八五〇,五八九
魚油及鯨油	一,八六五(百斤)	三,五五五(百斤)	三三,二六〇	五,一六〇
石 鹼	—	—	—	—
燐 寸	一,四五六(百斤)	五,二九九(百斤)	五四一,〇四九	四九〇,二二六
綿 絲	三四,五〇七〃	五三,九二一〃	三四,三七五	三三,八七一
綿 織 物	四六,四九九(千方碼)	五〇,六五五(千方碼)	二,五七九,六三〇	六,六五〇,五四三
毛 織 物	—	—	—	—
絹織物(人絹織物共)	—	—	—	—
綿フランクセット	三,八六六(百斤)	四,七〇六(百斤)	一五,二二五,九五〇	一四,四三〇,四五六
メリヤス製品	六二,五三三(打)	四六,六三六(打)	一,一五〇,三六二	一,四三〇,五六八
帽 子	一〇三,六五三〃	一四九,九〇四〃	二,一〇八,八二五	四,四三六,四五六
鈕 釦	—	—	—	—
身邊裝飾用品	—	—	—	—
紙 類	—	—	—	—
石 炭	一,三三三,九〇六(英噸)	一,二二二,七七一(英噸)	一八,四九六,二九四	一六,三九八,三三〇
	—	—	二二,五二〇,九八三	二二,五五五,五六五

セメント	六三、八五九(百斤)	四二、七〇〇(百斤)	八四、三三六	六〇、一三五
陶磁器	—	—	一、六九、三三六	二、三〇一、三〇三
硝子及同製品	—	—	一、九八、八〇〇	二、四八、一八八
鐵	三〇三、三三四(百斤)	二六、三〇〇(百斤)	一、七五、三六七	一、五三、三二一
眞鍮	三〇、五〇〇	三〇、八五六	二、〇〇五、九四〇	二、四三、八四九
鑄製品	—	—	一、八九五、二六五	二、〇三二、一九七
ゴムタイヤ	一八、八五九(百斤)	一八、六八八(百斤)	五、三六五、〇七七	五、三六、〇五四
機械及同部分品	—	—	二、七五、九三四	四、二二、〇一〇
木材	—	—	三三、〇九三	三、九九、五一一
洋傘	—	—	一七、六九九	一、六六、〇八〇
ブラッシュ	—	—	八五、七七一	一、一六、三五四
ラムプア及同部分品	—	—	四三、二六三	六、四、六三三
靴	—	—	—	—
輸入	五四二(百斤)	九五(百斤)	二、五五四圓	八、五四九圓
米	—	—	八〇二	一、五九七、六八八
小麦	二、五九九、三三〇	一、七三、二四〇	二、八九七、四四〇	二、〇七七、六六一
豆類	二、四七、二九九	三〇、三二九	一三、〇五九、三〇六	一九、九五、一三〇
探用原料	二四八、八二七	三三、〇五三	六、七九二、〇九五	五、六〇六、九〇七
牛肉(生)	九三、六二二	一三、九九四	二、八七一、一三七	三、九七二、三九九
鳥卵	一三、一〇五	一四、七七七	三、六五五、〇二五	六、三九〇、六五八
皮類	一九、三九九	二〇、二七二	四、一〇、九七	五、三六、〇五

苛性曹達、曹達灰、天然曹達	一三四、〇九四	一三、〇〇〇	六〇、〇七三	六五、七七
棉花	七三、八四六	七六、六三七	二、九八五、三四五	三、六八、八八
其他ノ植物纖維	二九四、六五五	三九、六七七	四、四九、七五六	八、五七、四九
羊毛	六四三	二、五〇二	五、四、一八三	一、六〇、〇三三
石炭	四四九、三〇(英噸)	六二、八八(英噸)	五、三九、三七三	七、六三、二七
鐵	一四、一五、一七五(百斤)	一七、一九五、七七(百斤)	八、四五〇、三二	一一、七五五、二六
銑鐵	五七、九九	九四、三六八	一、四八、三五二	二、七九四、八六三
鉛(塊及錠)	—	三	—	三六
錫(塊及錠)	一九、六五	一六、七九九	一、七〇、一〇五	三、六六、五〇九
木材	—	—	二九九、九〇八	八、七六、九九九
穀類	二、七二、五七七(百斤)	二、四三、三九九(百斤)	八、三三、三三五	八、七六、九九九
油類	九、四四、二六	八、八〇、六二	三、一三、三五九	四〇、五二、九六七

前表の如く本年の對支輸出は銀漆落其他の影響を受くること甚だしく精糖、紙類、石鹼、鐵、セメント等の若干を除いては綿織物を首位として何れも其の輸出額前年に比し減少した。一方輸入に在りても内地一般の不振に累せられ豆類、生牛肉等若干を除いては何れも前年より減額を見た。

三、印度

最近の印度經濟界は對外的關係よりも外内的關係から逐年疲弊を増しつゝあるやに考へらる。一九二七—二八年の紡績罷業の頻發、本年のガンヂー一派の民族運動による政治的動亂乃至は世界不況が如何に當國の經濟界を疲弊せしめたかその對外貿易から之を見るもその一斑を知る事が出来る。即ち本年印度の輸入は一、八四七百萬留比、輸出は二、五一八百萬留比にして前年に比し輸入六三九百萬留比、輸出六九七百萬留比の減を見た。

我對印度貿易亦前記對內關係の餘波著しく輸出一億二千九百二十六萬二千圓、輸入一億八千四十萬五千圓を見輸出
入共前年に比し著減を見た。
主なる輸出入品は左の通りである。

輸 出

品名	五 年		四 年	
	輸出	輸入	輸出	輸入
綿織物	六〇、二八(百斤)	六、五五、九六六圓	八、五四(百斤)	三、四八、三八圓
綿織物	四〇四、二五(千方碼)	六、二六、二五四	五八、一〇(千方碼)	九、一三八、九九七
絹織物	—	一六、七、五二三	—	二四、七七、〇三三
メリヤス製品	三、三〇三、七六〇(打)	七、九四八、九一九	三、三八一、三〇三(打)	九、九二八、七二二
身邊粧飾品	—	一、六五五、七九五	—	三、〇五四、一三三
陶磁器	—	一、八六七、三六七	—	二、五五八、九九〇
硝子及同製品	—	二、八八八、〇〇七	—	四、〇八五、七〇一
眞鍮	—	四、六九五(百斤)	—	五、三三四(百斤)
鐵製品	—	一、八五九、七五五	—	二、五二五、八四九
木製材	—	一、七二、五五一	—	二、三〇四、四五九
皮革	—	二、五二八、五二二	—	三、三九、五六四
草類	—	一、〇九九、三三七	—	一、四二二、二二四
豆類	—	—	—	—
生花	—	—	—	—
其他植物纖維	—	—	—	—
鐵	—	—	—	—
鉛	—	—	—	—

輸 入

四、英 國

本年の英國經濟界は全く受難の年だつたと云へる、金融界並事業界の不活潑は前年度に比し更に甚しく失業群の漸
増は政府の憫を一層深めた感がある、而してその對外貿易を見るに輸出五億七千五百三十三千磅、輸入十億四千四百
八十四萬磅、差引入超四億七千四百二十八萬七千磅で前年に比し輸出二二%、輸入一四%の減といふ未曾有の不成績
を示した。

本邦との關係を見ると對英輸出六千六十八萬二千圓、輸入九千二百五十六萬一千圓にして前年に比し輸出二百五十
萬圓、輸入六千四十八萬圓餘の減で英國の對外輸出貿易不振の一斑を示して居る。

輸 出

品名	五 年		四 年	
	輸出	輸入	輸出	輸入
豆類	三二、六九(百斤)	二、三六、五七三圓	五、六一、九五(百斤)	五、四九、九五圓
罐詰食料品	九〇九七、九二(斤)	四、八七四、五六五	二、五四、六九(斤)	五、五三、一九
植物性脂肪油	一九〇、八四四(百斤)	三、五四九、六九九	八五、二〇五(百斤)	二、二四、二九九
魚油及鯨油	一八九、六五四	二、〇七六、二三五	八三、〇六	一、〇五三、六六七
生糸	三、三五〇	二、九四、二〇六	三、一五九	四、一一、一五五
絹織物	—	六、三三、七三三	—	一〇、三三、〇〇五
メリヤス製品	二、七〇四、八四二(打)	六、九〇、六九三	二、二六、〇三三(打)	七、〇八、二二五
帽子	一七〇、四三	一、一六八、〇三四	三三六、一五	二、五九八、三三五

鈕釦	九六〇、五七七	八三三、九四六
陶磁器	七九、八五五	五二七、四七二
木器	二〇三六、三五三	二、三四六、二七〇
製帽用真田	八四七、六六一	二、二九七、千束
刷具	六五四、八六六	一、二九七、〇五一
版具	一、六七七、八八四	七六六、六一〇

輸入

皮類	九、三三〇(百斤)	四五〇、二五〇圓	一六、三三五(百斤)	一、〇二一、七〇〇圓
革類	三四一、九五斤	六七二、五四七	三〇、九九六(斤)	九〇七、九九七
苛性曹達、曹達灰、天然曹達	五三八、〇八四(百斤)	三、〇四五、七三二	三〇、二七九(百斤)	三、七六八、六九九
硫安	一、三五六、一四六斤	八、五二一、一三三	二、三八、二六斤	一七、六六六、一〇八
毛織糸	八五五、九五(斤)	一、四八、五九三	一、二八八、九五(斤)	三、三六八、三三七
綿織物	七〇二、九四(方碼)	三、七四二、八四九	九、七三三、七七(方碼)	六、三二一、三〇八
毛織物	—	八、九六、四三四	—	一五、〇三三、六二八
印刷料紙	五九、五七(百斤)	一、一五三、〇五四	八〇、六九(百斤)	一、七二一、五二七
其他ノ鐵	一、七五六、三〇斤	三、六四〇、〇三三	二、八六、三四斤	三、七四三、三五七
發電機及變壓機	九四六、六九(斤)	八七九、六六七	一、二五、五五(斤)	一、一八六、八〇五
其他ノ機械及同部分品	—	三、九四七、四三六	—	三、一三六、二八四

五、獨逸

國際經濟市場に於ける最近獨逸の活躍は著しく、其の對外輸出貿易額は逐年増加を示し來たり戰前の地位を著々各

市場において奮回しつゝあるやに聞くが本年は當國亦世界的不況の影響から免れ難く其の輸出入額は夫々一〇%、二二%の減退を見たと言はる。
 而して本邦との關係を見るに我對獨逸輸出一千三百四十四萬七千圓に對し輸入は一億六百十八萬三千圓にして常に輸出は輸入の一刻内外である、しかして取引額は逐年増加の傾にあるもので(本年は例外)輸出品が著しく原料乃至特産的なるに對し輸入品が世界的のもので工業の卓越によるものなる事が窺はる。
 我國の主なる輸出入品を見ると次の通りであつた。

輸出

寒天	二、五二(百斤)	四九六、三〇〇圓	五、三三(百斤)	一、〇八八、三五六圓
罐詰食品	一〇一、五三(斤)	五、一九七	三三、〇〇(斤)	一、八七、一七〇
植物脂肪油	四一、〇五(百斤)	九四三、八六九	一六、五八(百斤)	三三六、七九六
薄荷油	一八二斤	六四、九九	二、三三斤	九六六、八六九
魚油及鯨油	一〇一、九七斤	一、一四九、七〇〇	四七、〇三斤	六九二、四八二
樟腦	五六斤	八七、四五二	一、〇五五斤	一、四〇、三三三
絹織物	—	六九〇、二五八	—	一、三二七、五七六
鈕釦	—	五五二、六五八	—	七二一、〇〇四
紙類	—	一七三、三七二	—	三三二、一九九
陶磁器	—	三二七、八二三	—	二九七、三五五
製帽用真田	—	五三三、二八五	—	六三六、三三九
玩具	—	一、四〇〇(千束)	—	一、七五五(千束)
器具	—	二六七、八九八	—	四三八、三七三

品名	五年		四年	
	数量	金額	数量	金額
革類	七、九五(斤)	五四、一八(圓)	七、四三(斤)	五九、四三(圓)
硫酸安	二、八九、〇九七(百斤)	二六、九三、三六一	三、〇四、九八(百斤)	三、二四、六七一
合成染料	九七五、二〇(斤)	二、五八六、九七	二、四四、七八(斤)	五、三五五、九三五
毛織物	一、九〇、八七二(方碼)	四、五八四、九九五	二、〇四、九九六(方碼)	七、一七七、五五
綿織物	一、五五、九八(方碼)	一六、〇二二	一、七五、五二(方碼)	一八、九〇八
毛織物	—	二、〇一〇、一〇八	—	三、九四二、九六
製紙用バルブ	四四、二九(百斤)	六四、五三、三四	七三、一三(百斤)	七三、四三
印刷用紙	一〇三、四九(斤)	一、〇四五、八三一	四三、〇八(斤)	八二七、九七
銑鐵	八〇、二八(斤)	三、四〇、九二三	七六、五五(斤)	三、二二、六二七
レール及フィッシュプレート	一〇五、四八(斤)	四、五四、四九三	二九六、一五(斤)	一、三〇〇、九〇
其他ノ鐵	三、三三、九八(斤)	一七、七八〇、五五二	五、九六六、三三(斤)	三、四、五九、六三
アルミニウム(塊錠及粒)	二、四四(斤)	七、四八、二五三	六、六二(斤)	四〇三、五四二
發電機及變壓機	五、七六(斤)	八六、九九一	一、五七七、四五(斤)	一、四六、八九五
其他ノ機械類	—	一五、六五三、一三四	—	一九、五七五、三三四

六、佛 蘭 西

世界恐慌の只中にありて生産高や貿易高も大した減少を見せず財政状態も満足すべき状態で失業の聲も殆ど聞かれなかつた佛國は世界經濟不振時における幸運兒の觀あつたが年末に近づくともはや世界不況に巻き込まれたの觀があつた。

即ちその對外貿易額は輸入五二、三四四萬法、輸出四二、八三〇萬法で前年に比し輸入一〇%、輸出一四、六%の減少を見せ佛國外國貿易の基調たる原料輸入、全製品の輸出の原則は美事破れた。

我が對佛貿易を見るに輸出二千六百三十萬二千圓、輸入一千六百六十三萬六千圓にして歐洲においての我出超相手國たる事は氣強い感がある。

主なる輸出入品は次の通りである。

輸 出

品名	五年		四年	
	数量	金額	数量	金額
屑糸、眞綿	九、五五(百斤)	一、九七、一六〇圓	二六、三六(百斤)	五、六八、五四九圓
生糸	一〇、三三(斤)	八、四〇、一〇一	九、七五(斤)	一三、三五、一一四
絹織物	—	四、四三、六六〇	—	一〇、七四、五七一
陶磁器	—	八八三、七三〇	—	六、六六、四八三
製帽用眞田	一、四三(千束)	五〇三、〇七三	二、六六(千束)	一、〇五三、八三〇

輸 入

品名	五年		四年	
	数量	金額	数量	金額
合成染料	四、七五(斤)	一、九六、六三圓	三、四四(斤)	六、六〇、四九五圓
毛織物	二、五、〇九(斤)	七、五三、一六〇	三、三九、八六(斤)	一、一七三、九七七
毛織物	—	二、六八、四四九	—	五、九〇、三五二
アルミニウム	八、八三(百斤)	五〇〇、四九九	三、六九(百斤)	一、一五三、五七七
其他ノ機械類	—	三、五七、七五七	—	四、一七、六〇一

七、比 律 賓

世界的不況に備えられたのは各國共であつたらうが就中農業國の受けた苦痛は他の工業國の夫にも増して甚しかつた様である。

主産物たる農産品の本年の如き暴落を見ては此等農業國に活氣のあらう筈もなく其だけ又此等を相手とする工業輸

出國の悩も著しかつたと思はる。

比律賓も此の例で世界的不況は當地農産物の暴落を來たし貿易は極度の不振を見、多年出超を誇り來たつた貿易尻も本年は激減極めて危険に見えたが對米輸出の出超からやつと入超を免れた。

即ち其の對外貿易額は輸出二億六千六百三十三萬ベソ、輸入二億四千六百十八萬ベソで前年に比べ輸出六千二百五十餘萬ベソ、輸入四千八百萬ベソの減退を示したが我國對比貿易を見ると、輸出二千八百三十六萬九千圓、輸入一千七十五萬九千圓にして前年に比し輸出二百二十二萬八千圓、輸入七百二十八萬五千圓の減少を見依然輸出超過相手國である。

主なる輸出入品を列記すると次の通りである。

輸 出

五年 三、三三、二五八、三六圓

綿織物 六、三三、二五八

メリヤス製品 一、五、四、五九(打) 三、〇六、五九〇

セメント 七、五、八二(百斤) 九、五、七三

四年 三、六、五〇、三三圓

綿織物 六、六、五〇、七四

メリヤス製品 一、四、四、六九(打) 三、三、八、七七

セメント 九、九、四二(百斤) 一、四、〇、一五〇

五年 八、八、七三、六五圓

麻類 八、八、七三、六五圓

四年 二、五、二九、二四圓

麻類 二、五、二九、二四圓

八、蘭領東印度

比律賓の項で述べた如く當國亦世界不況による苦痛を一入ひどく味つた原料輸出國の一つである。農産物の價格低下、輸出不振は著しく輸入力を減殺し農園の經營難による閉鎖、土人の購買力減少に因る商舖の破産等續出で當地經

濟界は全く不況裡に終始した。

我が對蘭印貿易も亦人絹を含む絹織物輸出の進出を除いては全般的に縮少を見た。

主なる輸出入品を見ると左の通りである。

輸 出

五年 八、八、八二、六二圓

綿織物 一、二、八、五、二、六、四、六圓

メリヤス製品 七、四、七、七三(打) 一、七、〇、三、三三

セメント 二、六、七、五五(百斤) 三、二、三、七、六六

陶磁器 二、三、五、六、七

硝子及同製品 一、〇、四、五、五

鐵製品 一、〇、三、〇、五

ゴムタイヤ 一、七、六、三(百斤) 一、九、〇、四、七

四年 六、四、〇、五圓

綿織物 一、三、四、三、三、六、三、六圓

メリヤス製品 九、四、七、四六(打) 二、六、九、四、四二

セメント 二、四、六、八五(百斤) 三、四、八、八、七三

陶磁器 四、九、七、三、六

硝子及同製品 一、九、三、三、四

鐵製品 一、七、五、三、七

ゴムタイヤ 二、〇、七、五(百斤) 二、四、三、三、一

五年 四、〇、七、二、四、九(百斤) 三、五、三、〇、八圓

砂 四、〇、七、二、四、九(百斤) 三、五、三、〇、八圓

糖 四、三、九、九、九(百斤) 三、六、五、〇、〇圓

生ゴム 六、六、三(百斤) 二、一、五、六、〇

四年 三、六、五、〇、三三圓

砂 三、六、五、〇、三三圓

糖 三、九、八、二、二(百斤) 三、七、七、七〇

生ゴム 三、〇、〇、六(百斤) 一、八、〇、六、七

九、海峽殖民地

これも原料輸出國の一つ然も原料生産國として出超を例とし來れる當國も主産品たる護謨及錫の暴落で其の貿易は極度の不振を見輸入七億五百萬海峽弗、輸出六億五千四百萬海峽弗で前年に比し輸出二億六千七百萬海峽弗、輸入一

億七千四百萬海峽弗の減少、入超額五千百萬海峽弗を示した、翻つて我が對海峽殖民地貿易は輸入著減を見たるも輸出に在りては綿布、食料關係品の輸出増加のため減少は僅々百萬圓程度に止つた。
主なる輸出入品左の通りである。

輸 出

水産物	三、四四(百斤)	九五、七四圓	四年	五、九六(百斤)	二五二、三七圓
綿織物	四、五三(千方碼)	二、八八、八四圓	五年	二九、四七(千方碼)	五、九七、八四圓
絹織物	四、四九、四二圓	—	四年	六、〇七、九九圓	—
石炭	一九九、五六(英噸)	二、五八、四七	五年	三三九、三〇(英噸)	三、三二、一三〇
セメント	一、三六、一八七(百斤)	一、五九、七三	四年	六四三、八八(百斤)	九三、〇〇一
ゴムタイヤ	六、八五	七、七、二〇	五年	九、三三	一、〇四、五、五九
木材	一、三、八四、二九	—	四年	一、五、五、五三〇	—
生ゴム	三、八、五五(百斤)	二、六五、四六圓	五年	三、七、七五(百斤)	三、八〇、〇三圓
錫	一七、一四、三三	二、四九、〇三五	四年	一六、五九、五七	二、二七、五八三
	二九、三三	二、七、八、〇〇〇	五年	三、九八	四、三三、四八〇

一〇、カナダ

世界不況による商品の全般的低落、殊に農産物の暴落は當國經濟界に著しき打撃を與へた様である。景況の結果を示すと言はれる貿易額に就て見ると輸入十億八百萬弗、輸出八億八千六百萬弗で前年に比し夫々二億九千一百萬弗、二

億九千六百萬弗の減少を見せ輸出における衰退が著しい。

我對加奈陀貿易を見るに輸出は一千七百八十八萬五千圓、輸入は四千六百十六萬四千圓にして前年に比し輸出の減少は輸入の夫に比し遙かに低位にある、輸出の主なるものは絹織物、生糸、茶、陶磁器等の全製品であり、輸入は小麦、木材、パルプ、鉛、亜鉛を中心とする工業原料用品であるが、兩國の取引は尙一層伸びるべくして伸びないのは何故か。我國業者の徒に米國の大にのみ注意を奪はれ今一つ積極的に出でざるためではなからうかと愚考さる。

主なる輸出入品は左の如くである。

輸 出

茶	一八、三六(百斤)	八〇三、七九圓	五年	二六、五〇(百斤)	一、五〇、八八圓
生糸	三、六五	三、五八、九六〇	四年	四、三三	五、六九、八三四
絹織物	—	五、三、四、〇八	五年	—	九、四八、三二八
陶磁器	—	一、三九、五〇八	四年	—	一、六五、〇一一
小麦	三、九七、五〇(百斤)	二、四、八五、四四圓	五年	六、六九、六〇(百斤)	三、二五、三〇二圓
パルプ	七、九、三六	五、四、五、五七〇	四年	五、七、六五	四、六五、七二四
鉛	四、八、〇三	五、〇、四、四八七	五年	五、五、五九	八、一七、六三四
亜鉛	二、四、八、三五	二、〇、〇、七二七	四年	一、九、二〇八	三、五、五、〇四
木材	—	六、七、三、七九六	五年	—	五、二〇、一五四

一一、アフリカ

支那、英領印度が近時吾が好輸出市場たる地位から漸次影を薄めんとせるに對し漸次好市場化しつつあるのが當大

陸であらう。
 即ち埃及、東阿、南阿を通じての我が輸出最近の發展振が之を如實に説明して居る。
 本年の我が對アフリカ貿易額は輸出五千七百萬圓、輸入二千三百九十七萬圓で前年に比べ輸入の著減なるに對し輸出の減少は極めて少額で物價低落を念頭に入れんか寧ろ量的には増加の方かと考へらる。
 主なる輸出品は綿織物、絹織物、メリヤスシャツ及靴下類其他雜貨であり、當大陸は我が市場としては比較的新しく商船航路開始とともに極力邦品の宣傳に努めたのと兎角八方に塞つた我輸出業者窮餘の良策の賜であらう。
 主なる輸出入品は左の通りである。

輸出

品名	五年		四年	
	数量	價值	数量	價值
燐寸	六〇〇(百斤)	二六、七四圓	一、二五(百斤)	五、四三〇圓
綿織物(糸埃)	九、四四〇	六三、二七圓	一〇、四四〇	一四、五三一
綿織物(埃)	一〇九、〇二五(千方碼)	五、五五三	一〇七、四四〇(千方碼)	四、四九六
絹織物(埃)	三三、六六〇	三、七三、八六三	三三、七八〇	三、〇五、六三五
絹織物(埃)	二、九六六	二、〇四	二、一五、二六	二、一五、二六
綿タオル(埃)	七、二二四(打)	三三、六九	一〇、七九(打)	三六、〇一〇
絹製手布(埃)	一、四七〇	六、一五〇	一三、一五七	三五、二〇四
メリヤス製品(埃)	二四、四三〇	七、一八七	三〇、五〇〇	九、二八九
鈕釦(埃)	四三六、三六〇	一、八三、三九	八四七、二七七	二、三九、三三四
陶磁器(埃)	五八、五三〇	一、四四、一五三	四三三、四三六	一、三九、六六八
		二六、一三九		四四、八三三
		一一九、四八〇		一〇、一九八

輸入

品名	五年		四年	
	数量	價值	数量	價值
硝子及同製品(南)		一三、七六一		一三、九、四九五
鐵製品(埃)		一四、四八八		二六、一四四
木材(南)		四六八、七四四		三六七、七六
瓦具(南)		一三、九七五		一四八、五三六
曹達灰	五二五、四八(百斤)	一、七三、七六圓	五九七、二五(百斤)	二、一八、八三圓
棉花(埃)	一八三、五八〇	二、五五、四七六	三三、五七〇	三、一七、八六八
羊毛(南)	一〇、九〇	一、九〇、八三	一四、三〇	三、三、三六一

一一一、濠洲

我が國は當地より主に羊毛、小麦を輸入し、絹織物、綿織物、木材を供給するもので大體年額四千萬圓餘の物資を與へ一億三千萬圓の物資を輸入し差引約九千萬圓の入超を見來たつたが最近當地の政界、經濟界は共に行詰り來れるものゝ如く本年は世界的一般不況と當地特別事情により生産界は破産に瀕し且財政の行詰と相併行して失業者の續出、爲替相場場の軟弱は外國貿易を極めて不利な立場に置くに至りのみならず四月の高率なる新關稅の實施はいよゝに迫車を加へた結果となり貿易額殊に輸入額は著しき減退を見せ殊に織物類、自動車類、機械類、石油、衣服類の減退は甚しかった(濠洲は世界的不況をより深く味つた一國である)翻つて吾が國との貿易關係を見るに本年は世界的不況による物價及前記當地特殊事情に累せられ貿易額は前年に比し著しく減退して居る。
 本邦對濠洲貿易額並重要品輸出入額を示すと次の通りである。

項目	五年		四年	
	數量	價值	數量	價值
輸出合計		三五、四六、三六圓		四、〇五、〇〇圓
輸入合計		三五		三五

罐、罐詰食料品
植物性脂肪油
薄荷油
魚油及鯨油
除虫菊
樟腦
生絲
絹織物
絹織物(合人絹織物)
綿タオル
絹製手布
メリヤス製品
帽子
鈕釦
身邊裝飾品
陶磁器
硝子及同製品
鐵製品
機械及同部分品
木材
製帽用眞田
ブラッシュ
ランプ及同部分品

一、二七四、九九(斤)	八二〇、四八三	一、三三三、四三(斤)	一、〇五、五〇三
二、六四〇(百斤)	三三、四三	七、七三(百斤)	二〇〇、九九
一〇〇〇	三、五〇一	三〇〇	一三、八四〇
一六、六六〇	二二五、五七四	九、〇六〇	一四八、九七〇
九九〇	五、四四六	一、三三三	八、一八八
七四〇	三、三四〇	八六七	一四八、二六
二、七三〇	二、七三〇、〇九〇	一、七二二	二、三三三、四〇〇
一四、一五(千方碼)	三、四一、五九三	三、七五(千方碼)	三、七五、三三六
一五、二七(打)	一三、七九七、〇一八	一五、二七(打)	一三、七九七、〇一八
一、五九二	七、〇四九	二五、四七(打)	二七、五五
一七、八五	五、四七一	七、三四二	二七、九九七
五、九二	三、七、三六四	二〇、五〇〇	七九、五四九
一八〇、八八	一五、七七六	六、四六六	七九六、七五九
一五、九九	七、九、九九	一、一五九、三〇八	二二、二二七
一、八五、七五八	五、四八一	一、一五九、三〇八	一、一五九、三〇八
一六〇(千束)	七、七〇一	一、九(千束)	二、一九〇、三三三
一、八五、七五八	五、四八一	一〇〇、四八〇	一〇〇、四八〇
一、八五、七五八	五、四八一	一三、〇六	一三、〇六
一、八五、七五八	五、四八一	一四、一二七	一四、一二七

器具 輸入

輸入合計	九四、三八、四九圓	五	三、五〇、四八七
小麦	一、七六、三九(百斤)	八、六八、五〇一	
牛肉(生)	三、八六五	八五、八七	
皮類	七、八五	三〇、六七	
牛脂	一八五、五八	三、四六、六四	
粗製硫酸アムモニウム	一四、九四	九、四〇〇	
羊毛	八四八、三九	七、三六、〇一八	
鉛(塊及錠)	五、六二	五、六二、五五	
亞鉛(塊錠粒)	一四九、七三	一、九六、三五五	

輸出	三三、六〇、七〇圓	四	四三、七五九
小麦	二、四〇、五八(百斤)	一五、四七、八六三	
牛肉(生)	四、七九	一、〇六九、一一	
皮類	六、二六八	三、四七、六六九	
牛脂	一八七、五九五	四、四二、五九五	
粗製硫酸アムモニウム	二四、五五四	一七、八七〇	
羊毛	七、五、一一	九九、〇五九、〇二七	
鉛(塊及錠)	九、〇九	一、三四二、八四〇	
亞鉛(塊錠粒)	一七五、九三	三、二八、六三	

第二章 重要輸出品概況

支那	一、三三七、四三擔	五	九、九七、七千圓
小麥粉	一、七六六、八八擔	四	一、五、六、七千圓
支那	一、三三七、四三擔	五	九、九七、七千圓
小麥粉	一、七六六、八八擔	四	一、五、六、七千圓

關東州	三六〇五七	二、九九	一、〇八八、九五	九、五九四
海殖	三、九二八	三	—	—
蘭印	二、五九五	一三	一六、五七一	一四六
其他	二五七、七五二	一、七六六	一七〇、九九二	一、四〇四
全國計	一、九九、七五八	一四、四八〇	三、〇三三、三九	二六、八二六
内阪神兩港	一、五〇、三五	一、一七	五八三、九五七	五、八〇〇

本年阪神兩港本品の輸出は數量十五萬餘擔、價額百十七萬七千圓餘にして前年に比べると數量四十三萬四千擔、價額四百六十二萬圓餘の激減を見た。

本年世界の小麦生産は大豊作で需給は甚しき供給過剩に陥り過剩高三億七千六百萬ブツセルと唱へられ市價暴落豊作飢饉を現出し就中從來眠れる露國小麦の世界市場への割込は本品市價の暴落を助長した様で主要生産國たる米國、加奈陀、アルゼンチン、濠洲の苦勞や切なるものがあつた。

而して本品の輸出はこれがため反つて相當浦潮、海殖及蘭印地方に進出した模様であつたが主要輸出先たる支那が前年來の持越品相當ありしと銀暴落のため消化大いに衰へた事は本品輸出の激減の重因であらう。

精糖

昨年度世界の産糖高は米糖の天候不良による不作並玫瑰糖の金融關係よりの製産制限のため二千六百八十八萬噸、前年度より四十六萬噸の減少であつたにも拘らず世界的不況は本品需要を著しく減ぜしめ主産國ストックの激増に行請り玫瑰、爪哇先づ屈し年末遂に玫瑰の提案でブラツセルの世界砂糖限産會議を見るに至つたが一方内地においてもその供給額は北海道、沖繩、サイパン、臺灣産糖の増加によつて五年度一千九百萬擔に達したが需要は支那關稅引上による見越輸入の少量増加したのみで内地消費は不況の深刻化殊に農村の疲弊で年々の需要増加も久し振りに相當な

減退を示し繰越高約百萬擔を見るに至り過剩の結果は市價の記録的崩落となつた。

全國輸出	五年	三、三七、二九擔	三、三〇、九七擔	五年	二六、七四千圓	四年	二九、九四七千圓
大坂港	五年	一、五五、五二	一、九八、九二	五年	一、〇五、六	四年	二、四〇九
神戸港	五年	一、〇〇七、〇四	一、三二一、〇五	五年	八、四四四	四年	七、八〇〇

本年阪神兩港の輸出高は數量百三十七萬擔餘、價額九百五十五萬圓を見、全國の三割餘を占めたが之を前年に比べると數量二十四萬擔餘の増加、價額七十三萬圓の減少であつた。

本年の如き記録的市價の崩落は却つて海外の實需を喚起するに至り主要輸出先たる支那の輸出はこの市價安と年末支那關稅引上見越のため數量的には前年度に比し著しき増加を見せ、香港へも多少増加を見せたが其他への輸出は何れも減少した。而して量的に幾分の増加を見ながら價額が此に伴はなかつたのは其だけ市價暴落の甚しかつた事を物語るものである。

年末市價、上海向標準品、百斤四圓五十錢見當。

支那	五年	三、三三、三三擔	三、三三、三三擔	四年	二、三九、五八五擔	三、〇八四、六九五圓
關東州	五年	三、三六、四一	二、五〇、四三	四年	五、四七、四六九	五、〇六五、六九七
亞露	五年	三、三六、四一	三、三六、四一	四年	九三、三五四	九八、〇三九
其他	五年	一、五八、六九	一、三三、二四	四年	二〇〇、五九	一、八六六、四八六
全國計	五年	三、三三、三三	二、六七、五八	四年	三、三〇、九三七	二九、九七四、九二七
内阪神兩港	五年	一、三三、三三	九、五〇、〇〇	四年	一、二五、四七七	一〇、二八九、〇〇〇

寒天

本年阪神兩港の本品輸出高は數量一萬九千五百十八擔、價額三百五十九萬圓を見、之を前年に比べると千五百八十一擔、八十四萬九千圓の減少を見、仕向國別に見ると支那、香港方面に若干の輸出増を見たのみで他は何れも輸出減少を見た。

主要仕向先は支那、南洋、米、獨、佛なるも本年は此等地方何れも不況に悩まされた結果輸出減少したもので支那への増加は年末關稅引上による見越輸入相當ありしに因る。

尙支那向寒天最近の傾向としては漸次高級品より下級品に向へるもの、如く本邦品としてはこの點注意が肝要の様に見える又米國向は主に細寒天で、最近輸出は年々増加の傾もあるも本年は米國の不況甚しかったため著減を見た。

尙輸出状況を見るに上半期は世界的不況の影響で本品亦百斤につき十圓内外の下落を見安値のため相當の商談ありたるも下半期に入ると共に在庫品の品薄と作柄不良のため相場は上向となり年末歐洲向細寒天一等百斤二百六十圓見當を見たが歐洲よりの注文は依然相當ありし模様であつた。

全國輸出額	五年		四年	
	數量	價額	數量	價額
大 阪 港	三、二八擔	三、三六擔	三、八三三圓	四、四九千圓
神 戶 港	四三	四九〇	一一一	一一一
支 那	一、五七擔	二、五七擔	一、五〇擔	二、五三、三三圓
香 港	一、五三	三〇九、五二	九三	一、五二、八七七
海 峽	一、五九	二四、四六	四七	九一、九〇五
英 國	三、〇八〇	五、七〇〇、七	三、七六	七、七、八三五
佛 國	九九六	二二、三三三	九三	三二、三四〇
獨 逸	一、九六九	三〇九、七五二	一、八三	三、五、六七九

獨逸	五年		四年	
	數量	價額	數量	價額
米 國	二、五二	四六、三〇〇	五、三三	一、一〇八、三五
其 他	二、九七	五、三、七七	三、六九	八、九、五二九
全 國	四、九〇	九、四、一六	三、六四	八〇九、六六六
內 阪 神 兩 港	二、二八	三、八三、〇七	三、〇三	四、六四九、四九
	一、九、五八	二、五九、〇〇〇	二、〇四	四、四九、〇〇〇

罐詰及饅詰食料品

全國輸出	五年		四年	
	數量	價額	數量	價額
大 阪 港	四七、四六百斤	四六、五三三圓	三、七六千圓	四六、一五四圓
神 戶 港	二、〇三	二、九六	一、三三	一、四九
	三、九四	三、三三	一、九六	一、九六

本年阪神兩港の本品輸出は數量五百九十九萬餘斤、價額三百二十萬圓にして前年に較べ數量七十七萬斤の増、價額十七萬圓餘の減であつた。

而して本品が最も内容をなすは水産物にして就中蟹罐詰その首たるもの 阪神兩港本年の輸出百二十萬圓餘を見主として米國、歐洲、濠洲、布哇へ輸出されたのであるがその輸出額は之を前年に比べると著しき減少を示して居る。

之本年の如き世界的不況時にあつては一般購買力の低下に因ること勿論ならむも亦ロシアの米英市場に對する不當賣出が多分の影響を來たしたと言はれて居る。

即ち日本蟹罐詰聯合會の發表によると、ロシア産蟹罐詰が本邦産と殆ど類似の商標の下に各國市場へ安値で濫賣し特に大量需要地たる米英市場へ向けてダンピング的販賣法を行へるため昨年より著しき減退を來すに至つたとの事である

元來本品は水産品中大部分を占め居るもので蟹に次いで鮑多くその輸出三十萬圓餘を見主として中國、關東州、香港海峽殖民地へ輸出された、因に本年の罐詰界を見るに金解禁の影響は上半より下半に入りて一層甚しく各品一様に二割餘の低落を見た。

罐詰食料品國別輸出

輸出先	五年	四年
北米合衆國	二,五五六,一八六斤	一,四四四,六〇斤
英 國	九,〇九七,九二一	二,一八四,八〇斤
濠洲	一,二七四,九二九	五,五三三,一九八
輸出全國計	四,七四六,一〇三	一,〇五三,五〇三
内阪神兩港	五,九六六,四〇〇	四六,一五四,二五
	三,〇〇一,〇〇〇	二五,六八〇,九六五
		三,三三三,〇〇〇

樟腦

輸出先	五年	四年
英 國	四,三〇七擔	九,〇三三擔
海 峽	一八六	四〇五
佛 國	六三三	四九九
獨逸	六四三	七三
米 國	五八六	三,二九七
其 他	八,一三三	一,〇六五
濠洲	七二四	二五,六六〇
全 國	六,二二四	一四八
内阪神兩港	二,四四五	二,七四〇
	三,一〇九	四,五九一
	三,〇七三	六,一九九
		四,〇〇〇
		六,一九七

本品輸出は神戸港の獨占とも言はれるもので本年これらの阪神兩港輸出額は數量二萬一千餘擔、價額三百七萬三千餘圓を見前年に比し數量、價額兩者共約半減を見るの非況裡に終始した。

而してこの原因としては本品需要が世界的不況のため幾分減じたることも勿論であらうが近時隆昌を極め來れる歐
洲人造樟腦殊に獨逸品の各市場進出に在る模様で吾が本品主要市場たる米國、英領印度をはじめ、英國、獨逸、佛國
海峽殖民地は今や何れも從來の本邦品獨占の舞臺性を失ひ漸次獨逸品に壓せられつゝある有様で甚だ遺憾に堪へな
い。
尤も合成樟腦と本邦品とは幾分その用途に差違あり、本邦品にして合成樟腦と對抗しつゝあるは本邦粗成品である。
今本邦品主要輸出先たる米國、英領印度における獨逸合成樟腦の進出振りを見ると次の進りである。

輸入先	一九二九年	一九二八年
日 本	五,五九〇,二六封度	五,五四〇,六九封度
支 那	四,五〇〇,〇〇〇	二,二四三,三六弗
香 港	一七	七九
計	五,五〇五,二六四	五,五四〇,七〇八
獨逸	三,九〇〇,〇〇〇封度	二,三三三,六三封度
伊 太 利	五五,一九九	七二,七〇七弗
計	三,九五七,二〇三	二,四〇六,三三八
英 國	七六封度	八〇九,〇五
海 峽	二,四九九	二,六四,九二六
獨逸	五,四九,二九四	八〇四,五二六
印度樟腦輸入額(一九二八—一九二九年度)	一,七九七留比	

白耳義	一、〇五五	二、〇〇〇
瑞西	三、七五〇	八九、七二五
伊太利	一、一〇〇	一八、一〇八
支那	二、〇〇七	三、二六
日本	九七、八八五	一、八五、三六二
其他	五	三
合計	一、五九、〇六六	二、五、〇八六

前表で大體知られるが如く獨逸品は漸次我が天然樟腦の脅威となりつゝあるが、之にも増して恐るべきは各國消費地における自給自足計畫である、歐洲の天地は更なり、主要輸出先たる米國に於いてこの計畫ありと聞く。

薄荷

我國は薄荷の原産地で殊に外國品に比して含有量大なる點で知られ毎年多額の輸出を見て居るものであるが本年此等の輸出額を見るに薄荷油、腦、玉を合して四百八十萬圓餘を見前年に比し二百七十萬圓餘の激減を見た、而して之前年中に輸入相當多量を見た品間へと一般的不況、金解禁に依る爲替相場の恢復並市價續落のため歐米方面よりの注文が澁り勝ちなりしたためである。

尙阪神兩港の輸出額は次の通りである。

薄荷腦	三、七、七、七斤	三、三、〇、〇圓	五、七、七、〇〇	四、六、五、〇五圓
薄荷油	三、四、五、五六	一、二、四、四六	四、三、四、〇〇	一、九、六、三三
薄荷玉		八、九、七、七		八、六、三、四七

薄荷腦 本邦特産輸出農産の一でその相場は外國のひとつく注視する所であるが本年本品の阪神兩港輸出高は需要減、市價低落甚しかりしたため前表の如く三百二十六萬圓餘を見前年に比し著減したがこの市價低落のため獨逸の人

造薄荷、米國の薄荷油の受けた打撃蓋し相當甚しかつた様である。主要仕向先は米國、佛國、英領印度なるが何れも前年に比し減少した。

薄荷油 本品亦市價暴落甚しかりしと不況、爲替關係で輸出著減を見た事別表の通りで主要仕向地たる獨逸、佛國英國等何れ前年に比し減退を見た。

薄荷玉 支那、南洋方面へ主として輸出さる。

因に本年薄荷取卸油の生産額は北海道、岡山、廣島、兩縣下を合して約百萬斤といふ大豐作を示し、薄荷腦亦約四十萬斤の生産であつたらしくこの豐作が海外輸出を薄弱ならしめたと言はる。

魚油 (鯨油を含む)

本品全國の本年輸出額は數量七十四萬四千餘擔、價額七百九十六萬圓を見、前年に比し數量十五萬七千擔、價額十九萬圓餘の増加を見たが阪神兩港においては數量五十萬五千餘擔、五百三十三萬八千圓弱で前年に比し數量において八萬七千餘擔の増加なるも價額においては却つて一萬四千圓弱の減少を見た。

魚油の大半を占むるは鱈油で本品の年産は五百萬貫を超え殆ど全國より産するも主産地は朝鮮並に北海道である。魚油原料たる鱈の四年度漁獲は朝鮮、北海道とも豐漁なりしたため本品の生産は自然増加せざるを得なかつたものゝ

需要筋たる硬化油業が割合に振はなかつたため勢ひ海外に販路を求むる已むなきに至つたが本品市價の暴落せるため案外海外各地からの好需を得、結局前記の如き輸出増を見るに至つたのである、尤もこれ上半のことで後半においては海外市場亦供給過剰を告げ輸出不振であつた。

支那	一、八、五、五擔	三、千、圓	三、五、三、擔	五、千、圓
英印	九、四、〇、三	六	一、三、五、五〇	一、三、八
國別輸出額	五年	四年	五年	五年

	比 島	英 國	獨 逸	和 國	米 洲	濠 洲	其 他	計	内 阪 神 兩 港
硬 化 油	三九	一八、六五四	一〇、一九七	七五、九七	一、一七	一六、六二六	一八、六二九	七四、九七	五〇、〇〇〇
	五	二〇七六	一、五〇	七五	一、八二〇	二二六	一、七九一	七、九三三	五、三三八
	四、三〇	八三、〇六	四七、〇二	二五、七五〇	三九、二四〇	九、〇六	七、四四	五八、九二六	四八、〇〇〇
	八	一、〇五	六九	三七	四、二二	一四九	一、〇一三	七、七六七	五、三三三

四六

本品本年の全國輸出額は二千五十四萬四千餘斤、三百九十八萬七千餘圓を見たがこの内阪神兩港の分は千三百三十三萬六千餘斤、二百八十一萬九千餘圓を占め前年に比べると數量四百六十三萬三千斤、價額九十三萬九千餘圓の激増を見た。

而してこの著増の原因として主要原料たる魚油が本年も前年に續き北海道、朝鮮共豐漁なりしたため潤澤を見たる上に内地の不況は本品を消化し切れず極度の値下りを見た結果海外への安賣をなしたるにあるもの、如く、且獨逸の關稅が無稅となつたことでこれがため歐米向輸出大いに振ひたる結果と思はる。

除 虫 菊

全國輸出	五年	四年	五年	四年
	五、九七擔	三、二六擔	二、三六千圓	四、二五千圓

大阪 港 五 四六 二、四四 四、一五

神戸 港 五八五 八〇、九三 二、四四 四、一五

本品は本邦特産品として海外に聲價高く輸出は主として神戸港からなるものであるが本年本品の阪神兩港輸出高は數量五萬七千擔餘、價額二百五十萬圓餘之を前年に比べると二萬三千餘擔、百六十萬圓の減少を見た。

而して此を仕向國別に見ると英、伊、香港の諸國に増加せるに對し主要輸入國たる米國を初め佛、濠、加奈陀への輸出何れも不振であつた。

本品は本年内地豊作で北海道初め主要産地の生産高約三百五十萬貫といはれ内需七、八十萬貫を差引くも二百七、八十萬貫の輸出は可能であつたが何分主要輸入國たる米國が前年末のストック相當ありたるため輸入撻々しからざりしため結局前記の如き減少を見たのであつて價額ために亦前年に比し著しき低下を見せ年末には擔三十圓見當であつた。

生 糸

大阪として多く關する所なきが如きも我輸出の大宗であり本誌の體裁として一項目をなし列擧の要を考へる。

本年本品の最大消費地たる米國經濟界の不況は本邦品本年の輸出を著しく減少せしめ自然滞貨は市場に山を作り市價の値下りは著しく三月絲價補償法による一時的市價低落への喰止めを計りたるも世界的不況の深刻化と需要減に累せられ十月には五百圓臺といふ安値を見るに至り生糸界、延いては繭生産地の疲弊著しく未曾有の不況裡に越年したといはる。

尙本年本品の輸出状況を見るに米國、加奈陀を除きて其他諸國の本品輸入は市價暴落に刺戟され何れも多少増加したが此一面從來使用を見る人絹糸、生糸代用品の需要が本品市價低落により減少し本品の需要を増加したるものと思はる。

本年神戸港本品の輸出は數量十四萬一千二百擔、價額一億二千六百四十八萬四千圓餘にして前年に比し數量一萬四千五百餘擔、價額八千二百萬餘圓の減少を見た。

四七

國別輸出額

國別	五年	四年	五年	四年
英國	三,五〇擔	三,一九九擔	二,九二四千圓	四,三二九千圓
佛國	一〇,三三	九,七七〇	八,〇四〇	一三,三三
瑞西	二三四	二七	一六	一七
米國	四八,六四	五五,八九五	三九,七二五	七五,三三七
加奈	三,八五	四,一三	三,五六	五,六九
濠洲	二,七	一,七二	二,七	二,五
其他	六二八	四	四九	三七
計	四六,八九	五七,八四九	四六,六四六	六二,〇四〇
內神戶	一四,一〇	一五,六〇九	一六,四八	二〇,五五
計	昭和五年生糸米國輸入額 (單位依一〇〇斤入)			
日本	四六,九九俵			
歐洲	一七,五三			
支那	七五,三九			
計	四九,八九七			

綿織糸

阪神兩港本品の輸出額は數量十五萬餘擔、價額一千二百九十九萬圓にして前年に比し數量二萬五千擔餘、價額一千萬圓餘の激減を見た。

金解禁、世界的不況による一般的物價下落の潮流に最もひどく見舞はれたのは本品にして年初百九十圓近く見て居たものが漸落を続け六月には百五圓といふ、大正四年來の大安値を見たが輸出は大需要國たる支那、印度等が斯業の

國別輸出額

國別	五年	四年	五年	四年
支那	三〇,五〇七擔	五三,九二擔	二,五九千圓	六,六五〇千圓
關東	六,五〇八	六,五九〇	四四	六一
香港	三九,五三	二〇,九六五	二,五九四	二,二一〇
英領印度	六〇,一八	八二,五四	六,五七五	一三,四八
英領印度	五,七五四	五,〇〇	四四	七〇
蘭領印度	三,九七一	五,四八	四〇	六七
比律	四〇〇	二九〇	五〇	四
暹羅	九,一四五	一,〇八一	六三	一一
埃及	一六,八四八	一〇,一〇	一五,〇三	二六,七五
其他				

綿織物

本年阪神兩港の本品輸出高は數量十三億二千五百七十一萬五千方碼、價額二億三千七百七十六萬二千圓にして前年に比し數量二億三千二百六十六萬三千方碼、價額一億三千二百四十五萬六千圓の減少を見た。

由來綿布の如きは世界的商品にしてその價格の高低は直に輸出に影響するもので本年の如き市價安には當然輸出相當の振興を見るべきでアフリカ近東諸國其他へ相當の輸出増を見たるはこのためであるが何分本年は本邦綿布の主要

發達並銀安に伴ふ需要減、農産安による購買力減並排外貨(印度)運動に累せられて海外輸出は振はず業界益々不振に陥りたるため操短は再三に及び十月以降には實に三割四分四厘實施の已むなきに至つた由である。

本品の輸出は前記の如き事情にて綿布輸出とも數量價額とも減少した。

只前記英領印度、支那を除き特殊事情に累せられなかつた香港、暹羅其他の如き諸市場は市價の低落反つて需要を刺戟し本年の輸出は好況であつた。

仕向地たる支那の内亂並銀安、印度の綿布關稅引上並ガンヂー一派の排英運動の飛沫を受け輸出著減したのと蘭、印暹羅、亞爾然丁の前年中輸入過多に因る反動的輸入減少ありたるがため前記の如き減少を見た。
 尙本年度輸出において生地綿布激減したがこれ本品は從來の主向先たる支那並英領印度が前記理由と並に同地紡績業の發達に因る輸入減を示すものである。晒綿布、其他加工綿布の二三は増加したるが此晒綿布は從來の英國品市場に進出せるものと見るべく其他加工綿布中の縞綾木綿、縞三綾、縞小倉及捺染もの、輸出増加は安價なるため南阿、埃及、比律賓諸島に需要増加せられたるに因る。

最近二ヶ年輸出額

國別輸出額	五年	四年
全 國	一、五七一、八五五千方碼	一、七九〇、五五〇千方碼
内 阪 神 兩 港	一、三三五、七二五	一、五八八、三七八
支 那	四三六、〇九千方碼	五三〇、六〇五千方碼
關 東 州	四三、三九九	五八、三三八
香 港	一〇五、九七四	八四、五三三
英 領 印 度	四〇四、三五一	五八一、一〇五
海峽植民地	四四、五五三	二九、四七三
蘭 領 印 度	一八三、八六五	一五九、四四三
比 律 賓	三五、二七	二六、五五〇
暹 羅	一六、三三	一七、八三三
土 耳 其	三〇、三九九	一〇、七七七
米 國	三五一	六二五

品 種 別 輸 出 額	五年	四年
智 利	六、一七六	四、四七九
亞 爾 然 丁	七、二八九	一七、六四〇
ウ ル グ ア イ	四〇四	三二五
埃 及	一〇九、〇一五	一〇七、四〇四
南 阿 聯 邦	二五、六六六	一三、七八八
南 洲	一四、一五三	一三、七六五
新 西 蘭	八〇〇	七六八
布 哇	八八	五四〇
其 他	二八、〇三	一〇〇、八一二
全 計	一、五七一、八五五	一、七九〇、五五〇

生 地 ノ モ ノ	五年	四年
白 木 綿	三三、七六	二九、八八〇
綾 木 綿	二五、六五〇	三三、〇六
細 織	三〇、二八五	三、一〇五
小 倉 織	四	一
縮 小 織	五	一
フ ラ ン ネ ル	四、三六一	三、七六
金 巾	四〇〇、四三	五八、九一四
シ ー チ ン グ	一六、八六一	一五、三三三
天 笠 布	二、二八四	一、八〇〇
モ ス リ ン	一	一

帆	三、六八三	一、〇三三	二、七四一
其他	四、〇八八	七、四	一、四三
晒シタルモノ	一、三、八九一	二、七、三三	二、九、〇九
白木綿	八四三	一、〇三	一、七二
綾木綿	五九〇	一一一	二、七九
細木綿	六、一八五	一、〇六八	一、四三九
小倉織	五	一八	一五
縮	六、四六四	九四〇	一、四一〇
フランネル	四、〇〇五	八三	八二五
金	二四二、六三	三、九〇	二四、八四六
シーチング	五五五	八	八〇
天笠布	九四四	一三二	一三二
其他	一、五六六	三三	四六九
其他綿布	三、〇五五	九、七六	一九、四九二
綿	二、〇五二	三二	六五
色木綿	三三、八四六	三、一〇六	三、七六四
綾木綿	三九、一三三	三、四六九	三九、二四四
細木綿	八、八〇四	二、七〇	二、一七三
小倉織	六、七、六〇	三、五、六	一五、〇三六
フランネル	三三、九七	三、四、三	四、五、八
縮	六、二〇八	七、九七	一、一〇一
金	四七、四四	七、五、四	二、一、九
更紗			

天竺布	三、二八四	五、四、五	三、五、九二	六、九、九
モスリン	一八、三三	二、七〇八	一、六、七〇	三、五、二八
帆布	一、三、七三	三、七三	一、二、七九	四、七、九
絹子	八、五、七二	三、三、八三	一、四、六二〇	五、一、四三
ポプリン	六、五、六六	一、八、三	七、四、六四	二、八、六〇
其他	五、七、六三	一、四、三二	八、五、八七	二、九、七、四
全 國 計	一、七、七、八、八五	二、二、一、一、一、一	一、七、七、七、七、七	四、一、一、〇、一、〇、一、〇

(阪神兩港は卷末別表参照)

白木綿 主として支那、滿洲方面に仕向けられるもので内地市場で大尺布と稱せられるもの。支那にて衣服蒲團等に使用されるものなるが近年同國織布工場の發達のため年々輸出減少を見て居る。

綾木綿 従來生地を主としたが近年は加工物多く主に支那、英領印度、蘭領印度に向けられるが近年捺染「ジーンズ」其他の加工綿布におされ輸出減少しつゝある。

細 綾 主として支那、蘭領印度、英領印度に輸出され本邦輸出金巾に次ぐもので、就中捺染ジーンズの進出著し。

綿 縮 主として支那、英領印度に向けられ輸出港は神戸を主とす。

綿フランネル 主として支那、關東州、英領印度に向けられる、近時片綾ネルの進出著しき由。

生金巾 印度、支那、蘭印を主仕向先とす、ガンヂー一派の排外運動にたゞられ輸出著減した。

生シーチング 印度を主仕向先とす。支那は最近本品の生産を見るに至り輸出不振。

天竺布 支那、關東州、印度、蘭印に主として向けられる、本年の輸出はこれら諸市場の悪材料のため輸出減少す。

晒金巾 品質の優良、歐米品に比し割安のため年々輸出増加を見つゝある、主販路は支那、英領印度、蘭領印

度。

縞木綿 主仕向先は蘭印なるが本年は捺染「ジーンズ」に押され輸出不振であつた。例の縞三綾は本品の大部分を占む。

更紗 支那、印度を主仕向先とするが支那にては近年斯業の發達のため輸出減じつゝある由。

綿繻子 大部分支那に向けらるが近時同地の斯業發達に累せられ輸出減じつゝある。

綿ホプリン 主として支那に向けらる、服地に向ひられ高級綿布なるが近時人絹ホプリンの出現で販路幾分浸されつゝある由。

絹織物(人絹織を含む)

本年人絹織を含む本品の阪神兩港輸出額は四千八百六十五萬一千圓にして前年に比し二千三百八十二萬圓の激減を見た。

人絹織物を除く本品の輸出にありては世界的不況並生糸價格低下による市價暴落並に米國、加奈陀、濠洲、其他の輸入關稅引上のため輸出振はず殊に濠洲における本品輸入關稅の引上、小麥、羊毛の暴落、英印における棉花の不況、外貨排斥等は本品輸出を著しく阻害するに至り其他支那、關東州、其他市場亦不況のため殆ど例外なく輸出減少した人絹織物の最近の海外進出は漸次内國斯業の發達とともに著しきものあり、主要市場は英領印度、支那、南洋諸市場であるが其の外觀美と價格安のため輸出は不況時にも拘らず大いに振つた。

支那	國別輸出額	
	五年	四年
支那	二、二〇千圓	四、四八千圓
香港	二、五七	三、七五
海峽植民地	四、四九	六、〇六
關東州	七、〇四	二、七九
英領印度	一、六九	二、四七
蘭領印度	八、八三	六、四一

佛領印度	品種別輸出額	
	五年	四年
佛領印度	九、五	一、八五
英吉利	六、三三	一〇、三三
獨逸	六、九〇	一、三三
米國	六、五七	一、四七
亞爾然丁	一、四六	一、八七
埃爾及	二、九六	二、一五
濠洲	三、九七	二、六二
其	六、三六	五、七三
内阪神兩港	四、六五	七、四七
比律賓	六、三四	六、六九
佛國	四、四一	一〇、七四
伊太利	三、三六	三、七三
加奈陀	五、三四	九、四八
ウルクアイ	三、三九	三、〇九
喜望峯植民地及ナタル	五、三四	五、九一
新西蘭	一、八六	二、三三
全國計	一〇〇、七〇	一四九、九五

羽二重	品種別輸出額	
	五年	四年
羽二重	一、二四(千斤)	一、八五(千斤)
甲斐絹	九(千方碼)	四(千方碼)
縞子	三、二五	一、〇〇
琥珀織及ボブリン	七	一〇、七一
シツホン	一、八九	一、五
ボンヂ	一、七〇	二、八四
富士絹類	三、〇八	四、〇二
壁織	七	一〇、六
縮緬	二〇、七七	二、九三
其他	—	六、七
計	—	六五、七五

(昭和五年度へ人絹織物(別表)ヲ含マス)

人絹織物品種別輸出額

(羽二重千斤、其他千方碼)

羽二重	三、七二〇圓	琥珀織及ポプリン	二、四四三
縮緬	四、五五三	縮緬及壁織	二、四七七
其他	三、七七八	計	四、六三三圓
			一、二六九
			三、四、九三四

綿毛布

本年阪神兩港本品の輸出額は數量四萬一千三百九十二擔、價額三百四十七萬八千圓にして前年に比し數量六千四百七十八擔、價額七萬四千圓の増加を見た。

本品は各輸出先に於いて寢具並衣類代用として最も安價なる必需品なる關係上その輸出は近年益々増加する傾向を見せ居るもので本年の如き内外經濟事情において幾多の不利ある年にも拘らず前年を凌駕したのは専ら本品の製法が獨得にして製品極めて安價なるためにして特殊事情以外の各仕向地は一般にその需要増加した。

支那地方は内亂並銀暴落による購買力減退で輸出減少、英領印度は外貨排斥運動並孟買經由阿弗利加向商品が阿弗利加方面直航便成立のため多少減じた様である。

國別	輸出額	五年	四年	五年	四年
支那	三、八六六擔	四、七六擔	三、八千圓	四、七千圓	
香港	二、四〇五	八、三二一	九、九元	八〇三	
英領印度	四、六六六	四、九三三	四二〇	四六六	
海峽植民地	四、三三三	三、〇九九	三、四三	二八二	
英領印度	五、五九六	四、〇八七	四、九四	四〇五	
比領印度	一、三六六	一、二七	一、三三	二一八	

莫大小製品

國別	輸出額	五年	四年	五年	四年
支那	六、〇千打	四、八千打	一、六千圓	一、七六千圓	
關東州	一、三三	二、五	三、五	九、九	
香港	三、三三	一、七	四、三	四、五	
英領印度	三、三〇三	三、三六二	七、九四八	九、九八	
海峽植民地	八、六	一、七	二、〇九	四、三	
英領印度	七、五	九、四七	一、七〇〇	二、六九九	
蘭領印度	一、五七四	一、四二四	三、〇九六	三、三三八	
比領印度	二、七〇四	二、二六二	六、九二〇	七、〇八三	
英領印度	三、七六	九、九	五、〇六	二、二八	
佛國	二、三八	一、九	五、二七	六、二二	
米國	四、三六	八、四七	一、一八三	二、三九二	
埃及	五、八	四、五	一、四四四	一、三九四	
南阿聯	二、七	三〇	五、一	九	
濠洲	二、〇七四	一、八八〇	四、四二四	五、三三七	
其他	三、九二	三、三三七	三〇、四六一	三六、七二	
全國計					

本年中本品の輸出は數量一千二百九十一萬一千餘打、價額三千四百六十六萬圓にして前年に比し數量四分七厘の増加、

價額約一割七分の減少を示した。

而して數量の増加に反し價額の却つて減少せし所以のものは肌衣類の如き割高なるもの、輸出減並安價なる靴下、手袋類の輸出増に基因せるは勿論ながら米棉相場低落を移しての原料糸價の激落に負ふ所大なりと見なければならぬ。

各仕向地の首位にある英領印度は上半は相當活況を見せたるも例の反英運動の卷添へを喰ひ糸價暴落に因る取引不安と相俟ちて後半には輸出甚だ不振を見結局前表の如き數字を見た。

次いで英國方面亦年初より三月末までの九十萬打を突破し然も毎月肌衣、靴下類の新規契約相當成され後糸價變動とともに多少活氣を缺きたるも間もなくして年末には著しき好轉を見た。

而してこゝに注目すべきは阿弗利加方面で漸次奥地へと邦品進出しつゝある由で本年の如き印度向輸出不振は當地方に向けられたる結果輸出好轉せりと言はる。

支那は銀塊相場暴落、内亂の勃發で上半は不振なりしも此等諸原因の一時的安定と本邦格安品の出現により下半は關東州を除きて輸出増加した。

比律賓は品拂底と四月以降雨期明の見込買付多かりため増加を見た。

帽子

本品の輸出は殆ど阪神兩港獨占のもので本年これが輸出額九百二十五萬六千圓を見、前年の夫に比べると八百八十八萬圓といふ半減に近き激減額を示したが此本品中の花形模造バナマを初め麥稈、麻、帽子等歐米向が世界的不況と市價動搖に累せられ輸出著しく不振を極めたのと單價下落に因るもので只東南洋向であるフェルト帽のみは量的には多少増加せしがこれ亦關係地不況で安價品の輸出多く價額に於いては同じく前年より稍減少するの已むなきを見た。

品種別輸出額

品種	五年		四年	
	輸出額	前年比	輸出額	前年比
布帛製	四四八、五二六打	九、九千圓	六四八、五七打	一、七六千圓
フェルト製	二四九、三九〇	一、六一〇	三二一、三九九	一、八五九
麥稈製	六、三九〇	三二一	九三、四六六	五五八
模造バナマ	五四二、九七五	四、四九	七九、七七七	八、七三七
其他	二八七、六五五	二、〇五三	四〇二、五四五	五、一九八
全國計	一、五九〇、九三四	九、三六四	二、〇九四、七三四	一八、二一九
内阪神兩港	一、五六〇、九三三	九、二五六	二、〇六〇、一九一	一七、九七六

鈕釦

品種	五年		四年	
	輸出額	前年比	輸出額	前年比
全國	一、三、七、五六千圓	四、六、四、四千圓	一、七、二、五七千圓	六、一、三、三千圓
大阪港	二、九、五二	九、六六	三、七、七七	一、四、四二
神戸港	一、〇、六、六一	三、六、九九	一、三、三、三九	四、六、六七
其他	六、六五	九、五五	一、〇、三、元	一、〇、三、元
大阪港	六、六五	六、六五	六、六五	六、六五
神戸港	二、六四	二、六四	二、六四	二、六四

本品には金屬製、貝製、磁硝製等多種あるが需要多きは貝製であり、其の主産地は大阪府及其の近縣である關係上阪神兩港の輸出は先づ全國の輸出と見られる。本年阪神兩港の輸出は貝釦四百六十三萬五千圓、其他釦九十二萬九千圓、計五百五十六萬四千圓にして前年に比し百五十九萬五千圓の激減を見た。これ本年は世界不況に加ふるに銀塊相場の暴落、砂糖、ゴム其他南洋方面特産の相場下落による支那、南洋方面の

需要減並歐洲方面に於ける安價品の高價品に代りたる等が輸出減の因をなした。

洋紙

逐年需要増加を見順風に帆をあぐるの感あつた洋紙界も本年は金解禁、世界的不況並製紙工場の擴張増産がたゞり内地製紙界は不況著しく熾烈なる販賣競争は隨所に演ぜられ紙價の下落甚しく模造紙の如き未曾有の安値を見たと言はるゝが一面この紙價の暴落は却つて海外の好需を得、世界的不況の折柄にも拘らず輸出は前年に優る豪勢さであつた。

即ち日本製紙聯合會調査に依ると本年の洋紙輸出高合計は二億二千六百萬ポンド、二千七百五十五萬九千圓にして前年に比べると數量二割一分、價額四分九厘の増加であり價格低落の著しかつた事を物語つて居る、因に阪神兩港よりの輸出は千四百萬圓餘で價額においては前年と大差なかつた。

一方本品の輸入も量的には著しく増加し數量一億四百四十萬封度餘、價額一千百萬圓を見、前年に比し數量三割餘の増加を見たが價額では一割餘の減少で、差引數量一億二千五百萬封度、金額一千六百三十萬圓といふ未曾有の出超を見た。

而して洋紙輸入が例年に比しくも増加したのは内地新聞社と製紙會社との紙價協定不成立による新聞用紙輸入激増せしに因るものである。

尙主要本品輸出先は支那なるが昨年は銀安其他惡材料の續出せるにも拘らず輸出よく振ひその額一千八百萬圓餘、總輸出額の六割七分を占め前年より二百萬圓餘の増加を見た。

國別	輸出額	
	五年	四年
支那	一八、四六千圓	一六、三九千圓
香港	一、五三	一、四三
關東州	三、三〇千圓	四、〇六千圓
英領印度	九五	八三

品名	數量	
	五年	四年
海峽植民地	二四	八
露領亞細亞	四九	三三
英領印度	五九	五三
北米合衆國	一、三三	一、〇七
全 國 計	二七、五〇	二六、二九

翻つて内地製紙界の状況を見るに本年は前年に比し需要著減、前年來の滞貨相當ありたる結果生産前年に比し三分六厘方の減少を見たるに拘らず供給依然需要高を超へ高率なる生産制限並ストック共同管理の方法によつて苦境を切抜けんとしたる有様で市價の崩落ために甚しかつた。

因に本年の富士、王子、樺工其他六社の製造並販賣高を示すと次の通りである。(單位千封度)

品名	製造高		販賣高	
	數量	單位千封度	數量	單位千封度
富士	四三、四七	四九、〇〇	一〇一・一	一〇一・一
王子	四〇、五一	三九、三三	九八・一	九八・一
樺工	二八、四九	二七、二九	九三・七	九三・七
三 菱	七四、九六	七四、四三	九九・三	九九・三
北 越	五〇、四〇	五三、八〇	一〇四・六	一〇四・六
日本紙業	二二、一五	一八、三九	八六・九	八六・九
乾 紙	一六、一七	一五、五〇	九六・一	九六・一
日本製紙	一五、〇一	一五、八九	一〇五・二	一〇五・二
西 野	六、九〇	六、四七	一〇四・五	一〇四・五
合 計	一、三三、五三	一、三三、五三	九八・五	九八・五

筆記及書用紙	三三、四四、八六六
アイト及艶紙	三〇、四六、五二
ロール判紙	四〇、八九、三九
包紙	二五、九〇、六七
板紙	七四、三六、三三
合計	一、三六七、五四、二九〇

模造紙	三三、一五、一六七
新聞用紙	五八、三〇、七六
色紙	一五、七九、五〇七
機械漉和紙	二、二五、四九七
雑種紙	五、八五、一六

六一

陶磁器

我が重要輸出品の一として廣く海外に其名を知られ年額三千五六百萬圓の輸出を見て來た陶磁器も本年の輸出は主要仕向先の不況並其他悪材料で成績極めて悪く其の額二千七百萬圓と前年より九百八十萬圓の減少であつた。

而して阪神兩港の輸出はこの一割五分を占め約四百萬圓を見た。
今主要仕向先に就き見るに本品第一の消費地たる米國は毎年全輸出の四割内外を占むるのであるが本年の輸出一千萬圓餘で前年に比べ二割五分餘の激減を見たが此米國財界の不況並竝業保護のため關稅を引上げた影響と見るべく蘭領印度其他南洋市場への輸出殆ど前年に比し半減したがこは世界的不況による農産物の下落の甚しく購買力の減殺されたためであり印度亦不況とポイコットのためと見られ中華民國亦銀安、其他の關係から歐洲へはこの不況に際しても少額ながら順調に進展した模様でこれ東洋趣味の普及顯著なるものと見るべく將來の發展のため意匠、圖案、色彩の研究が必要であらう。

輸出の品種はカップ皿、茶器及灰皿等の割安なる實用品が多く花瓶其他の高級品割合に尠なかりしため、輸出量相當ありながら價額著減を見たものと言はる。

陶磁器輸出	五年	四年	五年	四年
大阪港	六五、〇六四	七九、六六四	三、三五、〇三三	四、三三、六七五
大坂港	二七、七三、三五	三、九三、八六一		
全國計				

硝子製品

硝子製品本年の全國輸出額は九百六十萬九千圓にして前年に比し三百六十萬一千圓の減少を見た。
由來本製品の輸出は殆ど阪神兩港に限らるもので全國輸出の九割弱を占むるのであるが本年其の輸出額は八百七十七萬五千圓を見、前年より二百九十一萬八千圓の減少であつた。

主要仕向先は英領印度、支那を首めとして主に東南洋市場で品種は魔法瓶、其他壺類、コップ、鏡、眼鏡、珠玉及球、食器とウオッチグラス等多様に亘るも輸出多きは魔法瓶、其他壺類、コップ、鏡珠玉及球等である。

魔法瓶 本品の輸出阪神兩港にて本年は數量二十三萬二千九百五十二打、價額百五十二萬五千圓を見本年の如き世界的不況、貿易不振の秋に拘らず數量二千六百八十打、價額三萬圓餘何れも前年に比し増加を見た、主要仕向先は支那、香港、其他南洋市場である。

本年の不況時にかく輸出増を見たのは本年本品の國內賣行が甚だ悪く値下り著しかりしため之を利用して海外輸出に努めたるに由るものと見らる。

罐類 本年阪神兩港の輸出額は數量九百八十八萬三千二百五十三打、價額二百二十三萬五千圓にして前年に比し數量百四十七萬八千七百五十二打増に對し價額七十三萬六千圓の減少を見た。

本品には化粧用、食料品、飲料水用と多種あり、主として大阪及其の附近で生産を見るのであるが本年は世界的不況をうけ全國輸出は相當影響を免れなかつたもの、當地よりは機械による製瓶の廉價なるを利用し大いに輸出に努めたる結果海外不況にも拘らず英領印度、南洋諸市場への輸出好況を見せ數量においては前記の如き増加を見たるが何分價格安として輸出額は却つて前年より減少を見るの已むなきに至つた。

コップ 本年本品阪神兩港輸出額は數量二百二十萬一千三百四十七打、價額百三十萬二千圓にして前年に比し數量百三十三萬打弱、價額百萬圓の減少を見た。
本品は主として英領印度、南洋市場、濠洲に輸出を見るものであるが本年はこれら諸市場が極度の不況のため購買

六三

力を失へると、濠洲の關稅引上並南洋市場における外國安物品の進出のため輸出振はなかつたと看らる。

鏡 本品の輸出は數量一千六百八萬一千個、價額百三十五萬二千圓にして前年に比し數量四百二十九萬七千個、價額八十五萬七千圓の激減を見た。

本品は主として支那、英領印度、關東州、蘭領印度其他各地に輸出さるものであるが近時主仕向先たる支那は斯業漸く發達して輸出抄らず、其他印度政情不安、農産物低落等のため市場活氣なく其他市場亦極度の不況で買ひ進まず市價安とも輸出額は前記の如き減少を見た。

五年阪神兩港輸出額

窓硝子	大阪港	—	四三、三四圓
窓硝子	神戸港	—	四、一〇〇
魔法瓶	大阪港	五九、四八打	五〇四、六四
魔法瓶	神戸港	一七五、六〇	一、〇一〇、八六五
其他罐	大阪港	八、四七七、六三	一、七七七、七三三
其他罐	神戸港	一、四三三、五五〇	四六六、八九四
コップ	大阪港	一、六〇〇、三三九	九五三、三九七
コップ	神戸港	五二一、〇三六	三〇八、六六一
食器	大阪港	六七、七三三	四五、三〇九
食器	神戸港	六四、六二九	五九、七七九
ウツチガラス	大阪港	二五、三八九哥	二五、九六六
ウツチガラス	神戸港	五、三三九	六、七三九
珠寶及球	大阪港	四五四、八三七斤	二五四、一三六
珠寶及球	神戸港	一五五、一八五	九三、三三三

眼鏡	大阪港	三三、三六八個	三三、〇六六
眼鏡	神戸港	一、九五〇、五五五	一五、七一八
其他ノ硝子及同製品	大阪港	八、〇五九千個	八三、七九八
其他ノ硝子及同製品	神戸港	八、〇四四	四八、一九七
	大阪港	—	八七、六六六
	神戸港	—	一五、八三五

琺瑯鐵器

本年阪神兩港本品の輸出は數量十三萬五千百擔餘、價額三百七十萬圓餘で前年に比べ數量六萬一千百擔餘、價額二百六十萬圓餘の大減少であつた。

本品は殆ど其の九割を阪神兩港で輸出するもので從來陶磁器に比し破損し難くアルミニウム製品に比し價格安價といふ點から大いに海外に輸出を見て居つたのであるが近年アルミニウム製品が比較的安價に供給さるゝ様になつてからは其の販路漸次奪はるゝの悲況を見つゝあるもので現在之が主販路は英領印度、支那、南洋諸市場等割合に文化進まざる諸國で安價を唯一の武器として進み來たつたのであるが本年此等諸國への輸出狀況を見るに支那關東州方面は支那品の進出あり、英領印度亦獨逸品、上海品の安物の進出並排外貨の影響を受け、南洋市場は銀暴落で結局前記の如き減少を見た。

輸出の品種は依然洗面器首位を占め皿類、花瓶類、便器、湯沸、盆、スプーン、重辨當箱等である。

護謨製品

最近二ヶ年輸出額

	五年	四年
ゴム靴 (全 國)	六、五二、千圓	七、四四、千圓
(阪神兩港)	六、三〇〇	七、一三三
ゴムタイヤ (全 國)	五、七五、千圓	六、三〇、千圓
(阪神兩港)	五、二五七	六、一八三
其他ゴム製品 (全 國)	一、二七九	一、四四九
(玩具ヲ除ク)	一、〇四三	一、二四九
(阪神兩港)		

ゴム靴 近時輸出ゴム製品中最も著しき進歩したるもので、その種類はカンバスシューズ、帆布シューズ、總ゴム其他にして主に向地たる支那、印度其他南洋市場の文化發達に従ひ漸次需要擴大の見込充分なるもので其の安價なる點、輕快なる點において近時支那其他此等市場の學生間其他に大に歡迎を受け居る由である。

本品は主として阪神兩港より輸出されるもので本年その輸出六百三十萬圓を見前年に比し八十萬圓餘の減少を見たが此商品一般的下落並安價品の多かりしためであらう。

主要仕向先は支那、關東州、印度、比律賓等であるが此等市場においては歐米品に伍して充分の活動をなし居り尙進んで埃及、バルカン、英佛方面に進出するに至つて居るがこゝに業者の心すべきは本邦品同志の無用の販賣競争を繰り返へし其の結果品質の低落、信用の失墜で取扱業者を困らし結局はマーケットを失ふのを常とし、しばしばために折角の商機を逸すとはよく聞かされる所であつて大いに心得るべきものであらう。最近検査制度の確定を見品質の劃一を計る由であるが此蓋し當然の事と思はる。

ゴムタイヤ 本品亦主として阪神より輸出されるもので本年の輸出五百二十五萬七千餘圓、前年に比し百萬圓餘の減少を見たが此主仕向先たる支那、海峽植民地、蘭領印度方面への輸出が支那は銀安關係、海峽植民地はゴム安、蘭印亦同じくゴム安、其他農産物安のため著しく不振を極めたためである。

本品はその大部分が神戸ダンロップの製品で純本邦工場品の少きは情なき次第である。

其他ゴム製品 一般品としてはパッキング其他の工業品を主とし醫療用品、其他海水帽、浮袋等も含まるが本年その輸出額百萬圓餘で前年と大同小異である。

自轉車及同部分品 (ゴムタイヤを除く)

本品本年阪神兩港輸出額は二百七十萬圓餘にして前年に比べ五十萬圓餘の減額を見た。本品は主として阪神兩港より輸出されるもので本年は全國輸出の九割を見たが主なる仕向先は支那、英領印度、南洋方面で此等諸國最近文化の發達に伴ひ需要は逐年増加しつつあるが本年は主需要地たる支那の銀安落、南洋市場における砂糖、ゴム等の安値による購買力低下で蒙つた打撃甚しく加ふるに對印度輸出は安價品多かりしため結局前記の如き結果を見た。

尙本品の輸出は未だ完成品に少く部分品に多く此一面貿易額の割合に振はざる因をなして居る。

刷 子

最近二ヶ年輸出高

	五年	四年
齒用ブラシ (全 國)	一九七、五四四	三三六、四三三
(阪神兩港)	一九六、六三七	三三三、三〇七
其他ブラシ (全 國)	七三、五三三	一、一八、三七二
(阪神兩港)	七三、一五二	一一、二五、五五三
(全 國)	一、四四三	四、一〇、九六
(阪神兩港)	一、五〇九	一、九七九
(全 國)	一、四三三	一、九五三
(阪神兩港)		

本品の輸出亦殆ど全部を阪神兩港にて占めるもので本年此等の輸出額二百九十二萬五千圓を見前年に比し三百十萬

同餘の激減を見た。

本品には髪用、齒用、爪用、衣服用と各種に亘るも其中最も輸出多きは齒用ブラシであつて全輸出額の五割を占め主として米國へ輸出を見て居るのであるが主需要地たる米國の本品前年の輸入が關稅改正を見越して相當あり、その滯貨が本年に持越された事及本年六月國內斯業保護の名の下に増稅をなした等のために對米輸出は極度の不振を見加ふるに財界の不況のため本品の値下り亦相當甚しく業者は安値を忍び輸出に全力を盡したるも結局對米輸出不振は大傷手となり前記の結果を見たのであつた。

國別輸出額

國別	五年	四年	五年	四年
支那	一三、六九四	一六、〇八〇	九、五九四	三、四五〇
英領印度	六、九三二	一〇、五七六	三、八三九	三、四四〇
關領印度	六、四六六	六、六六〇	一、三六八	四、〇二二
英加	一、九七〇	三、〇一五	二、六六五	四、七五七
加奈	五、一八三	二、〇六八	三、六九四	四、九五六
澳洲	二、九四三	六、〇九一	三、五九四	四、九五六
全洲計	二、九四三	六、〇九一	三、五九四	四、九五六
英領印度			九、五九四	三、四五〇
暹羅			三、八三九	三、四四〇
米國			一、三六八	四、〇二二
亞爾然			二、六六五	四、七五七
其			三、六九四	四、九五六
他			三、五九四	四、九五六

玩具

本年阪神兩港本品の輸出額は四百六十萬圓を見前年に比し八十萬圓餘の減少を見た。

元來本品は主として大阪、名古屋、東京地方で製産せられ其種類はセルロイド製、ゴム製、金屬製其他多様に亘るものなるが本年は内地商況一般的不況に累せられ不振を見た結果値下りを利用して輸出に大いに努めたるも海外亦不振を極めたと關稅關係等で所期の如き賣行はなかつた模様である。

輸出向として多いのは本品中セルロイド製品、ゴム製品等で主として米國、支那、英國、英印、南洋市場へ輸出され殊にセルロイド製品に至りては其の仕上、品質優良にして外國品に敢へて遜色なき状態であるが其他玩具に於い

ては未だ諸外國品に及ばざる状態にある由で殊に本邦玩具類は人形、動物の如きには相當技術優れ居るも高級機械玩具に至りては獨逸品等に壓せられ居る由で大いに努力を要する。

阪神兩港玩具輸出高

品名	五年	四年	五年	四年
セルロイド製	三、八、九四四	三、九、九四四	三、九、九四四	三、九、九四四
大 阪 港	六、四、三六二	八、六、八四一	六、四、三六二	八、六、八四一
神 戸 港	三、九、九三〇	四、二、五〇四	三、九、九三〇	四、二、五〇四
ゴ ム 製	六、〇〇、三三三	六、六、二七九	六、〇〇、三三三	六、六、二七九
大 阪 港	一、七、七三三	二、六、五三三	一、七、七三三	二、六、五三三
神 戸 港	三、九、三九五	四、一、七四六	三、九、三九五	四、一、七四六
布 帛 製	四、〇、二一八	四、五、五三〇	四、〇、二一八	四、五、五三〇
大 阪 港	二、六、三九〇	三、八、二五二	二、六、三九〇	三、八、二五二
神 戸 港	二、〇、九〇三	三、五、二七八	二、〇、九〇三	三、五、二七八
金 屬 製	五、七、六六三	六、九、九八五	五、七、六六三	六、九、九八五
大 阪 港	六、五、三〇〇	一、四、四七六	六、五、三〇〇	一、四、四七六
神 戸 港	一、二、三六三	二、五、五〇九	一、二、三六三	二、五、五〇九
陶 磁 器 製	三、五、五三二	三、四、四三三	三、五、五三二	三、四、四三三
大 阪 港	二、九、二六〇	三、四、四三三	二、九、二六〇	三、四、四三三
神 戸 港	九、二七二	三、〇〇三	九、二七二	三、〇〇三
其 他	九、二七二	三、〇〇三	九、二七二	三、〇〇三
大 阪 港				
神 戸 港				
全 國 輸 出 國 別 表 (單位千圓)				
支 那	一、〇、六九	一、四、三三	一、〇、六九	一、四、三三
英 領 印 度	四、三、六	六、四	四、三、六	六、四
香 港				
海 峽 植 民 地				
五 年	二、四、一	二、五、三	二、四、一	二、五、三
四 年	二、五、三	二、四、一	二、五、三	二、四、一
六 九				

蘭領印度	六四	比律賓	七〇
英吉利	一、六七	獨逸	三三
伊太利	三、四三	和蘭	二、六七
米國	三、四九	加奈陀	一、三三
亞爾然丁	三、〇三	伯利西爾	五九九
喜望峯殖民地及ナタール	一、三二	濠太刺利	一、四三
其他	一、六九	計	三、八四

第三章 重要輸入品概況

米及粃

本年阪神兩港の本品輸入額は數量九十五萬一千八百三十七擔、價額五百九十一萬圓餘にして、前年に比し數量五萬二千八百八擔、價額八十萬八千圓の減少を見た。本年は内地大豊作、米價極度の低落を見た年とて飯米の輸入は殆ど其餘地なく自然蘭貢、西貢よりの輸入は殆どなく輸入を見たのは主として暹羅米にして當地製飴用其他工業原料としてであつた。

全 國	最近二ヶ年輸入額	五年	四年
内阪神兩港	三、〇〇三、一四九擔	一、九、五、五、千圓	三、三、六、九、五、千圓
	九、五、一、八、七	五、九、〇、〇	一、〇、〇、四、六、四、五
			三、三、六、三、千圓
			六、七、八

小 麥

本年阪神兩港本品の輸入額は數量百三十八萬四千八百七十七擔、價額七百二十萬三千圓にして前年に比し數量八十六

萬七千五百五十擔、價額五百四十三萬三千圓の激減を見た。

本品は主に米國、加奈陀、濠洲より輸入さるものにして近年の傾向として對支那製粉輸出の増加は必然的に割高なる米國小麥の輸入減少を見つゝあつた處本年は對支那輸出の不振と加奈陀小麥割高を示したため加奈陀よりの輸入は減じ、反之滯貨増のため割安なりし米國小麥は加奈陀品の代用として輸入多かつた。

濠洲小麥亦爲替關係から下半年期は相當輸入見た由である。

最近二ヶ年輸入額

全 國	八、〇、三、〇、大擔	四、五、九、千圓	三、三、三、五、五、七、千圓	七、〇、八、六、千圓
内阪神兩港	一、六、四、八、七	七、〇、三	二、五、一、六、七	三、三、三、六

世界主要國小麥產額

五年度小麥產額は四十八億三千二百萬ブツセルにして前年度に比し六億六千三百萬ブツセルの増加を見せ未曾有の豊作で主産國此が處分に頭痛を起し世界不況亦此が多分の役割をなせる結果だと言はる。

各國小麥產額 (單位百萬ブツセル)

亞爾然丁	五 年	四 年	三 年
濠洲	二、七、一	一、四、三	三、〇、七
印度	二、〇、五	二、六	一、六、〇
米國	三、八、七	三、八	三、九、一
何牙	八、五、〇	八、〇、七	九、五
伊太利	五	五	九
佛國	三、一	三、六、一	三、九
獨乙國	三、三、一	三、一、〇	三、八、一
羅馬	一、二、九	一、三、三	一、四、一
尼馬	一、三、一	一、〇、〇	一、一、八
	一、〇、一	一、〇、〇	一、一、八

加 奈 陀 三九六
其 他 一、三六八
計 四、八三三
(日本銀行調査局刊行外國經濟統計ニ依ル)

三〇〇 五九七
一、三六六
四、七三三

大豆

全 國	五 年	七、五三、二四擔	三、六四、四〇千圓	四 年	九、四三、六八擔	六、〇九、二〇千圓
内 阪 神 兩 港		一、三九、九五一	六、二五		一、四〇、八〇四	九、四三

本年阪神兩港本品の輸入額は數量百十三萬九千九百五十一擔、價額六百一十一萬五千圓にして前年に比し數量三十四萬八百五十三擔、價額三百三十一萬四千圓の減少を見た。
本品は大部分を肥料豆糖原料に供し其他用途に向けらるは極めて少額なる處本年は硫安の市價低落せるため豆粕の市況不活潑と滿洲における大豆、本年も依然増産を見市價低落せる處へ銀安で輸出採算不利の事情から彼地油房の活躍を見豆粕として相當輸入されたる結果本品の輸入は反つて減少を見たものと思はる。

小豆

全 國	五 年	一、三六、八五擔	七、〇二、二〇千圓	四 年	一、四〇、三三擔	一〇、一〇、七〇千圓
内 阪 神 兩 港		五三、三七七	二、五五		五〇、九四七	三、四六

本年阪神兩港本品の輸入は前年に比し數量一萬一千四百三十擔の増加であつたが價額は却つて九十萬圓餘の減少を見た。
本品は主として關東州、支那より輸入されその用途は酒類其他であるが本年は滿洲小豆の豐作と銀安のため市價低

落のため入荷は却つて多かつた。

鳥 卵

全 國	五 年	四、六二擔	二、八七、七〇千圓	四 年	二、四、三六擔	三、九三、三〇千圓
内 阪 神 兩 港		〇、五九	二、四三		〇、七六	三、二九

本年阪神兩港の本品輸入額は數量八萬餘擔、價額二百四十三萬七千圓にして前年に比し數量一萬六千餘擔、價額八十五萬二千圓の減少であつた。
本品は従來専ら支那より其の價格割安なるため内地鶏卵の補充として輸入され來れる處近年本邦内地における養鶏業の發達は充分内需を充し得るに至り且又支那においても近年鶏卵のまゝ輸出さる以外に卵粉、液卵製品として歐米輸出が増加し、ために従來程に市價割安ならざりしため本邦への輸入は逐年減少しつゝある。
内地本品の主産地は靜岡、愛知、兵庫、岡山の諸縣、四國地方にて其の生産著しく増加し價格低下著しく業者大いに其の處分に苦しみ其の結果は珍らしくも比律賓方面に其の輸出を見た由である。

牛 肉 (生)

全 國	五 年	三二、七三擔	八、四〇、〇〇千圓	四 年	二九、一四擔	七、一五、七〇千圓
内 阪 神 兩 港		二五、三六	六、九六		二四、二五	五、八九〇

本年阪神兩港の本品輸入額は數量二十六萬三千餘擔、價額六百九十七萬八千圓にして前年に比し數量一萬四千餘擔、價額百八萬八千圓の増加を見た。
本品は主として支那より輸入さるものなるが本年は世界的不況にて一般的物價の下落ありたるものゝ内地肉は其の下げ足鈍く割高なりし處、一方支那品は銀安のため割安となりたるため本年本品の輸入は前記の如く増加した。

支那よりの輸入は従来主として青島肉であつたが本年は大連肉、滿蒙肉が比較的多く輸入されたが之輸入税と運賃において青島肉に比し安値に付く關係らしく又濠洲肉は冷凍肉として従来輸入を見たるも本年は前記支那肉の安値に押されたるものゝ如く輸入減少した。

採油原料種子

本年阪神兩港の本品輸入額は數量百九十三萬五千四百六十三擔、價額一千七十二萬九千圓にして前年に比し數量七十二萬二千餘擔、價額六百八十二萬六千圓の減少を見た。

品種別輸入額	五年	四年
全	三、四七、七〇擔 一九、九六千圓	四、一七、〇三五擔 三〇、七六千圓
阪神兩港	一、九五、四四擔 二〇、七九	二、六五、八三擔 一七、五五
胡麻子	七、四九擔 五八、四四圓	七、〇五九擔 七三、八四圓
荏胡麻子	一八、〇〇七 一九〇、八三三	七、六〇八 九四、七〇
菜子及芥子	三九、五五五 二、八四、三〇八	六三、〇七三 五、六四三、二四六
亞麻子	八七、七九 八四三、一九五	三三九、六九〇 二、六三三、二六〇
大麻子	一七、八三三 八四、八三四	一六九、六六六 一、三五、五七五
蓖麻子	八、五元 六〇、七元	九五、三〇 八〇七、一九八
棉子	九〇、〇三三 二、九九、一三三	一、三三、四四九 五、四四、九六二

本品中輸入額最も多きは棉子、菜子及芥子で荏胡麻子、大麻子、亞麻子が之に次ぐ。棉子は主として支那より輸入され上海及漢口は其の主要集散地である。本品需要範囲に限りがあると賣行不振のため本年の輸入は減少した。

菜子及芥子の主産地は支那蕪湖附近其他の由にて本年は天候其他の障害あり製品香ばしからざる上に内地における油粕賣行不振のため本品の輸入は前記の如く減少を見た。亞麻子の輸入減を來せるは製品の需要減と輸出不振に因る由。

牛皮及水牛皮 (其他の皮類を含む)

本年阪神兩港の皮類輸入額は數量十九萬五千擔餘、價額六百六十六萬九千圓にして前年に比し數量三萬二千餘擔、價額三百三十六萬六千圓の減少を見たが本品は主として牛皮及水牛皮にて占める事次の通りである。

品種別輸入額	五年	四年
全	三、三六、七六擔 八、七四千圓	三、七六、七二擔 二、八三三、千圓
阪神兩港	一、九五、〇二六 六、六九	三、七六、七二擔 一〇、〇三五
牛皮及水牛皮	一、五三、〇五擔 五、九二、千圓	一、八〇、一七擔 七、九四、千圓
其他皮類	四、一、六一 一、七六	一、九五九 一、一〇一
計	一、九五、〇二六 六、六九	三、七六、七二擔 一〇、〇三五

本品は主として絨革又は調帯原料として用ひらるもので近時我國生活様式の急速なる歐米化は本品生産能力に乏しき本邦として自然輸入逐年増を見るもので主に支那、米國方面より輸入されて居るが、本年は内地不況著しく内需振はず結局前述の如き輸入減を見るに至つたが他面近時著しきゴム靴の進出に因る本品用途の蠶食せられつゝあることも事實の様である。

革類

品種別輸入額	五年	四年
全	二、三、四八、六三斤 四、九六千圓	三、六、七、九〇斤 七、三六千圓

阪神兩港

本品の阪神兩港輸入額は數量百九十七萬六千六百五十三斤、價額四百十三萬二千圓にして前年に比し數量百萬四千餘斤、價額百七十萬八千圓の減少を見た。

本品は主として米國、英領印度、英國、獨逸等諸國より輸入されるものなるが本年は原皮相場下落のため市價未曾有の低落を見輸入手控のあつた事及不況は高級品より安値品に需要を喚起せしめたる結果内地産を充てらるゝに至り輸入は専ら高級品に移れる等の事情あり輸入前述の通り減少を見た。(尙品種別は卷末統計参照)

生ゴム

全 國	五年		四年	
	五七、三六擔	一七、九三圓	五二、五三擔	三、八五圓
阪神兩港	四二、五五		四六、二五	
	二九、九	一、五	二五、三六	一、五
最 高	一月	二月	三月	四月
	二九、九	三、五	二、九	二、八
最 底	五月	六月	七月	八月
	二、八	二、七	二、七	二、七
最 底	九月	十月	十一月	十二月
	二、七	二、七	二、七	二、七

阪神ゴム價變動表(錢)

阪神兩港輸入額は前表の如く前年に比し數量において減少を見なかつたが價額は殆ど半減に近い減少を見たが此本年は世界的不況のため産業各部門皆尠なからざる打撃を受けた中にゴム界は其自體投機性を帯びる關係から打撃特に著しく生産制限撤廢に因る自由生産のための生産増加と不況による各國の需要減、殊に米國の自動車賣行不振による需要減著しく、滞貨量夥しき數量を示した結果本品市價は年初と年末において半減の差を見るに至つた。ロンドン、ニューヨーク市場に絶えず追隨して高低し來たつた我阪神ゴム相場を見ると如何に慘めであつたか窺はれる。

本品は主として海峽植民地、英領印度、蘭領印度より輸入されるもので本年は市價低落のため數量は前年に比し減少大ならざるに價額は前記の如く半減した。

蓋し今日のゴム價は最大供給國たる英國と最大消費國たる米國の状態如何により決定されるものなる處最大消費國たる米國の本品需要は昨年十月の株式恐慌以來自動車工業不振に伴ひ極度に減少せるに一方本品生産は依然として相當量を見た結果本年七月には生産八十一萬噸、需要六十七萬五千噸といふ桁外れの數字を見せ市況ために不振を極めた

本年度ゴム需給狀態 (一九三〇年末ノ倫敦リツキソン商會發表ニ依ル)

世界主要國ゴム生産高		英領馬來	四三、〇〇噸	錫 蘭	六、三五噸	蘭領東印度	三六、九三噸
其他栽培ゴム		四、五七噸	ブラヂル野生ゴム	一七、三七噸	其他野生ゴム	三七、〇噸	
合計		四七、五七噸					
世界各國の消費							
合 衆 國	三〇、〇〇噸	英 國	八、〇〇噸	佛 國	六、〇〇噸		
獨 逸	四、〇〇噸	伊 太 利	一四、〇〇噸	加 奈 陀	三、〇〇噸		
日 本	三〇、〇〇噸	其 他	三、〇〇噸	合 計	七四、〇〇噸		

硫 安

全 國	五年		四年	
	五〇、五〇、一〇七擔	二九、三三圓	六三、四、二九擔	四八、〇六圓
阪神兩港	一、八五九、七三		二、五〇、四九	
	一〇、八六一	一、九一六〇	一九、二六〇	

本年阪神兩港の本品輸入額は數量百八十五萬九千七百六十三擔、價額一千八十六萬一千圓を見前年に比し數量七十萬餘擔、價額八百二十九萬一千圓の激減を見た。

本品は主として獨逸、英國、米國より輸入されるものであるが本年は内地硫安の増産並生絲、米價安による農村の

疲弊に因る購買力減のため輸入前記の如き減少を見たもので本年内地硫安界は英獨硫安ダムピングのため脅威をうけ終始した。

我國の本年生産額は直接法硫安二十五萬噸、間接法硫安約七萬噸、副産硫安三萬五千噸、合計三十五萬噸に上り需要額六十五萬噸中五割四分を占むるに至り次年度においては生産合計七十萬噸に達し幾分生産過剰を見るべしと言はれて其だけ外國硫安との競争は激甚を極むるものと思はる。

棉 花

本品の阪神兩港輸入額は、數量八百一十一萬二千七百四十六擔、價額三億五百五十一萬七千圓にして前年に比し數量八十三萬四千擔餘、價額一億六千九百一十一萬一千圓の減少を見た。
我紡績業は近時増錘完了とも今や世界における有数の地位に達したるも本年は世界的不況と各仕向先の特殊事情のため輸出綿絲布の賣行激減せるため本邦紡績會社は前後三回に亘り合計三四、四%の操短をなし他方製品市價暴落のためと海外原棉相場の終始低落せるため本品輸入は常用買に止めたる結果前記の如き減少を來たした。

主要國別輸入額

英領印度	四、〇三、五〇一擔	一三三、四七千圓	四、二六五、二五擔	一九〇、三二千圓
米 國	三、五三、三〇九	一三、二一〇	三、九一、九二	二四五、〇三〇
支 那	三三、九六	一、二〇〇	四三、七四	一九、九二
埃 及	九、九四	六、六〇	二七、二四	二、三九七

印棉は本年度の操短により一般紡績會社が細番手糸の生産を手控へ本棉花使用の太番糸の生産に努力せる結果相當

多量の消費を見たるも前年來のストツク可成ありたると棉花相場の先安見込による買滞のため輸入減じた。
米棉及埃及棉は細糸及細糸製綿布の輸出減と前年來の米棉ストツク相當ありたるため輸入減少を見、支那棉花は同地の内亂による出荷困難と價格割高のため輸入減を見た。

麻 類

本品阪神兩港の輸入額は數量九十萬六千四百四十二擔、價額一千六百六十七萬七千圓にして前年に比し數量約十四萬擔、價額七百九十萬一千圓の減少を見た。

本品は其の品質に依り硬質麻及軟質麻に分れ之が用途は前者はロープ及製紙原料、後者は麻布製造の原料となるものでマニラ麻、マゲイ、サイザルは硬質、亞麻、ラミー及黃麻は軟質に屬する。本年輸入の消長を見るにマニラ麻は前年來のストツク相當ありたると海運界不況に因る製品の賣行不良のため輸入減少、黃麻、天津ジュート及南洋ものは價格安値なりしと、麻布の用途擴大されたるにより輸入増加を見た。

因に主要供給國は比律賓、英領印度、支那等の諸國である。

羊 毛

本品阪神兩港の輸入額は數量三十二萬七千四百四十擔、價額三千萬圓餘にして前年に比し數量六萬八千四百四十一擔、價額一千八百五十萬圓の減少を見た。

本品本年の世界生産高は天候其他に恵まれ頗る増産を見たるが本品の需要は最近漸次毛皮及人絹のために減少の傾向を呈し居る處へ本年は世界的不況のため市價一層低落を呈したために高價時代の羊毛を抱擁せし向は製品の低下とも苦境に立ち爾來各業者は手持羊毛の消化に専ら努め輸入は常用買とせしため結局前記の輸入減を見た。
 本品主産地依然濠洲であることは勿論であるが、近時亞國品少量ながら着實なる足どりを見せて居る、英國より輸入を見て居るトップ製品は本邦モスリン工業の不況で輸入減少、支那、關東州の羊毛は濠洲羊毛代用品として用ひらる、關係上本年は濠洲羊毛安價におされ輸入何れも減少した。

國別輸入額

支那	關東州	英吉利	亞爾然	南阿聯邦	濠洲	其他	全國計
五年 六四三擔	五年 七	五年 三、〇六六	五年 四、〇六三	五年 九、六二七	五年 三二九	五年 八四八、三三九	五年 八六七、一三三
四年 二、五〇三擔	四年 一、一三三	四年 四、〇九六	四年 五、〇六二	四年 四、五八三	四年 一四三	四年 七九三、一八一	四年 八四、九一九
五年 五、〇〇〇	五年 三	五年 三、九	五年 一、九四	五年 三、〇〇	五年 一九	五年 七三、三三六	五年 七三、三〇九
四年 三、〇千圓	四年 三六	四年 八六	四年 五、六	四年 三三	四年 三	四年 九九、〇五九	四年 一〇一、八五
五年 六〇千圓	五年 一、四三三圓	五年 一〇〇、六七三	五年 七三、五九九	五年 七三、五九九	五年 七三、五九九	五年 七三、五九九	五年 七三、五九九

品種別輸入額

トツ	其他	全國計
五年 四三擔	五年 八六、七〇〇	五年 八六七、一三三
四年 五、三三四擔	四年 八四、九一九	四年 八四、九一九
五年 六〇千圓	五年 七三、五九九	五年 七三、五九九
四年 一、四三三圓	四年 一〇〇、六七三	四年 一〇一、八五

燐 礦 石

全 國	五年	四年
九、五〇四、九五擔	三、〇二二千圓	九、三七八四擔
四、三三三、四三三	四、七五五	四、三三三、八〇三
四、一六八、〇三三	五、二五二	三、四四四、千圓

阪神兩港本品の輸入額は數量四百三十九萬三千四百三十三擔、價額四百七十七萬五千圓にして前年に比し數量二十五萬六千六百擔の増加を見たるに價額は却つて三十七萬六千圓の減少を呈したが此本品市價が前年に比し著しく低價であつた事を意味するもので肥料界一般が如何に不振であつたかの一斑を窺ひ得るものである。

本品は主として米國及埃及より輸入され燐酸肥料として近時需要増加の傾にあるが本年は農村の礦價米價安に因る疲弊と硫安市價の低落のため販路奪はれ市價低落を見た。

今本品の製品たる過燐酸肥料の本邦市況を見るに硫安豆粕の暴落は本品工業に甚しき打撃を與へ市價一月頃に一圓二十錢見當を見て居たのが漸次低落して十一月には八十錢臺中には七十七、八錢の安値を見るに至つた模様である。

過燐酸市價變遷表 (單位噸當り圓)

(朝日經濟年史ニ依ル)

最 高	最 底	一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
一、一七	一、一三	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六
一、一七	一、一三	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六	一、一六

木 材

全 國	五年	四年
五、〇三三圓	八、八七七千圓	八、八七七千圓
三、五六九	三、五六九	三、五六九

阪神兩港本品の輸入額は二千五百六十八萬九千圓にして前年に比し一千三百六十七萬六千圓の減少を見た。

外材の輸入は最近漸減の傾向にあるが本年は特に前年度關稅改正の影響、緊縮による消費節約、並に不況による需
要減退、材價の暴落等で輸入減を見るに至つた。

而して本品中黒檀花梨木チーク、鉛筆用シダの特種材を除いては米材、沿海材、南洋材の三種であるが本年これ
らの輸入を見るに米材は大體に於いて輸入減少し沿海材、南洋材は増加せるもこれら増減は主として關稅關係による
ものと思はる、前記特殊材は大體前年と大差を見なかつた。

米材輸入 本邦本年米材輸入額は六百八十六萬四千二百六十六石、三千九百三十五萬圓にして前年に比し數量三割、
價額四割五分の減少を見た。

木材相場 五年の木材市價は一月を最高として漸落十月には二割七分餘の下落を示し外材の輸入減少、内地材の
伐採を可成り手控へられ供給前年に比し三割餘の減少を見たるも需要が四割近くも激減を見せ供給過剰は米材稀有の
慘落と相俟て市場混亂に導き製材業者の打撃は非常なものであつた。

油 粕

全	五	四
七、八九、二四擔	六、四六、六千圓	一六、三六、四四擔
三、七〇、九三	三、五九	三、三三、三三
一五、六六、六六	一五、六六	一五、六六
五	四	
二、六〇、八五擔	九、七三、千圓	三、四三、三三擔
六、三、八四	二、三三	四〇〇、三六
二、五九、九〇	九七	四〇九、二五
五	四	
二、二七、千圓	二、〇五	一、九六

阪神兩港本品の輸入額は數量三百六十七萬九百三十擔、價額一千三百五十八萬九千圓にして前年に比し、數量三十
一萬七千餘擔の増加を見たるも價額は却つて二百七萬八千圓の減少を見た。

阪神兩港品種別輸入額

其他油粕

本品中最も輸入額多きは豆粕にして本年この輸入額數量二百六十六萬八百五十四擔、價額九百七十七萬三千圓にし
て前年に比し數量二十三萬九千擔の増加を見たるが價額は却つて百三十五萬四千圓の減少を見た。

本品は専ら支那より輸入さるゝものなるが近時化學肥料の發達に伴ひ輸入漸減を見つゝある處なるも本年原料大豆
の暴落と銀安のため著しく他肥料に比し割安となれる結果農村不況の際にも拘らず輸入増加を見た。

棉子粕 は豆粕に次いで輸入大なるものにして本年の輸入額數量六十一萬三千八百四十五擔、價額二百三十三萬
二千圓を見前年に比し數量十九萬一千餘擔、價額二十七萬七千圓の増加を見た。

本品は主として支那より輸入さるものなるが本年輸入増加せしは菜子粕に比し安價なるため菜子粕の代用として多
く輸入されしものゝ様である。

菜子粕 數量二十五萬九千九百五十擔、價額九十六萬七千圓の輸入を見前年に比し、數量約十五萬擔、價額九十
六萬圓弱の減少を見たるが之棉子粕に比し割高なりしたため輸入減じたるものにして主として印度、支那、英國より輸
入さる。

其他油粕 本品は落花生粕、荳胡麻子粕、胡麻粕を總稱するもので本年本品の阪神兩港輸入額は數量十三萬六千
二百八十一擔、價額五十一萬八千圓にして前年に比し數量三萬三千餘擔、價額二萬三千圓餘の増加を見たが之産地相
場の低落と銀安によるもので主として支那より輸入さる。

牛 脂

石鹼界の發達に伴ひ原料たる本品の輸入は從來年額五百萬圓餘を見來れるも最近内地硬化油業の發達に押され最近
の輸入は漸減の傾向を辿りつゝあるもので内地魚油工業の發達は遂に本品の輸入を要せざるに至るものではあるまい
かと思はれる。

本年全國の本品輸入額は數量二十萬五千五百五十擔、價額三百八十九萬五千圓弱で前年に比し數量三千擔、價額百

十二萬圓餘の減少を見た、而してこれは石鹼工業の盛なる大阪港の輸入に就て見るも同理である、即ち本年の輸入額は數量八萬五千二百六十四擔、價額百六十五萬一千圓餘にして前年に比し數量一萬一千百擔餘、價額約七十萬圓の減少を見た。

本品輸入の九割は濠洲より來る。

バラフィンワックス

全 國	五年	三、八、三三擔	四、五、四四千圓	四年	二、六、五五擔	五、四、五五千圓
阪神兩港		一、四、八〇九	二、一、二九		一、五、九二七	二、六、三三

阪神兩港本品の輸入額は數量十四萬四千八百九擔、價額二百十九萬二千圓にして前年に比し數量一萬五千擔、價額四十三萬圓餘の減少を見た。

本品は主として蠟燭、燐寸製造用として用ひられ専ら米國、英領印度、蘭領印度等より輸入を見つゝあるも本年は不況に因る製品の賣行悪しきと國産バラフィンワックス、スラアリン蠟のため販路は奪はれ輸入減少した。

曹達灰及苛性曹達

全 國	五年	一、七、三、二六擔	八、九、〇千圓	四年	二、〇、五、〇五擔	二、一、三、四四千圓
阪神兩港		九、一、五〇	五、九、〇〇		一、一、四、九二擔	七、九、四七

阪神兩港本品の輸入額は數量九十八萬一千五百二十擔、價額五百九十萬圓にして前年に比し數量二十六萬七千七百擔餘、價額二百四萬七千圓の減少を見た。

尙此を品種別に見ると苛性曹達は數量五十萬二千二百十二擔、價額四百萬九千圓にして前年に比し數量十萬擔餘、價額百十七萬七千圓の減少を見、曹達灰及び天然曹達にありては其の數量四十七萬九千四百八擔、價額百八十九萬一千

圓を見前年に比し數量十五萬八千餘擔、價額八十七萬一千圓の減少を示した。

苛性曹達 (粗製) 品 種 別 輸 入 額

全 國	五年	三、五、五三擔	五、〇、〇九千圓	四年	七、六、四九擔	六、〇、〇四千圓
阪神兩港		五、〇、一一一	四、〇、〇九		六、一、四五六	五、一、八六
曹達灰及天然曹達	五年	一、〇、六、七五擔	三、九、七千圓	四年	一、三、八、五四擔	五、三、〇千圓
全 國		四、七、九四只	一、八、九一		三、七、七六	二、七、三三

苛性曹達は從來主として英、獨、米より輸入を見其の用途は廣く石鹼、人絹絲、油脂の精製、染色、製革其他等種々あるが就中消費最も多きは石鹼並人絹絲製造用にして斯業の發達は愈々本品の需要を増加すべき傾向にある處本品は未だ國産を以て需要に應じ切れず輸入を見るもので其の輸入額は内需の過半に及ぶと言はる。

本年本品の輸入減は内地各種工業界が一般に不振であつた當然の結果と思はる。

曹達灰の輸入亦前述の如く減少したが本品は主として硝子製造に使用され年需約十二萬噸内外なるが中過半は英國ブラナーモンド、阿弗利加マガチ曹達の輸入に俟ち殘餘は内地品で充てらる。

尙本年中に於ける苛性曹達生産高は三千二百八十六萬三千五百十六噸で内曹達灰苛性化高は七百九十二萬五千六百十三噸であるが本邦曹達灰の生産高は五千七百四十五萬五千噸であつた。(曹達晒粉同業會發表)

漆

全 國	五年	三、八、三三擔	二、五、三二四	四年	二、四、九八擔	三、五、〇千圓
						八五

阪神兩港

本品の輸入は殆ど阪神兩港にてなされるものにして本年其の輸入額は數量二萬三千六百七十七擔、價額二百五十四萬六千圓を見前年に比し數量一萬三千餘擔、價額九十萬圓餘の減少を見た。
 由來本邦は漆器の生産を以て世界に知られ居る處主要材料たる漆の國産は殆ど皆無と云ひ得べく主として支那よりの輸入に俟てる次第であるが本年は製品たる漆器の賣行が不況の折柄とて撻々しからざりしため輸入減少した。
 尙本品は佛領印度よりも多少輸入を見るも支那産に比し品質良からず用途自ら異なる由、又割安なる人造ラッカーの出現は多少本品の販路に喰込める様である。

硝子板

厚板及び薄板を加へた本品阪神兩港の輸入額は數量百二十六萬九千平方米、價額百九十七萬四千圓にして前年に比し數量十七萬二千平方米餘の増加を示せるに對し價額は却つて六十四萬圓餘の減少を見たが此薄板の輸入増加に因るもので厚板は前年來のストツク相當あり且鏡の對支輸出不振其他にて輸入減少した。
 由來薄板は旭、日米の諸會社にて近時優秀品の生産を見、輸入を見るの要なく更に進んで輸出を見る迄に至れるも本年輸入の増加を見るは爲替の有利と本國相場の下落による思惑買並獨逸特殊品の買付ありしに因るもの、如く、厚板は前記旭等にて研究し多少生産を見た模様なるも依然輸入に俟つものなるも本年は前記の如き理由で減少した。
 主要供給品は白耳義、獨逸ものである。
 最近硝子薄板で紫外線透過用硝子が獨逸から比較的安價にて輸入され病院植物温室用に使由さる由。

染料

合成染料の輸入は内地染料工業の發達に伴ひ逐年減少を見つゝあるもので即ち本年本品の全國輸入額は五百八十萬九千圓を見前年に比し三百萬圓餘の減少を見た、而して阪神兩港の輸入額亦五百六十萬圓を見前年に比し二百五十萬

圓餘の減少を見て居る。

本年輸入の著減せしは前記染料工業の發達はさる事ながら一面不況による織物界の不振も手傳つたものと思はる。主要供給國は獨、米、英、佛の諸國である。

國別輸入額	五年		四年	
	數量	價額	數量	價額
英國	三、九五斤	三、千圓	一九、四六斤	七、千圓
佛國	四、七五	一、九	二、四、九五	六、〇〇
獨逸	九、五、〇一	二、五、六	二、四、一、七八	五、三、五五
瑞西	三、四、三三	一、五、六	六、四、三、三八	一、五、一三
米	七、八、六〇	一、三、〇	九、三、四、八五	一、三、〇〇
其他	九、六、六	一、三	六、九、三五	二、九
計	二、五、四、四三	五、八、九	四、三、八、二〇六	八、九、四三

毛織絲

本品は殆ど阪神兩港にて輸入を見るもので即ち本年の輸入額は、數量五百六十四萬九千斤、價額一千三百二十五萬三千圓にして前年に比し數量四十四萬五千斤の増加を見たるも價額は却つて四百萬圓餘の減少を示した。
 本品は其の用法により織絲及び編絲に區分され輸入量殆ど相半すと聞くが近時編絲熱の稍下火なるため本品の輸入は漸減の傾向にある。

我國の毛絲紡績業は最近著しく發展し本年九月より工場建設中の昭和毛絲の運轉開始があり會員會社生産高は四年には六千五百萬封度、五年には七千萬封度近いと言はるゝに至つたが尾州方面の手織勃興に伴ひ毛絲の需要著しく殊に本年は一般不況の影響で一般毛織物の需要は振はなかつたものゝ國産羅紗の需要は國産愛用の宣傳で相當大きかつたらしく歐大陸のダンピングと相俟つて本年の輸入増を見たものと思はる。

パ ル プ

全 一、三九、二五擔 五年 一、三〇、八千圓 四 一、三六、三三擔 一、三、四八五千圓
 阪神兩港 九四〇、〇四 八八五 九三、六四 九八五

本品は主として阪神兩港より輸入されるもので即ち本年の輸入額は數量九十四萬餘擔、價額八百八十萬五千圓にして前年に比し數量六千四百擔、價額九十七萬二千圓の減少を見た。

本品は主として製紙用、人絹製造に用ひらるものなるが製紙用バルプは近時國産を見るに至れる結果輸入は漸減を見、専ら人絹用バルプの輸入に移りつゝあるものゝ如きも本年は前年の入荷不足と國産バルプの割高なりし關係に製紙用バルプの輸入（主として加奈陀）著増を見たものと思はる。

人絹用バルプの需要は本邦人絹業の著しき發展と國産未だなき由とて逐年輸入増加の傾向を見主として北歐（諾威）より輸入さるもので本年本品の輸入亦増加を見た。

石 油（比重〇・八七六二ヲ超ヘザルモノ）

本品全國の輸入額一億一千八十二萬ガロン、三千七百八十六萬圓にして前年に比し數量二千四十一萬五千ガロン、價額三百十八萬四千圓の減少で主なる供給國は米國、蘭領印度で前者四割七分、後者三割九分を供給した。

本年蘭印よりは數量の増加僅少にして價額却つて減少したが米國よりは數量、價額共二割七分の増加を見た。

昨年米國の石油界は極度の不況を見産油制限のため生産高は餘程減じたるも消費の減退著しく需給關係は一向好轉を見ず市價漸落の一途を辿つた、かゝる有様とて米國は本邦の金解禁斷行さるや一齊に安値賣をなしたため本年の輸入は増加した。

本品中の殆どは比重〇・八〇一七を超へざるものにして市場で大部分揮發油として取扱はるもので他は燈油であるが近時燈用としてよりも農業用其他小型發動機燃料として用途を見つゝある。

毛 織 物

尙阪神兩港のこれら輸入額は卷末別表にあり。

本年本邦の石油界は消費の減少を外油のダンピングに祟られ石油相場は各油とも例外なく低落、内外石油會社の激烈なる販賣戰は隨處に演ぜられ著しき不振を見た。

即ち年末相場を見るに燈油一兩四圓八十錢、輕油三圓六十錢、機械油四圓三十錢、揮發油五圓三十三錢、日石重油一石六圓六十三錢新津原油六圓三十錢で前年に比し平均一割八分の暴落を見た。

全	五年	四年
阪神兩港	二、四四、千圓	一九、九二、千圓
	六、六六	三、五五

阪神兩港本品の輸入額は六百六十九萬八千圓にして前年に比し六百八十五萬三千圓の減少を見た、今や本邦毛織物工業の發達は著しく羅紗、セルヂスの生産に至りては内需に應ずるは勿論進んで隣國に輸出する状態にて本品の輸入は逐年減少しつゝあり、輸入を見るは薄手物たるアルパカ類の如き裏地、小供服地其他一部の需要に應ずる高級洋服地である。

輸入の減少は内地不景氣による購買力の減退もさることながら内地製品の擡頭、政府の國産獎勵も與つて力あつた事と思はる。

主要仕出國は英、獨兩國であるが本年は輸入何れも著減を見た。

貝 殻

全	五年	四年
阪神兩港	一、五二、五三擔	二、八四、千圓
	一、四、〇五	二、七六
		一、四六、九五擔
		三、二八、七千圓
		三、五、八七
		三、二六

阪神兩港本品の輸入額は數量十三萬四千擔餘、價額二百七十九萬六千圓にして前年に比し數量八千百擔餘の増加を見たるも價額は却つて四十七萬二千圓の減少を見た。
 本品は大體貝卸の輸出消長に其の盛衰を伴ふべきものであるが本年は貝卸の輸出減に拘らず本品の輸入増加の奇現象を見たが之蓋し價格安による見越輸入が旺盛だつたものと思はる。
 市價濠洲産高潮貝は百斤につき年初五十八圓なりしものが年末には四十二圓となつた由で高潮貝製品の賣行は悪く自然濠洲南洋方面よりの輸入は減少した様である。

銑 鐵

全 國 五年 四年
 六、三三、八三擔 一、五八、四九千圓 一、〇九〇、六三擔 二、八、四三、五九千圓
 三、三三、九九擔 八、三三七〇 五、七六、五四二 一、四、七六三
 阪神兩港輸入額は數量三百六十五萬一千九百九十七擔、價額八百三十七萬圓にして前年に比し數量約二百十三萬擔、價額六百四十一萬二千圓の減少を見た。
 本年は内地工業方面の不況による需要減と内地品増産による市價安のため輸入品たる印度品、本溪湖品は何れも打撃を受け減少し但鞍山鐵は特殊事情から少量の増加を見たのであつたと言はる。

鐵 (條、竿、アングル型)

全 國 五年 四年
 一、七三、三五擔 九、九九、九千圓 三、一九、〇〇擔 一、七、五五、三九千圓
 九、五、二三 五、四四八 一、四四、六五 七、六六
 阪神兩港の輸入額數量九十六萬五千二百十二擔、價額五百四十四萬八千圓にして前年に比し數量四十四萬九千四百擔、價額二百七十七萬八千圓の減少を見た。

國産品の進出、財界不況に因る建築界、造船界の沈衰等にて需要減を見た。
 主要供給國は獨、英、白の諸國である。

鐵筒及管鐵

全 國 五年 四年
 五、〇六、五三擔 五、四八、八千圓 一、〇五〇、八八擔 一、二、三五、三九千圓
 一、五、九八 一、八三七 四、八七、九五 四、七三三
 阪神兩港輸入額は數量十九萬三千九百三十八擔、價額百八十三萬七千圓にして前年に比し數量約二十九萬四千擔、價額二百九十二萬六千圓の減少を見た。
 本年かく輸入の激減せしは一面國産品例へば日本鋼管、住友伸銅鋼管等進出も考へられぬでもないが主原因は内地極度の不況に因る土木建築界、造船界の不振による需要減であらう。
 蓋し舶來品は特殊品多く需要先亦特殊の方面に限られ居る由で米國のナショナル管、獨逸のポイラーチューブ、英國の高壓パイプ等は輸入特殊品の一例である。
 主要供給國は英、獨、米の三國である。

鋳 力 板

全 國 五年 四年
 一、四七、五七擔 一、五、五〇千圓 一、三九、四七擔 一、九、五三、三九千圓
 四〇、八八七 四、七五 四八、三三五 六、四八
 阪神兩港輸入額は四十萬一千八百八十七擔、四百七十八萬五千圓にして前年に比し數量八萬六千四百擔、價額百七十萬圓餘の減少を見た。
 本年は内地一般不況のため本品の需要減少せると八幡製鐵所の生産増加し外品との對抗上安價に市場に向けられたるため外品の輸入は減ぜらるに至つた。

鐵板 (電鍍セザルモノ)

九二

全 國 一、三七、三五擔 二、〇、八千圓 二、八〇九、三八擔 三、〇、六千圓
 阪神兩港 四、五九九 一、四四、二九五 二、一、三三三
 阪神兩港輸入額は數量六十三萬六千二百五十八擔、價額四百五十九萬八千圓にして前年に比し數量八十三萬八千擔價額六百六十三萬五千圓の減少を見た。
 本品は主として英、獨兩國より輸入さるものであるが本年は不況による内需減少と國産品の生産増加のため輸入を見たるものにして黒鋼板の如き連年減少の傾にあるものと言はる。

ワイヤロツド

全 國 一、二四、七四擔 五、四六千圓 二、六四、五七擔 三、五七千圓
 阪神兩港 八、五、三六 三、八三〇 一、九八、〇六七 九、九〇
 阪神兩港輸入額は數量八十五萬二千二十八擔、價額三百八十二萬圓にして前年に比し數量約百十三萬五千擔、價額六百六十萬圓の減少を見た。
 本品は鐵釘、鐵線製造に用ひらるものなるが今や八幡製鐵、神戸製鋼、淺野、小倉にて充分生産され自給自足の域に達し輸入は主として細物に限らる處本年は主要輸入國たる獨逸製品が割高なりしと内地不況による製釘、鐵線の賣行不良なりしたためと前記國産品の進出で輸入減を見た。

錫 (塊及錠)

全 國 五、五四擔 四、八四五千圓 六、七、六七擔 九、〇、三千圓

阪神兩港 三、〇、四〇 二、八四六 四、五、三三〇 六、一、五
 阪神兩港本品の輸入額は三萬二千四十擔、二百八十四萬八千圓にして前年に比し一萬三千餘擔、三百三十四萬圓餘の減少を見た。
 本品は主として海峽殖民地、支那より輸入するもので兩者にて總輸入の殆ど全部を占む。
 本年本品の輸入減退せしは不況による内地鍍金界其他の需要減に因るもので錫は世界的増産と需要減少のため供給過剩に陥り市價大いに低落のため新嘉坡方面にては生産費を償ひ得ず經營難のため採掘中止をなすもの續出せる由であつた。

鉛 (塊及錠)

全 國 九、三、〇三擔 二、一、二七千圓 一、〇、九、一五擔 二、五、〇、四五千圓
 阪神兩港 五、四、八二〇 六、二、九九 五、〇、八三三 八、一、七
 阪神兩港の輸入額は數量五十四萬二千八百十擔、價額六百二十九萬九千圓にして前年に比し數量一萬八千擔、價額百八十七萬三千圓の減少を見た。
 本品は主として加奈陀、米國、英領印度より輸入され工業用材料として其の用途廣汎に互り文化の發達に伴ひ需要逐年増加の傾あるが本年は内地不況のため輸入減少を見た。

アルミニウム (塊、錠及粒)

全 國 一、八、七九九擔 九、五、八千圓 一、九、三、三六擔 二、一、〇、一、千圓
 阪神兩港 一、四七、一八〇 七、六、三三 一、四、三、三九 八、〇、〇、五
 阪神兩港本品の輸入額は數量十四萬七千八百八十擔、價額七百六十八萬二千圓にして前年に比し數量千八百擔餘の増

九三

加を見たるも價額は却つて三十八萬圓餘の減少を見た。

本品の用途は今や家庭食器から航空機材料、自動車部分品、送電線等廣範圍に互りその輕量にして價格割安なる點で他金屬製品に優りアルミニウム製品は金屬界の寵兒として活躍し内需に充つるの外年額百萬圓近くの輸出を見るに至つて居るがこれが原料たる本品は未だ本邦で生産を見ざる有様とて主として米國、瑞西、獨逸等より輸入す。

本年市價

歐洲アルミニウム協定値段

一月ヨリ十月十五日迄保稅納込ミ 英一噸ニ付 英貨九五磅替
十月十六日——年末迄 〃 英貨八五磅替

亞

鉛 (塊、錠粒)

全 國 三五、五七七擔 四、九五五千圓 四、八四八擔 八、二五三圓
阪神兩港 三〇、七七七 三、九九七 三、三、五〇〇 七、六五六
阪神兩港輸入額は數量三十萬二千七百二十七擔、價額三百九十九萬七千圓にして前年に比し數量六萬餘擔、價額二百六十六萬一千圓の減少を見た。
本品は主として濠洲、加奈陀より輸入され亞鉛引鐵板、鐵線の鍍金用其他合金用に使用さるものなるが本年は鍍金界の不況、眞鍮の輸出減に原因して需要減を見た。

紡績機械

全 國 一三、八三九擔 六、三三三圓 二、七、三三擔 一、四、八六千圓
五年 四年

阪神兩港

一三、〇六九

六、〇五五

二、四、九九

一、三、九二六

本品は殆ど神戸港より輸入さるもので本年の輸入額十三萬九千六百九擔、六百五萬五千圓を見、前年に比し十萬六千餘擔、六百八十六萬一千圓の激減を見た。
かく輸入の激減を見たのは内地紡績界が極度の不況裡に呻吟し各紡績會社は全然購買力を失ひ殆ど内地工場の新規擴張を行はず只既設々備の改善を行つた程度に止つたのと國產技術の急速なる發展を意味するものと思はる。
輸入は主として英國よりなせる。

金屬工及木工機械

全 國 四、五〇、四七斤 四、八四、一〇圓 六、〇九三、八四六斤 五、六四、四〇圓
阪神兩港 一、八九、四〇〇 二、一、九四 三、六三、〇〇〇 二、八、六九
阪神兩港輸入額は數量百八十八萬九千四百斤、價額二百十九萬四千圓にして前年に比し數量百七十九萬三千六百斤價額六十七萬五千圓の減少を見た。
邦國における斯業は近時相當發達を來たし内需に應ずるのみならず僅少なから支那方面に輸出するに至れる有様で輸入を見るは大形品が大部分であるが本年は不況による需要減並國產愛用の宣傳も相當効いたと見え前記の輸入減を見た。
主要供給國は米、獨、英である。

發電機及電動機

本品全國の輸入額は數量三百四萬四千三百六十三斤、價額三百五十三萬九千圓にして前年に比し數量四百六十七萬五千斤弱、價額三百二十九萬三千圓の減少で輸入の半を占む神戸港に就て見ると數量百七十一萬六千二百二十七斤、價額二百十九萬八千圓にして之亦前年より數量百八十八萬二千斤、價額百四十九萬四千圓の減少を見て居る。

供給國は米、獨、英、瑞の諸國であるが近時我國電氣機械製造工業の發達のためこれら輸入は逐年減少の傾にある
 處本年は一般不況に因る需要減のため一層輸入減を見た。
 本品の輸入は百疋以下の小形ものが多く農村、家庭、小工場に用ひらる。

大阪港輸出入品國別明細表

	輸出之部	輸入之部
第一類 植物及動物	一	一
第二類 穀物、穀粉、澱粉及種子	一	壹
第三類 飲食物及煙草	二	叁
第四類 皮毛角牙類同製品	九	叁
第五類 油脂蠟及同製品	〇	叁
第六類 藥材化學藥及爆發藥	一	叁
第七類 染料顔料及塗料類	五	叁
第八類 絲纜繩索及同材料	六	叁
第九類 布帛及同製品	八	叁
第十類 衣類及同附屬品	七	叁
第十一類 紙及紙製品	三	六
第十二類 礦物及同製品	三	六
第十三類 陶磁器及硝子類	三	六
第十四類 鍍及金屬	六	六
第十五類 金屬製品	四	六
第十六類 時計、學術器、船車及機械類	四	六
第十七類 雜品	六	六

大阪港輸出品

國名	數量	價格
其他ノ植物及動物	(千個)	三
支滿	一	五〇六
北支	一	三、二五
關中	一	三、七四
比計	一	三、一三
計	一	六、五三
印	三(百斤)	三
海	一	六
蘭	二	五
亞	八、四七	五、五〇
計	一〇、六七	八、七六
支北	六、九六(百斤)	五、三六
關南	三、六二	三、六三
香	三、七九	三、七九
印	三、六二	三、七六

國名	數量	價格
海	三	四、四三
蘭	一	三、七〇
佛	一	八、五三
亞	一	一、二八
東	一	一、二八
計	二、七六	三、八〇
其他ノ米及粉	二五(百斤)	一、二八
關	一	三、三三
比	一	二、三三
計	二、九二	三、三三
支北	一	一、一六
中	一	一、一六
南	一	一、一六
關	一	一、一六
香	一	一、一六
印	一	一、一六
海	一	一、一六
蘭	一	一、一六
佛	一	一、一六
比	一	一、一六
計	一	一、一六
合	一	一、一六

國名	數量	價格
墨	一	二、二七
亞	一	二、二七
濠	一	二、二七
計	一	二、二七
支北	一	一、三三
中	一	一、三三
南	一	一、三三
關	一	一、三三
香	一	一、三三
印	一	一、三三
海	一	一、三三
蘭	一	一、三三
佛	一	一、三三
比	一	一、三三
計	一	一、三三
隱	一	一、三三
支滿	一	一、三三
北支	一	一、三三
中	一	一、三三
南	一	一、三三
關	一	一、三三
香	一	一、三三
印	一	一、三三
海	一	一、三三
蘭	一	一、三三
佛	一	一、三三
比	一	一、三三
計	一	一、三三
其他	一	一、三三
支滿	一	一、三三

國名	數量	價格
墨	一	一、〇一
亞	一	一、〇一
濠	一	一、〇一
計	一	一、〇一
支北	一	一、〇一
中	一	一、〇一
南	一	一、〇一
關	一	一、〇一
香	一	一、〇一
印	一	一、〇一
海	一	一、〇一
蘭	一	一、〇一
佛	一	一、〇一
比	一	一、〇一
計	一	一、〇一
小	一	一、〇一
支北	一	一、〇一
中	一	一、〇一
南	一	一、〇一
關	一	一、〇一
香	一	一、〇一
印	一	一、〇一
海	一	一、〇一
蘭	一	一、〇一
佛	一	一、〇一
比	一	一、〇一
計	一	一、〇一
粉	一	一、〇一
支北	一	一、〇一
中	一	一、〇一
南	一	一、〇一
關	一	一、〇一
香	一	一、〇一
印	一	一、〇一
海	一	一、〇一
蘭	一	一、〇一
佛	一	一、〇一
比	一	一、〇一
計	一	一、〇一
粉	一	一、〇一
支北	一	一、〇一
中	一	一、〇一
南	一	一、〇一
關	一	一、〇一
香	一	一、〇一
印	一	一、〇一
海	一	一、〇一
蘭	一	一、〇一
佛	一	一、〇一
比	一	一、〇一
計	一	一、〇一
粉	一	一、〇一
支北	一	一、〇一
中	一	一、〇一
南	一	一、〇一
關	一	一、〇一
香	一	一、〇一
印	一	一、〇一
海	一	一、〇一
蘭	一	一、〇一
佛	一	一、〇一
比	一	一、〇一
計	一	一、〇一
粉	一	一、〇一
支北	一	一、〇一
中	一	一、〇一
南	一	一、〇一
關	一	一、〇一
香	一	一、〇一
印	一	一、〇一
海	一	一、〇一
蘭	一	一、〇一
佛	一	一、〇一
比	一	一、〇一
計	一	一、〇一
粉	一	一、〇一
支北	一	一、〇一
中	一	一、〇一
南	一	一、〇一
關	一	一、〇一
香	一	一、〇一
印	一	一、〇一
海	一	一、〇一
蘭	一	一、〇一
佛	一	一、〇一
比	一	一、〇一
計	一	一、〇一
粉	一	一、〇一
支北	一	一、〇一
中	一	一、〇一
南	一	一、〇一
關	一	一、〇一
香	一	一、〇一
印	一	一、〇一
海	一	一、〇一
蘭	一	一、〇一
佛	一	一、〇一
比	一	一、〇一
計	一	一、〇一
粉	一	一、〇一

栗		林		密		其他ノ穀物及種子	
支北	計	支北	計	支北	計	支北	計
1,766	2,000	5,000	5,000	3,371	3,371	2,766	2,766
1,766	2,000	5,000	5,000	3,371	3,371	2,766	2,766

其他ノ果實及核子		綠茶		其他ノ茶	
支北	計	支北	計	支北	計
81	81	81	81	81	81
81	81	81	81	81	81

其他ノ茶		精糖		冰砂	
支北	計	支北	計	支北	計
79	79	79	79	79	79
79	79	79	79	79	79

其他ノ砂糖		菓子		其他ノ菓子	
支北	計	支北	計	支北	計
687	687	687	687	687	687
687	687	687	687	687	687

其他ノ穀物及種子		其他ノ穀物及種子		其他ノ穀物及種子	
支北	計	支北	計	支北	計
2,766	2,766	2,766	2,766	2,766	2,766
2,766	2,766	2,766	2,766	2,766	2,766

其他ノ生蔬菜		馬鈴薯		其他ノ生蔬菜	
支北	計	支北	計	支北	計
54	54	54	54	54	54
54	54	54	54	54	54

干根		干根		干根	
支北	計	支北	計	支北	計
85	85	85	85	85	85
85	85	85	85	85	85

其他ノ乾蔬菜		其他ノ乾蔬菜		其他ノ乾蔬菜	
支北	計	支北	計	支北	計
2,766	2,766	2,766	2,766	2,766	2,766
2,766	2,766	2,766	2,766	2,766	2,766

支中	紙	巷	煙	草	計	支滿	南	中	北	其他ノ食料品
五〇一	一六、八七五	三九八	三〇	三〇	九二	二〇〇	一八九	二〇〇	三七	八、九七
	一六、八七五	三九八	三〇	三〇	九二	二〇〇	一八九	二〇〇	三七	八、九七

香	關	南	中	北	支滿	其他ノ煙草	計	支滿	南	中	北	其他ノ皮毛骨角齒牙甲殼
五、六八〇	二〇	五、二九	五、六七	七、六	三、三	六、九七	三〇、五五	三	三、四八	四九、四四	一、三五五	一〇〇
五、六八〇	二〇	五、二九	五、六七	七、六	三、三	六、九七	三〇、五五	三	三、四八	四九、四四	一、三五五	一〇〇

支滿	北	機	械	用	帶	計	支滿	南	中	北	其他ノ革製品
六二七	六〇〇	三、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇	一、一〇	一、一〇	一、一〇	一、一〇	一、一〇	一、一〇
六二七	六〇〇	三、七〇	二、七〇	二、七〇	二、七〇	一、一〇	一、一〇	一、一〇	一、一〇	一、一〇	一、一〇

支中	希	佛	關	支中	象	牙	製	品	計	支滿	南	中	北	其他ノ革製品
三〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇
三〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇

其他	支滿	南	中	北	同	同	計	支滿	南	中	北	其他ノ食料品
五、六八〇	二〇	五、二九	五、六七	七、六	三、三	六、九七	三〇、五五	三	三、四八	四九、四四	一、三五五	一〇〇
五、六八〇	二〇	五、二九	五、六七	七、六	三、三	六、九七	三〇、五五	三	三、四八	四九、四四	一、三五五	一〇〇

海	印	香	關	南	中	北	支滿	同	同	計	支滿	南	中	北	其他ノ調味料
二、〇〇	七、七	六、七	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇
二、〇〇	七、七	六、七	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇	三、〇

支滿	計	支滿	南	中	北	其他ノ酒類
三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇
三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇

關	支中	計	支滿	南	中	北	其他ノ酒類
三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇
三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇	三、〇〇

樟腦		炭灰		晒粉	
支滿	計	支滿	計	支滿	計
南	中	南	中	南	中
北	北	北	北	北	北
三、七、七	一、一、七、五	一、八、四、〇	一、七、三、〇	一、八、四、〇	一、七、三、〇
三、七、七	一、一、七、五	一、八、四、〇	一、七、三、〇	一、八、四、〇	一、七、三、〇

薄荷腦		殺虫粉		薄玉	
支滿	計	支滿	計	支滿	計
南	中	南	中	南	中
北	北	北	北	北	北
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇

殺虫粉		薄玉		亞砒	
支滿	計	支滿	計	支滿	計
南	中	南	中	南	中
北	北	北	北	北	北
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇

蚊取線香		沃加里		硫磺	
支滿	計	支滿	計	支滿	計
南	中	南	中	南	中
北	北	北	北	北	北
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇

硫磺		沃加里		硫磺	
支滿	計	支滿	計	支滿	計
南	中	南	中	南	中
北	北	北	北	北	北
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇

亞砒		沃加里		硫磺	
支滿	計	支滿	計	支滿	計
南	中	南	中	南	中
北	北	北	北	北	北
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇

亞砒		沃加里		硫磺	
支滿	計	支滿	計	支滿	計
南	中	南	中	南	中
北	北	北	北	北	北
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇

亞砒		沃加里		硫磺	
支滿	計	支滿	計	支滿	計
南	中	南	中	南	中
北	北	北	北	北	北
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇
一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇	一、〇、〇

計東細アホ海關北	支滿	計關南中北	支北	計布滾埃秘墨加合瑞獨佛英
三〇、二八一	四、三三七	三〇、四〇五	五、六〇〇	
二、六九七	二、三〇〇	一、〇九七	三、四〇〇	
八、二二八	三、三〇〇	三、七〇〇	二、二〇〇	
二、六三六	二、三〇〇	三、七〇〇	二、二〇〇	
二、六九七	二、三〇〇	三、七〇〇	二、二〇〇	
三〇、二八一	四、三三七	三〇、四〇五	五、六〇〇	

關南中北支滿	計新比海香關南中北支滿	計印香關南中北支滿	計印香關南中北支滿	計印香關南中北支滿
二四七、六九七	一、九八〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇
一、九八〇	一、九八〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇
一、九八〇	一、九八〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇
一、九八〇	一、九八〇	一、八〇〇	一、八〇〇	一、八〇〇

支滿	計東合運比フ蘭ホ海印香關南中北支滿	計秘運比フ蘭印香關南中北支滿	計秘運比フ蘭印香關南中北支滿
二、五〇〇	一、九八〇	一、八〇〇	一、八〇〇
二、五〇〇	一、九八〇	一、八〇〇	一、八〇〇
二、五〇〇	一、九八〇	一、八〇〇	一、八〇〇
二、五〇〇	一、九八〇	一、八〇〇	一、八〇〇

計布滾埃智玖土運比フ蘭海印香關南中北支滿	計布滾埃智玖土運比フ蘭海印香關南中北支滿
一、九八〇	一、八〇〇
一、九八〇	一、八〇〇
一、九八〇	一、八〇〇
一、九八〇	一、八〇〇

支滿	計漆加選比フ蘭ホ海印香關南中北支滿	計漆加選比フ蘭ホ海印香關南中北支滿
一、五〇〇	一、九八〇	一、八〇〇
一、五〇〇	一、九八〇	一、八〇〇
一、五〇〇	一、九八〇	一、八〇〇
一、五〇〇	一、九八〇	一、八〇〇

合英選比フ蘭海印香關南中北支滿	計東埃ソフ蘭海印香關南中北支滿	計東埃ソフ蘭海印香關南中北支滿
一、九八〇	一、八〇〇	一、八〇〇
一、九八〇	一、八〇〇	一、八〇〇
一、九八〇	一、八〇〇	一、八〇〇
一、九八〇	一、八〇〇	一、八〇〇

支滿	計歐希選比ソフ蘭ホ海印香關南中北支滿	計歐希選比ソフ蘭ホ海印香關南中北支滿
一、五〇〇	一、九八〇	一、八〇〇
一、五〇〇	一、九八〇	一、八〇〇
一、五〇〇	一、九八〇	一、八〇〇
一、五〇〇	一、九八〇	一、八〇〇

計布滾埃智玖土運比フ蘭海印香關南中北支滿	計布滾埃智玖土運比フ蘭海印香關南中北支滿
一、九八〇	一、八〇〇
一、九八〇	一、八〇〇
一、九八〇	一、八〇〇
一、九八〇	一、八〇〇

其他ノ絲綉及同材料

計	17,800
支滿	17,800
支北	17,800
支中	17,800
支南	17,800
支滿	17,800
支北	17,800
支中	17,800
支南	17,800
計	17,800
支滿	17,800
支北	17,800
支中	17,800
支南	17,800

生地綾木綿

計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000
計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000

生地金巾

計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000
計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000

生地シーチング

計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000
計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000

生地天竺一布

計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000
計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000

生地帆布

計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000
計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000

晒木綿

計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000
計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000

晒小倉織

計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000
計	18,000
支滿	18,000
支北	18,000
支中	18,000
支南	18,000

麻カンバス(綿入共)		其他ノ麻織物(綿入共)	
支北	一、五三三	支北	一、七五七
支中	一、八〇三	支中	一、〇五七
支南	一、五三三	支南	一、〇三三
計	三、八六九	計	三、八四七
支北	三、三六八	支北	三、三六八
支中	一、二四二	支中	一、二四二
支南	一、二五八	支南	一、二五八
計	五、八六八	計	五、八六八

羅紗及セル地(綿入共)		其他ノ毛織物(綿入共)	
支北	三、六〇三	支北	一、三五六
支中	七、二九三	支中	一、三五六
支南	三、三三三	支南	一、三五六
計	一四、二二九	計	三、〇四七
支北	一、二七三	支北	一、二七三
支中	一、二七三	支中	一、二七三
支南	一、二七三	支南	一、二七三
計	三、八一九	計	三、八一九

甲斐絹(綿入共)		富士絹(綿入共)	
支北	二、〇七九	支北	一、一八七
支中	三、七三六	支中	一、一八七
支南	三、八六九	支南	一、一八七
計	九、六八四	計	三、五六一
支北	七、〇九三	支北	七、〇九三
支中	一、九七七	支中	一、九七七
支南	一、六一四	支南	一、六一四
計	一〇、六八四	計	一〇、六八四

壁織(綿入共)		其他ノ絹織物(綿入共)	
支北	一、〇〇〇	支北	一、〇〇〇
支中	一、〇〇〇	支中	一、〇〇〇
支南	一、〇〇〇	支南	一、〇〇〇
計	三、〇〇〇	計	三、〇〇〇
支北	一、〇〇〇	支北	一、〇〇〇
支中	一、〇〇〇	支中	一、〇〇〇
支南	一、〇〇〇	支南	一、〇〇〇
計	三、〇〇〇	計	三、〇〇〇

同 (天然布)		同 (帆布)	
支北	一、六六七	支北	一、一七〇
支中	一、六六七	支中	一、一七〇
支南	一、六六七	支南	一、一七〇
計	三、〇〇〇	計	三、〇〇〇
支北	一、六六七	支北	一、一七〇
支中	一、六六七	支中	一、一七〇
支南	一、六六七	支南	一、一七〇
計	三、〇〇〇	計	三、〇〇〇

同 (モスリン)		同 (ボプリン)	
支北	一、二六二	支北	一、二六二
支中	一、二六二	支中	一、二六二
支南	一、二六二	支南	一、二六二
計	三、七八六	計	三、七八六
支北	一、二六二	支北	一、二六二
支中	一、二六二	支中	一、二六二
支南	一、二六二	支南	一、二六二
計	三、七八六	計	三、七八六

同 (方碼)		同 (其他)	
支北	九、三三三	支北	九、三三三
支中	九、三三三	支中	九、三三三
支南	九、三三三	支南	九、三三三
計	二七、〇〇〇	計	二七、〇〇〇
支北	九、三三三	支北	九、三三三
支中	九、三三三	支中	九、三三三
支南	九、三三三	支南	九、三三三
計	二七、〇〇〇	計	二七、〇〇〇

同 (其他)		同 (其他)	
支北	二、七五七	支北	二、七五七
支中	二、七五七	支中	二、七五七
支南	二、七五七	支南	二、七五七
計	八、二七一	計	八、二七一
支北	二、七五七	支北	二、七五七
支中	二、七五七	支中	二、七五七
支南	二、七五七	支南	二、七五七
計	八、二七一	計	八、二七一

人絹羽二重(交織ヲ含ム)	支滿	北	中	南	計
	1,100	5,200	2,800	2,300	11,400
人絹琥珀織及ボプリン(交織ヲ含ム)	支滿	北	中	南	計
	1,600	3,000	3,600	3,300	11,500
其他ノ布帛	支滿	北	中	南	計
	1,000	1,300	1,200	1,100	4,600

人絹縮緬及壁織(交織ヲ含ム)	支中	支滿	北	中	南	計
	5,500	2,700	2,700	2,700	2,700	13,600
人絹縮緬及壁織(交織ヲ含ム)	支中	支滿	北	中	南	計
	5,500	2,700	2,700	2,700	2,700	13,600

其他ノ人絹織物(交織ヲ含ム)	支滿	北	中	南	計
	1,500	1,500	1,500	1,500	6,000
其他ノ布帛	支滿	北	中	南	計
	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000

メリヤス地	支滿	北	中	南	計
	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000
襪	支滿	北	中	南	計
	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000

綿製ブランケット	支滿	北	中	南	計
	2,500	2,500	2,500	2,500	10,000
其他ノ布帛	支滿	北	中	南	計
	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000

毛及毛綿製ブランケット	支滿	北	中	南	計	
	6,000	6,000	6,000	6,000	24,000	
由多加織類	支中	支滿	北	中	南	計
	5,000	5,000	5,000	5,000	20,000	

リボン及レース類(絹製)	支中	支滿	北	中	南	計
	2,000	2,000	2,000	2,000	8,000	
リボン及レース類(綿製)	支中	支滿	北	中	南	計
	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000	

打紐真田紐類(絹)	支中	支滿	北	中	南	計
	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000	
手巾	支中	支滿	北	中	南	計
	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000	

メリヤス手袋

支北	八、六五(打)	九、六七
支中	二、九二	二、三三
支南	二、九二	二、三三
計	二、九二	二、三三
關北	二、九二	二、三三
關中	二、九二	二、三三
關南	二、九二	二、三三
計	二、九二	二、三三
關北	二、九二	二、三三
關中	二、九二	二、三三
關南	二、九二	二、三三
計	二、九二	二、三三
關北	二、九二	二、三三
關中	二、九二	二、三三
關南	二、九二	二、三三
計	二、九二	二、三三

同 (其他)

支北	九、六五(打)	九、六七
支中	二、九二	二、三三
支南	二、九二	二、三三
計	二、九二	二、三三
關北	二、九二	二、三三
關中	二、九二	二、三三
關南	二、九二	二、三三
計	二、九二	二、三三
關北	二、九二	二、三三
關中	二、九二	二、三三
關南	二、九二	二、三三
計	二、九二	二、三三

靴 (革製)

支北	二、八六(打)	二、八六
支中	二、八六	二、八六
支南	二、八六	二、八六
計	二、八六	二、八六
關北	二、八六	二、八六
關中	二、八六	二、八六
關南	二、八六	二、八六
計	二、八六	二、八六
關北	二、八六	二、八六
關中	二、八六	二、八六
關南	二、八六	二、八六
計	二、八六	二、八六

同 (ゴム製)

支北	二、八六(打)	二、八六
支中	二、八六	二、八六
支南	二、八六	二、八六
計	二、八六	二、八六
關北	二、八六	二、八六
關中	二、八六	二、八六
關南	二、八六	二、八六
計	二、八六	二、八六
關北	二、八六	二、八六
關中	二、八六	二、八六
關南	二、八六	二、八六
計	二、八六	二、八六

絹製シャツ

支北	三、三三(打)	三、三三
支中	三、三三	三、三三
支南	三、三三	三、三三
計	三、三三	三、三三
關北	三、三三	三、三三
關中	三、三三	三、三三
關南	三、三三	三、三三
計	三、三三	三、三三
關北	三、三三	三、三三
關中	三、三三	三、三三
關南	三、三三	三、三三
計	三、三三	三、三三

布帛製帽子

支北	一、五七(打)	一、五七
支中	一、五七	一、五七
支南	一、五七	一、五七
計	一、五七	一、五七
關北	一、五七	一、五七
關中	一、五七	一、五七
關南	一、五七	一、五七
計	一、五七	一、五七
關北	一、五七	一、五七
關中	一、五七	一、五七
關南	一、五七	一、五七
計	一、五七	一、五七

麥稈帽子

支北	八、四三(打)	八、四三
支中	八、四三	八、四三
支南	八、四三	八、四三
計	八、四三	八、四三
關北	八、四三	八、四三
關中	八、四三	八、四三
關南	八、四三	八、四三
計	八、四三	八、四三
關北	八、四三	八、四三
關中	八、四三	八、四三
關南	八、四三	八、四三
計	八、四三	八、四三

模造バナマ帽子

支北	二、七(打)	二、七
支中	二、七	二、七
支南	二、七	二、七
計	二、七	二、七
關北	二、七	二、七
關中	二、七	二、七
關南	二、七	二、七
計	二、七	二、七
關北	二、七	二、七
關中	二、七	二、七
關南	二、七	二、七
計	二、七	二、七

同 (骨角製)		同 (其他)	
支滿	一〇,六六四(哥)	支滿	一〇,〇〇〇
南	四,三四七	南	八,八八〇
中	三,〇〇〇	中	一,一二三
北	三,三一九	北	一,〇二〇
計	一〇,六六四	計	一〇,〇〇〇
東	九,七五七	東	八,八八〇
埃	一,九〇七	埃	一,一二三
計	一一,〇六四	計	一〇,〇〇〇
關	四,三四七	關	八,八八〇
香	三,〇〇〇	香	一,一二三
印	三,三一九	印	一,〇二〇
計	一〇,六六四	計	一〇,〇〇〇

人造真珠(硝子製)	
支滿	二五〇
南	一,九〇〇
中	一,〇〇〇
北	二,〇〇〇
計	五,〇〇〇
東	四,〇〇〇
埃	一,〇〇〇
計	五,〇〇〇
關	二五〇
香	一,九〇〇
印	一,〇〇〇
計	五,〇〇〇

同 (其他)		硝子腕輪		セロロイド櫛	
支滿	六,六五〇	支滿	一〇,〇〇〇	支滿	一〇,〇〇〇
南	一,〇〇〇	南	八,〇〇〇	南	九,〇〇〇
中	一,〇〇〇	中	一,〇〇〇	中	一,〇〇〇
北	一,〇〇〇	北	一,〇〇〇	北	一,〇〇〇
計	九,六五〇	計	一〇,〇〇〇	計	一〇,〇〇〇
東	八,六五〇	東	九,〇〇〇	東	九,〇〇〇
埃	一,〇〇〇	埃	一,〇〇〇	埃	一,〇〇〇
計	九,六五〇	計	一〇,〇〇〇	計	一〇,〇〇〇
關	六,六五〇	關	八,〇〇〇	關	九,〇〇〇
香	一,〇〇〇	香	一,〇〇〇	香	一,〇〇〇
印	一,〇〇〇	印	一,〇〇〇	印	一,〇〇〇
計	九,六五〇	計	一〇,〇〇〇	計	一〇,〇〇〇

其他ノ身邊粧飾用品	
支滿	九〇,八三七
南	八,〇〇〇
中	一〇,〇〇〇
北	一〇,〇〇〇
計	一一八,八三七
東	一一〇,〇〇〇
埃	八,〇〇〇
計	一一八,八三七
關	九〇,八三七
香	八,〇〇〇
印	一〇,〇〇〇
計	一一八,八三七

其他ノ履物		スリッパ	
支滿	一八,四三三	支滿	八,九九一(打)
南	四,〇〇〇	南	五,一三三
中	三,〇〇〇	中	二,五九七
北	一,四三三	北	七,七九九
計	一八,四三三	計	一五,五二七
東	一七,〇〇〇	東	一三,九九一
埃	一,四三三	埃	二,五九七
計	一八,四三三	計	一五,五二七
關	一八,四三三	關	八,九九一
香	四,〇〇〇	香	五,一三三
印	三,〇〇〇	印	二,五九七
計	一八,四三三	計	一五,五二七

靴紐	
支滿	一〇,〇〇〇
南	一,〇〇〇
中	一,〇〇〇
北	一,〇〇〇
計	一三,〇〇〇
東	一二,〇〇〇
埃	一,〇〇〇
計	一三,〇〇〇
關	一〇,〇〇〇
香	一,〇〇〇
印	一,〇〇〇
計	一三,〇〇〇

鈕釦(金屬製)	
支滿	一〇,〇〇〇
南	一,〇〇〇
中	一,〇〇〇
北	一,〇〇〇
計	一三,〇〇〇
東	一二,〇〇〇
埃	一,〇〇〇
計	一三,〇〇〇
關	一〇,〇〇〇
香	一,〇〇〇
印	一,〇〇〇
計	一三,〇〇〇

其他ノ身邊粧飾用品	
支滿	一〇,〇〇〇
南	一,〇〇〇
中	一,〇〇〇
北	一,〇〇〇
計	一三,〇〇〇
東	一二,〇〇〇
埃	一,〇〇〇
計	一三,〇〇〇
關	一〇,〇〇〇
香	一,〇〇〇
印	一,〇〇〇
計	一三,〇〇〇

雁皮紙及薄葉紙		煙草用紙	
支北	二,九三九	支北	二,九三九
支中	二,八八九	支中	二,八八九
支南	二,八八九	支南	二,八八九
計	二,八八九	計	二,八八九

吉野紙及典具帖		鳥ノ子紙	
支北	二,九三九	支北	二,九三九
支中	二,八八九	支中	二,八八九
支南	二,八八九	支南	二,八八九
計	二,八八九	計	二,八八九

半紙及美濃紙		包裝用紙	
支北	二,九三九	支北	二,九三九
支中	二,八八九	支中	二,八八九
支南	二,八八九	支南	二,八八九
計	二,八八九	計	二,八八九

塵紙		其他ノ紙	
支北	二,九三九	支北	二,九三九
支中	二,八八九	支中	二,八八九
支南	二,八八九	支南	二,八八九
計	二,八八九	計	二,八八九

腿子		メリヤス申又	
支北	二,九三九	支北	二,九三九
支中	二,八八九	支中	二,八八九
支南	二,八八九	支南	二,八八九
計	二,八八九	計	二,八八九

洋服		絹製の	
支北	二,九三九	支北	二,九三九
支中	二,八八九	支中	二,八八九
支南	二,八八九	支南	二,八八九
計	二,八八九	計	二,八八九

其他ノ衣類及附屬品		同(其他)	
支北	二,九三九	支北	二,九三九
支中	二,八八九	支中	二,八八九
支南	二,八八九	支南	二,八八九
計	二,八八九	計	二,八八九

印刷用紙		其他	
支北	二,九三九	支北	二,九三九
支中	二,八八九	支中	二,八八九
支南	二,八八九	支南	二,八八九
計	二,八八九	計	二,八八九

書籍及雜誌類

支滿	北	中	南	關	香	印	海	蘭	暹	英	佛	獨	瑞	希	土	合	秘	伯	埃	布
二九																				

二九	二〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

其他ノ印刷物

支滿	北	中	南	關	香	印	海	蘭	暹	英	佛	獨	希	土	合	阿	東	布	
二九																			

二九	二〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

其他ノ紙製品

支滿	北	中	南	關	香	印	海	蘭	暹	英	佛	獨	伊	白	獨	希	合	秘	
二九																			

二九	二〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

石綿及同製品

支滿	北	中	南	關	香	印	海	蘭	暹	英	佛	獨	比	蘭	香	關
二九																

二九	二〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

帳簿及手帳

支滿	北	中	南	關	香	印	海	蘭	暹	英	獨	和	希	加	亞	東	計
二九																	

二九	二〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

封筒

支滿	北	中	南	關	香	印	海	蘭	暹	英	獨	阿	東	布
二九														

二九	二〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

紙製ナブキン

支滿	北	中	南	關	香	印	海	蘭	暹	英	獨	比	蘭	香	關
二九															

二九	二〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

骨牌

支滿	北	中	南	關	香	印	海	蘭	暹	英	獨	比	蘭	香	關
二九															

二九	二〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇	三〇
----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

同 支滿 中北 計 運比ソ蘭ポ海香關 同 支滿 南中北 計 英運比ソ蘭海

支滿	中北	計	運比ソ	蘭ポ	海香	關	支滿	南中北	計	英運比ソ	蘭海
二,一八〇	一,八八〇	三,〇六〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	三,〇六〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇
二,一八〇	一,八八〇	三,〇六〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	三,〇六〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇

同 支滿 中北 計 印香關 同 支滿 南中北 計 比

支滿	中北	計	印香	關	支滿	南中北	計	比
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇

銅 支滿 中北 計 東印香關 同 支滿 南中北 計 比

支滿	中北	計	東印香	關	支滿	南中北	計	比
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇

同 支滿 中北 計 漆運比ソ蘭海印香關 同 支滿 南中北 計 合歐伊獨佛英運蘭

支滿	中北	計	漆運比ソ	蘭海	印香	關	支滿	南中北	計	合歐伊	獨佛	英運	蘭
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇

鏡 支滿 南中北 計 漆非阿埃比蘭海印關支中

支滿	南中北	計	漆非阿	埃比	蘭海	印關	支中
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇

其他ノ硝子及同製品 支滿 南中北 計 漆非東阿埃玖加

支滿	南中北	計	漆非東	阿埃	玖加
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇

マンガン 支滿 南中北 計 布新漆非東阿埃北米

支滿	南中北	計	布新漆	非東	阿埃	北米
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇

同 支滿 南中北 計 ソ蘭海印香關 同 支滿 南中北 計 鐵 計合獨印香

支滿	南中北	計	ソ蘭海	印香	關	支滿	南中北	計	鐵	計合獨	印香
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇
一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇	二,三〇〇	一,一五〇	一,一五〇	一,一五〇

農具		絕緣電線	
支滿南	支滿北	支滿南	支滿北
三,〇八四	一,三〇七	二〇九,九三三	二〇九,九三三
二,六八九	一,〇〇〇	二〇九,九三三	二〇九,九三三
一,三三五	一,〇〇〇	二〇九,九三三	二〇九,九三三
一,一四五	一,〇〇〇	二〇九,九三三	二〇九,九三三

鐵釘類		工匠具	
支滿南	支滿北	支滿南	支滿北
九,三九〇	一,〇三三(百斤)	三,〇〇〇	一,〇三三
八,五二六	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
八,七六六	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
八,五二六	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三

及物		縫針	
支滿南	支滿北	支滿南	支滿北
一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三

磁器		其他金屬	
支滿南	支滿北	支滿南	支滿北
一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三

鉛管		其他銅	
支滿南	支滿北	支滿南	支滿北
九,三九〇	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
八,五二六	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
八,七六六	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
八,五二六	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三

錫箔		安知母尼	
支滿南	支滿北	支滿南	支滿北
九,三九〇	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
八,五二六	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
八,七六六	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
八,五二六	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三

同(線)		同(板)	
支滿南	支滿北	支滿南	支滿北
一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三

其他金屬		其他真鍮	
支滿南	支滿北	支滿南	支滿北
一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三
一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三	一,〇三三

支北	計	英	海	印	香	關	支北	其他ノ挽材	計	關	支北	其他ノ挽材	計	英	海	印	香	關	支北	其他ノ挽材	計	英	海	印	香	關	支北	其他ノ挽材	計	英	海	印	香	關	支北	其他ノ挽材
1,366(擔)	1,181	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	

支北	計	英	海	印	香	關	支北	其他ノ炭	計	關	支北	其他ノ炭	計	英	海	印	香	關	支北	其他ノ炭	計	英	海	印	香	關	支北	其他ノ炭	計	英	海	印	香	關	支北	其他ノ炭
1,600	1,200	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000		

支北	計	英	海	印	香	關	支北	其他ノ傘柄及傘手	計	關	支北	其他ノ傘柄及傘手	計	英	海	印	香	關	支北	其他ノ傘柄及傘手	計	英	海	印	香	關	支北	其他ノ傘柄及傘手	計	英	海	印	香	關	支北	其他ノ傘柄及傘手
7,566(斤)	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000		

支北	計	英	海	印	香	關	支北	洋傘(綿布張)	計	關	支北	洋傘(綿布張)	計	英	海	印	香	關	支北	洋傘(綿布張)	計	英	海	印	香	關	支北	洋傘(綿布張)	計	英	海	印	香	關	支北	洋傘(綿布張)
1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000		

支北	計	英	海	印	香	關	支北	印刷機(部分品、附屬品)	計	關	支北	印刷機(部分品、附屬品)	計	英	海	印	香	關	支北	印刷機(部分品、附屬品)	計	英	海	印	香	關	支北	印刷機(部分品、附屬品)	計	英	海	印	香	關	支北	印刷機(部分品、附屬品)
1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000		

支北	計	英	海	印	香	關	支北	竹	計	關	支北	竹	計	英	海	印	香	關	支北	竹	計	英	海	印	香	關	支北	竹	計	英	海	印	香	關	支北	竹
1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000		

支北	計	英	海	印	香	關	支北	竹製煙草吸口	計	關	支北	竹製煙草吸口	計	英	海	印	香	關	支北	竹製煙草吸口	計	英	海	印	香	關	支北	竹製煙草吸口	計	英	海	印	香	關	支北	竹製煙草吸口
1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000		

支北	計	英	海	印	香	關	支北	鐵道枕木	計	關	支北	鐵道枕木	計	英	海	印	香	關	支北	鐵道枕木	計	英	海	印	香	關	支北	鐵道枕木	計	英	海	印	香	關	支北	鐵道枕木
1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000		

伊合加	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北
690	276	60	183	76	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	27	

新計	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北
5,795	6,600	9,001	1,883	2,761	3,640	4,519	5,398	6,277	7,156	8,035	8,914	9,793	10,672	11,551	12,430	13,309	14,188	15,067	15,946	16,825	17,704	18,583	19,462	20,341	21,220	22,099	22,978	23,857	24,736	25,615	26,494	27,373	28,252	29,131	30,010		

南米	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北
1,100	200	300	400	500	600	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400	2,500	2,600	2,700	2,800	2,900	3,000	3,100	3,200	3,300	3,400	3,500	3,600		

南	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北
1,100	200	300	400	500	600	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400	2,500	2,600	2,700	2,800	2,900	3,000	3,100	3,200	3,300	3,400	3,500	3,600		

和	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北
330	598	771	944	1,117	1,290	1,463	1,636	1,809	1,982	2,155	2,328	2,501	2,674	2,847	3,020	3,193	3,366	3,539	3,712	3,885	4,058	4,231	4,404	4,577	4,750	4,923	5,096	5,269	5,442	5,615	5,788	5,961	6,134	6,307	6,480		

支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北
7,950	10,300	12,650	15,000	17,350	19,700	22,050	24,400	26,750	29,100	31,450	33,800	36,150	38,500	40,850	43,200	45,550	47,900	50,250	52,600	54,950	57,300	59,650	62,000	64,350	66,700	69,050	71,400	73,750	76,100	78,450	80,800	83,150	85,500	87,850		

支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北
1,100	200	300	400	500	600	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400	2,500	2,600	2,700	2,800	2,900	3,000	3,100	3,200	3,300	3,400	3,500	3,600	

支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北	計新	漆阿	埃	墨	加	合	歐	土	和	白	英	暹	比	蘭	海	香	關	支北
1,100	200	300	400	500	600	700	800	900	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400	1,500	1,600	1,700	1,800	1,900	2,000	2,100	2,200	2,300	2,400	2,500	2,600	2,700	2,800	2,900	3,000	3,100	3,200	3,300	3,400	3,500	3,600	

財布及蠶口類

獨	希	加	合	土	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計
1,100	9,914	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100

扇子及團扇

獨	希	加	合	土	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計
1,100	9,914	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100

セルロイド玩具

獨	希	加	合	土	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計
1,100	9,914	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100

布帛玩具

獨	希	加	合	土	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計
1,100	9,914	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100

電球

獨	希	加	合	土	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計
1,100	9,914	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100

提燈

獨	希	加	合	土	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計
1,100	9,914	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100

風扇

獨	希	加	合	土	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計
1,100	9,914	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100

行李旅櫃提囊類(柳製)

獨	希	加	合	土	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計	英	比	蘭	海	印	香	關	支	計
1,100	9,914	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100

計	五、六四	五〇、四六
其他ノ豆類	三、二五	三、二五
支中	三、二五	三、二五
印	二、四九	七、五八
關	二、四九	七、五八
計	二、五〇	七、五九
小麥粉	〇、〇〇	三、〇〇
支中	〇、〇〇	三、〇〇
關	〇、〇〇	三、〇〇
計	〇、〇〇	三、〇〇
加	八、四三	七、六八
合	五、五七	四、一〇
計	九、四三	六、八八
オートミール	一、四九	四、四四
英	一、四九	四、四四
合	四、八七	一、五九
計	四、八七	一、五九
コーンミール	四、八七	一、五九
合	四、八七	一、五九
計	四、八七	一、五九
タビオカ及マニオカ(粉)	三、五九	〇、二七
海	一、三九	一〇、五五
計	一、三九	一〇、五五
同(其他)	七、七〇	七、七〇

計	七、一	八、五
セ	一〇、七〇	六、〇五
海	三、〇一	一、七四
關	三、〇一	一、七四
計	三、〇一	一、七四
コーンスターチ	一、〇〇	六、〇七
支中	一、〇〇	六、〇七
關	一、〇〇	六、〇七
計	一、〇〇	六、〇七
其他ノ穀粉及澱粉類	七、一〇	二、〇九
支中	七、一〇	二、〇九
關	七、一〇	二、〇九
計	七、一〇	二、〇九
胡麻子	一、五九	一、五九
支中	一、五九	一、五九
關	一、五九	一、五九
計	一、五九	一、五九
在胡麻子	三、三九	一、六八
支中	三、三九	一、六八
關	三、三九	一、六八
計	三、三九	一、六八
同(其他)	一、五二	一、五二

計	一、九六	二、三三
茶子	一、九六	二、三三
支中	一、九六	二、三三
關	一、九六	二、三三
計	一、九六	二、三三
芥子	一、六八	一、六八
支中	一、六八	一、六八
關	一、六八	一、六八
計	一、六八	一、六八
亞麻子	三、三九	二、〇〇
支中	三、三九	二、〇〇
關	三、三九	二、〇〇
計	三、三九	二、〇〇
大麻子	一、〇〇	一、〇〇
支中	一、〇〇	一、〇〇
關	一、〇〇	一、〇〇
計	一、〇〇	一、〇〇
苧麻子	三、三九	二、〇〇
支中	三、三九	二、〇〇
關	三、三九	二、〇〇
計	三、三九	二、〇〇
同(其他)	一、五二	一、五二

計	三、九六	二、七二
棉子	三、九六	二、七二
支中	三、九六	二、七二
關	三、九六	二、七二
計	三、九六	二、七二
其他ノ採油用種子	一、〇〇	一、〇〇
支中	一、〇〇	一、〇〇
關	一、〇〇	一、〇〇
計	一、〇〇	一、〇〇
アイヴオリナット、ド	一、〇〇	一、〇〇
ウームナット其他ノ類似	一、〇〇	一、〇〇
ノ鈕卸製造用核子	一、〇〇	一、〇〇
海	一、〇〇	一、〇〇
計	一、〇〇	一、〇〇
其他ノ穀物及種子(醫藥)	一、〇〇	一、〇〇

用ノモノヲ除ク	一、三三
蔬菜果實及核子(砂糖、糖蜜、糖水又ハ蜂蜜ヲ以テ貯蔵セラレタルモノ)	三、三六
關	三、三六
印	三、三六
海	三、三六
英	三、三六
佛	三、三六
合	三、三六
計	三、三六
同(罐詰ノモノ)	三、三六
英	三、三六
佛	三、三六
合	三、三六
計	三、三六
同(其他)	三、三六

支中	三、三六
北	三、三六
關	三、三六
計	三、三六
果實(罐詰ノモノ)	三、三六
支中	三、三六
關	三、三六
計	三、三六
核子(罐詰ノモノ)	三、三六
支中	三、三六
關	三、三六
計	三、三六
果實及核子(罐詰ノモノ)	三、三六
支中	三、三六
關	三、三六
計	三、三六
同(其他)	三、三六

計	三、九六
茶子	三、九六
支中	三、九六
關	三、九六
計	三、九六
其他ノ核子	三、九六
支中	三、九六
關	三、九六
計	三、九六
栗子	三、九六
支中	三、九六
關	三、九六
計	三、九六
同(其他)	三、九六

計	三、九六
珈琲(種子)	三、九六
支中	三、九六
關	三、九六
計	三、九六
同(其他)	三、九六
支中	三、九六
關	三、九六
計	三、九六
同(砂糖ヲ加ヘザル種子)	三、九六
支中	三、九六
關	三、九六
計	三、九六
同(其他)	三、九六

支北	六四(立)	二七七
英	五、九三	五、八七
獨	三三三	二四九
和	三六九	一五六
計	七、八八	五、七二
天然醸酵ニヨル葡萄酒(輸入ノモノ)	(立)	三
佛	四、七五七	六、四三
獨	六	一三三
伊	二、三	一五四
和	二、三	一六四
計	五、〇〇七	六、九五
ヴェルモット(輸入)	(立)	二
佛	九、三	七、八
伊	三、八三	二、九五
計	四、七三	三、七五
其他ノ葡萄酒(輸入ノモノ)	(立)	三
佛	六、二〇	九、三三
英	三、八	八、五七
獨	一、〇	一、三
計	一、〇	一、三

葡	三〇七	四、五
計	六、八四三	一〇、七三
天然醸酵ニヨル葡萄酒(其他)	(立)	二、三、五、六
佛	三、七、三、四(立)	二、三、五、六
西	二、八、三、六	三、九、〇
合	二、七、三	三、八、六
計	六、七、六、三	一〇、六、六
ヴェルモット(其他)	(立)	二、九
伊	六、七	二、九
其他ノ葡萄酒(其他)	(立)	二、六、五
佛	五、〇(立)	二、六、五
シャンパン其他スパーク	(立)	二、六、五
リングワイン	(立)	二、六、五
佛	三、五、六(立)	八、五、三
其他ノ酒類(純酒精容量	(立)	二、六、五
七ヲ超エザルモノ)	(立)	二、六、五
佛	二、九(立)	三、〇
同(ウイスキー罐入ノモノ)	(立)	三、〇
佛	三、一(立)	三、〇
英	三、五、五	九、八、四
計	三、五、五	九、八、四
同(其他ニシテ罐入ノモノ)	(立)	九、八、四

英	三、六、八(立)	一〇、九、七
佛	九、六、二	一四、三、五
伊	五、九	一四、〇
瑞	二、四	九、四、〇
典	六	二、二
計	三、九、〇	三、六、五、七
同(同罐入ニアラザルモノ)	(立)	三、六、五、七
英	三、三(立)	三、三
同(其他ノモノニシテ罐入ニアラザルモノ)	(立)	三、三
英	二、四(立)	三、八
支北	三、九、六、五(百斤)	二、七、四
支中	八、八、四	四、〇、八
獨	三、八、七	三、八、五、七
計	四、八、三、八	二、三、六、九
其他ノ飲食物(砂糖ヲ加ヘタルモノ)	(立)	二、三、六、九
支中	一、三、六	二
支北	一、三、六	二
計	一、三、六	二
同(其他)	(立)	二

支中	二	
關	四、三	
印	四、三	
比	四、三	
英	四、三	
佛	四、三	
獨	四、三	
計	四、三	
紙卷煙草葉	(立)	
支北	三、四、〇(千本)	三、一、〇
支中	一、五、〇、〇	五、五、〇
計	六、〇、〇	三、七、〇
關	五、〇、〇	三、〇、〇
支北	一、三、六	八、五、一
支中	一、三、六	八、五、一
計	一、三、六	八、五、一
煙草	(立)	
支北	五、四、四、三	二、八、四、三
支中	四、七、四	二、三、六
獨	一、六	八
計	一、三、六	八、五、一
緬羊及山羊皮(其他)	(立)	
支北	二、五(斤)	一〇
支中	五、四、四、三	二、八、四、三
獨	四、七、四	二、三、六
計	一、六	八

兔毛皮	二、五(斤)	六
其他ノ毛皮	(立)	六
關	八、五、四(斤)	三、三
印	八、五	八、七
土	三、一	四、八、九
合	四、一	四、八
亞	四、九	四、七、三
計	七、五	一〇、四、四
牛皮及水牛皮	(立)	三
支北	一〇、七(擔)	五、四、〇
支中	一、七、七、七	九、七、六、九
南	三、八、九	一、六、三、二
關	五、五	三、九、三、七
印	二、三	二、八、四、九
海	七	三、五
蘭	九	四、八
比	二、〇	八、四、〇
佛	三、三	二、〇、一、八
合	一、三、三	四、三、九
ウ	三、七、六	五、五、九
計	三、七、六	一、七、四、八
其他ノ皮類	(立)	六、〇、〇
支北	七、〇、四	三、三、八、四
支中	七、〇、四	三、三、八、四
計	七、〇、四	三、三、八、四

南	一、九	九、三、三
關	一、五、〇、一	六、四、八、九
比	九	四、五、三
蘭	二、七、〇	一〇、〇、〇
英	五、五	六、六、五
合	二、七、九	九、一、二
東	六	四、〇
計	三、三、八	一、二、七、九
牛、水牛、馬、緬羊及山羊革(塗リタルモノ)	(立)	六、一
合	二、四、六(斤)	六、一
同(塗リタルモノニシテ其他)	(立)	三
獨	一、九	三、三、〇
和	一、九	一、〇、四、九
計	二、〇、八	三、七、五
同(染メ又ハ着色シタルキツド)	(立)	九、四、六
合	六、九(斤)	九、四、六
同(ボツクス)	(立)	八、五、〇
關	四、四(斤)	三、九、八
英	五、四	四、六、三
獨	六、九	四、六、三
和	一、三、五	九、四、七

合	五、五、一	三、三、九
計	八、三、七	五、一、四
靴底革(其他)	(立)	一、六、〇
支中	一、九、五(斤)	一、六、〇
英	三、二	一、五
合	一、五	一、八、九
計	二、三、九	一、八、九
其他ノ牛、水牛及馬革	(立)	一、八、九
獨	五、五(斤)	一、八、九
海	五、五	一、八、九
計	五、五	一、八、九
其他ノ緬羊及山羊革	(立)	一、八、九
支北	二、九(斤)	一、八、九
支中	三、七	四、六、四
英	四、八、九	二、〇、九、〇
和	二	五
計	五、三、六	二、〇、三、二
肩革	(立)	一、四、二
英	五、三、六(斤)	一、四、二
合	七、八、九	三、七、五
計	七、八、九	三、七、五
其他ノ革類	(立)	三、四、五
合	三、三、三	三、四、五
機械用帶及管革製)	(立)	三、四、五
支北	三、三、三	三、四、五
英	五	七

獨	三、五	九、七
計	六	一、二、八
其他ノ革製品(羚羊革、鱈魚革及リザードヲ用ヒタルモノ)	(立)	一、二、八
獨	三	三
計	三	三
同(其他)	(立)	三
支中	三	三
關	一、八、四	九
英	九	九
佛	六	六
獨	六	六
計	六、三、七	六、三、七
豚毛	(立)	四、一、五
支北	三、一、三(斤)	四、一、五
支中	四、五、七、三	一、三、〇、八、七
南	四、三、六	三、〇、二、九、六
計	二、三、〇	五、五、七
合	七、五、七、〇	一、〇、一
其他ノ獸毛	(立)	一、〇、一

英	計	三、〇六一	一〇、四六三
合	計	三、〇六一	一〇、四六三
同(三十ヲ超エザルモノ)	計	八三(百ガロン)八、六一	二六、二四
同(二十五ヲ超エザルモノ)	計	六、三七	五、三〇四
計	計	六、三七	五、三〇四
英	計	一、〇八七	一、四
合	計	一、〇八七	一、四
同(四十ヲ超エザルモノ)	計	三、〇〇〇(百ガロン)二九、九四三	
同(其他)	計	六、二二(百ガロン)五八、四〇七	
其他ノ礦油(比重〇・七三〇ヲ超エザルモノ)	計	一、〇八〇(百ガロン)三	
同(同〇・八〇一七ヲ超エザルモノ)	計	四〇(百ガロン)二、〇一一	
同(同〇・八七六二ヲ超エザルモノ)	計		

英	計	一、〇八七	一、四
合	計	一、〇八七	一、四
同(同〇・九二一八ヲ超エザルモノ)	計	三、〇〇〇(百ガロン)二九、九四三	
同(其他)	計	六、二二(百ガロン)五八、四〇七	
其他ノ礦油(比重〇・七三〇ヲ超エザルモノ)	計	一、〇八〇(百ガロン)三	
同(同〇・八〇一七ヲ超エザルモノ)	計	四〇(百ガロン)二、〇一一	
同(同〇・八七六二ヲ超エザルモノ)	計		

英	計	一、〇八七	一、四
合	計	一、〇八七	一、四
同(同〇・九二一八ヲ超エザルモノ)	計	三、〇〇〇(百ガロン)二九、九四三	
同(其他)	計	六、二二(百ガロン)五八、四〇七	
其他ノ礦油(比重〇・七三〇ヲ超エザルモノ)	計	一、〇八〇(百ガロン)三	
同(同〇・八〇一七ヲ超エザルモノ)	計	四〇(百ガロン)二、〇一一	
同(同〇・八七六二ヲ超エザルモノ)	計		

英	計	一、〇八七	一、四
合	計	一、〇八七	一、四
同(同〇・九二一八ヲ超エザルモノ)	計	三、〇〇〇(百ガロン)二九、九四三	
同(其他)	計	六、二二(百ガロン)五八、四〇七	
其他ノ礦油(比重〇・七三〇ヲ超エザルモノ)	計	一、〇八〇(百ガロン)三	
同(同〇・八〇一七ヲ超エザルモノ)	計	四〇(百ガロン)二、〇一一	
同(同〇・八七六二ヲ超エザルモノ)	計		

海	計	二、三	一、〇八七
比	計	二、三	一、〇八七
英	計	二、三	一、〇八七
獨	計	二、三	一、〇八七
和	計	二、三	一、〇八七
諸	計	二、三	一、〇八七
合	計	二、三	一、〇八七
ホ	計	二、三	一、〇八七
セ	計	二、三	一、〇八七
支	計	二、三	一、〇八七
計	計	二、三	一、〇八七

支	計	六、〇(斤)	一、七三
海	計	六、〇(斤)	一、七三
英	計	六、〇(斤)	一、七三
獨	計	六、〇(斤)	一、七三
和	計	六、〇(斤)	一、七三
諸	計	六、〇(斤)	一、七三
合	計	六、〇(斤)	一、七三
ホ	計	六、〇(斤)	一、七三
セ	計	六、〇(斤)	一、七三
支	計	六、〇(斤)	一、七三
計	計	六、〇(斤)	一、七三

支	計	一、〇〇(斤)	二、八二
海	計	一、〇〇(斤)	二、八二
英	計	一、〇〇(斤)	二、八二
獨	計	一、〇〇(斤)	二、八二
和	計	一、〇〇(斤)	二、八二
諸	計	一、〇〇(斤)	二、八二
合	計	一、〇〇(斤)	二、八二
ホ	計	一、〇〇(斤)	二、八二
セ	計	一、〇〇(斤)	二、八二
支	計	一、〇〇(斤)	二、八二
計	計	一、〇〇(斤)	二、八二

支	計	一、〇〇(斤)	二、八二
海	計	一、〇〇(斤)	二、八二
英	計	一、〇〇(斤)	二、八二
獨	計	一、〇〇(斤)	二、八二
和	計	一、〇〇(斤)	二、八二
諸	計	一、〇〇(斤)	二、八二
合	計	一、〇〇(斤)	二、八二
ホ	計	一、〇〇(斤)	二、八二
セ	計	一、〇〇(斤)	二、八二
支	計	一、〇〇(斤)	二、八二
計	計	一、〇〇(斤)	二、八二

加合	チ獨	佛	英	關	計	和	獨	佛	其他ノ葦香性化學藥	齒磨粉其他調製葦香類
一、四九	一、八	二、一	三、五〇(斤)	一、八七(斤)	一、九八	八、三	一、二八	三、三	一、二八	三、三
六、七四	一、四	二、一	三、五〇(斤)	一、八七(斤)	一、九八	八、三	一、二八	三、三	一、二八	三、三
三、四	三、二	三、一	三、一	三、一	三、一	三、一	三、一	三、一	三、一	三、一

殺虫粉	蠅取紙	プラスチック	ガゼ其他ノ外科用材料	膠囊	人造香料(稅表番號二二九ノ内)	其他ノ藥劑、化學藥及製
一、三、〇九	五、〇	二、〇〇〇(斤)	二、一、四八	一、〇〇元	二、七、八八	一、八、八三
一、三、〇九	五、〇	二、〇〇〇(斤)	二、一、四八	一、〇〇元	二、七、八八	一、八、八三
一、三、〇九	五、〇	二、〇〇〇(斤)	二、一、四八	一、〇〇元	二、七、八八	一、八、八三

南	關	印	海	蘭	佛	英	獨	伊	瑞	露	合	亞	東	東	計	同(同製藥ノ調合品)
一、五、五九	七、六〇三	八、八八七	二、八四三	二、一〇一	三、七七一	二、六八六	二、一〇一	三、七七一	二、六八六	二、一〇一	三、七七一	二、六八六	二、一〇一	三、七七一	二、六八六	二、一〇一
一、五、五九	七、六〇三	八、八八七	二、八四三	二、一〇一	三、七七一	二、六八六	二、一〇一	三、七七一	二、六八六	二、一〇一	三、七七一	二、六八六	二、一〇一	三、七七一	二、六八六	二、一〇一

火藥	ダイナマイト	デトネートル	カードリツチ(裝藥シ裝彈シタル金屬製ノモノ)	同(同其他ノモノ)	同(裝藥シタル其他ノ其他ノモノ)
三、五、四七	四、〇八二	一、九、三六	二、一、二九	三、〇、一七	三、〇、一七
三、五、四七	四、〇八二	一、九、三六	二、一、二九	三、〇、一七	三、〇、一七

和	計	同(其他)	硫酸アンモニウム(精製)	炭酸アンモニウム	ラヂウム及ラヂウム鹽類	アセトン	フォルマリン	木精
三、四	九、五九	二、九四(糖)	二、九四(糖)	二、八三(八斤)	三、八五	八、四(斤)	六、六(斤)	三、二(百斤)
三、四	九、五九	二、九四(糖)	二、九四(糖)	二、八三(八斤)	三、八五	八、四(斤)	六、六(斤)	三、二(百斤)

酒精	グリセリン	クロ、フォルム	デキストリン	乳糖	ナフタリン	龍腦艾片及人造龍腦	サリチル酸曹達
三、九立	三、二五(百斤)	六、〇〇	一、(百斤)	三、〇〇	七、五(百斤)	二、〇〇(斤)	二、〇〇
三、九立	三、二五(百斤)	六、〇〇	一、(百斤)	三、〇〇	七、五(百斤)	二、〇〇(斤)	二、〇〇

關	ペンゾール其他コールド	アニリン	其他ノコールドタル分餾物ヨリ誘導シタル化學的生成品	カゼイン	ペブシン
一、三、三	三、九(八斤)	三、三	三、三	三、三(百斤)	七、九
一、三、三	三、九(八斤)	三、三	三、三	三、三(百斤)	七、九

獨	ベーキングパウダー	酒精劑(フルトエツセンス、リキユールエツセンス其他類似ノモノ)	同(其他)	人造麝香	グアニリン
三、四	二、二五	二、〇	二、〇	一、三、三(斤)	四、〇(斤)
三、四	二、二五	二、〇	二、〇	一、三、三(斤)	四、〇(斤)

煙火	支中	一、五八〇	六
姜黃	支南	五、三六八	六
餅紅花	支北	一、二六九	八
其他ノ紅花	支中	一、〇七三	八
人造藍(乾キタルモノ)	支中	二、五九三	八
鹽基性染料	支中	五、九	八
直接染料	支中	七、三三七	八

酸性染料	支中	五、八〇〇	七
媒染材料及酸性媒染料	支中	一、六〇六	七
硫化染料	支中	二、〇二九	七
建築染料	支中	三、一五八	七
油解染料	支中	六、九	七
其他ノ合成染料	支中	一、二〇〇	七

酸化コバルト	支中	二、〇三九	七
銀液及白金液	支中	七、五八五	七
青銅粉其他類似ノ金屬粉	支中	一、九〇九	七
鉛白鉛丹及リサージ	支中	三、九三三	七
亞鉛白	支中	一、三	七
硫酸バリウム	支中	一、三〇〇	七

酸化チタニウム	支中	一、七七一	七
朱及辰砂	支中	五、〇八四	七
雌黃及ドラゴンスブラツ	支中	五、五〇〇	七
カーボンブラツク	支中	四、九	七
漆	支中	一、〇七三	七
ヴァアニシユ	支中	一、三三七	七

和	三〇	二
丁	一〇、八四九	二
合	二、二二六	二
計	三、三三二	二
英	三、三三二	二
計	三、三三二	二
獨	一、四五六	二
合	一、四五六	二
計	一、四五六	二
アスファルト	一、元(百斤)	九、五七
道路修築用コールドター	一、元(百斤)	九、五七
ピツチ又ハアスファルト	一、元(百斤)	九、五七
製品	一、元(百斤)	九、五七
靴	一、元(百斤)	九、五七
鉛筆(木鞘又ハ紙鞘ニ入)	一、元(百斤)	九、五七
レタルモノ	一、元(百斤)	九、五七

佛	三	三
獨	一、四〇〇	三
計	一、四〇〇	三
英	一、四〇〇	三
計	一、四〇〇	三
關	一、四〇〇	三
合	一、四〇〇	三
計	一、四〇〇	三
同(印刷用液泥狀其他ノ)	一、四〇〇	三
同(印刷用固形ノモノ)	一、四〇〇	三

佛	六、六	三
獨	一、四〇〇	三
計	一、四〇〇	三
英	一、四〇〇	三
計	一、四〇〇	三
關	一、四〇〇	三
合	一、四〇〇	三
計	一、四〇〇	三
同(其他)	一、四〇〇	三
同(其他)	一、四〇〇	三

獨	三、三六	二
諸	一、七九	二
合	一、七九	二
計	一、七九	二
英	一、七九	二
計	一、七九	二
關	一、七九	二
合	一、七九	二
計	一、七九	二
同(其他)	一、七九	二
同(其他)	一、七九	二

關	一九(方碼)六(斤) 五八
英	一九、八四七 六四、四七 五七、八五
佛	三、五五 八、〇八三 四、七四三
獨	一〇〇、四五五 四三、〇五 二〇七、九三
計	六七 二八五 二、一九〇
和	一、一七一 四〇九 一、七五〇
計	三三、八七四 二六、九四〇 六四、〇一五
同(其他)	
英	四、〇六六(方碼)三、八五(斤)二五、六四九
獨	一五、七六六 三、五三三 四、九六一
計	一九、〇三二 一六、〇三三 六〇、六四〇
毛綿織物(百瓦以下)	
英	一〇、七〇〇(方碼)一、五二(斤)六、〇九七
佛	一、五九 一、九 八、九
獨	一、四四 一、四 七、四
計	二、〇三二 一、五六四 六、二六〇
同(二百瓦以下)	
關	六二(方碼)三(斤) 四七
英	七、九三二 二八、一五 三、八四六
佛	七、五 二、六 一、二四三
獨	一、二七六 三、四三 一、六五
計	七、五 三、八 四、三
同(五百瓦以下)	
(方碼)	(斤)
英	三、九、五、六 一、四、三、三 三、〇、〇、〇
佛	三、九、九 一、六 八、四
獨	三、八、五、七 一、七、九、五 三、四、六、九

白	三七	一七	四六
瑞	五、五	二、七	四、九
計	四、三	四、八	四、七
同(其他)			
(方碼)	(斤)		
英	六、九、一 三、一、七 五、四、四		
獨	六、六、六 五、六、六 七、三、六		
伊	五、〇、七 三、〇、二 二、〇、一		
波	九、九、八 七、六、四 一、〇、〇		
計	一、六、六、三 三、七、七 一、七、八		
毛絹及毛綿織物(絹百分ノ五以下)			
英	六、四(斤)	五、五	一、五
佛	三、八	一、九	一、〇
獨	一、〇、五	七、三	三、三
計	一、〇、五	七、三	三、三
絹天鵝絨ブラシユ類(絹製ノモノ)			
佛	八、〇、七(方碼)三、三(斤)三、〇、九		
同(其他)			
(方碼)	(斤)		
英	四、六(斤)三(斤)三		
獨	九 九 八		
計	九 九 八		
其他ノ絹織物			
支南	二(斤)	七	七

工	一、六六	一、〇九
計	一、六七	一、三六
絹入織物(絹百分ノ五十以下)		
關	三、四(斤)	七、九
工	五	一、六
計	三、七	八、〇
メリヤス地類(其他二百グラム以下)		
獨	五、四(斤)	三、三
計	二、〇	八、四
同(五百グラム以下)		
獨	一、六(斤)	七、三
計	一、六(斤)	七、三
窓掛地(絹製)		
獨	四、五(斤)	一、四、八
佛	一、五	三、三
獨	二、四	四、一
瑞	一、四、五	一、九、五
計	一、四、五	一、九、五
同(其他)		
(斤)		
英	一、八(斤)	四、二
蚊囀地(絹製)		
英	一、三(斤)	四、五、〇
其他ノレース地及網地		

其他)	(二八斤)	七、七
フェルト地(毛製又ハ毛綿製)		
英	七、九(斤)	二、八、三
獨	九、八、七	五、二、九
伊	四、一	一、六、九
計	三、〇	五、〇、六
刺繡布		
佛	三(斤)	一、四
瑞	四、六、四	三、五、一
計	四、六、四	三、五、一
トレーシングクロス		
關	四、〇〇〇(方碼)六(斤)三、〇、五	
英	一、八、〇〇〇 二、九、四 一、六、一〇一	
獨	二、一、〇〇〇 一、〇、六 八、八、五	
計	三、〇、〇〇〇 五、〇、九 七、七、九	
アーチストカンバス		
和	九、四(方碼)三(斤)一、〇、四	
ウインドーホルランド		
英	四、五(斤)	三、五、三
獨	四、五(斤)	三、五、三
革布		
英	一、五、五(斤)	一、〇、八
獨	四、〇、八 二、二、五 三、二、四	

和	九、九	三、〇	四、〇
計	九、七	六、九	八、七
リノリウム			
關	三三(方碼)三〇(斤) 一、〇、五		
英	五、六、五 一、五、一、九 四、八、九		
獨	八、六 三、〇、九 一、〇、〇		
計	五、五、五 一、八、四、九 四、〇、三		
金剛砂布(硝子粉ヲ塗りタルモノヲ含ム)			
英	一〇、八(斤)	六、八、七	
獨	一、九〇	三、二	
計	一、九〇	三、二	
防水布(其他)			
獨	六、四(斤)	一、四、八	
計	一、六、九	五、〇、〇	
護膜入布及護膜紐類(幅八センチメートル以上其他)			
獨	一、八(斤)	六、二、〇	
同(同以下織リタルモノ)			
英	七、五(斤)	二、五、七	
獨	一、一	一、四	

合	三	一、五	五、六
計	二、八	一、五	五、六
インシュレーショングテー			
合	三(斤)	四	
タイプライターリボン			
獨	九	六	
綿製手巾			
瑞	三(打)	一、七	
亞麻製手布(其他)			
英	一、五(打)	二、八	
計	三	二、五	
ブランケット(毛製又ハ毛綿製)			
支南	一、三(斤)	三、六	
英	一、五	三、三	
計	三、五	五、九	
旅氈(其他)			
關	一、八(斤)	八、六	
英	三、〇	五、四、五	
計	八、三	六、三、七	
地氈(毛製又ハ毛入バイ)			

ル織一糸ニシテバイルヲ切リタルモノ)		
英	七、八(斤)	一、四、〇、七
獨	一、三	二、五
計	九、一	一、六、五
同(同一糸ニテ其他ノモノ)		
英	五、二(斤)	七
同(同其他バイルヲ切りタルモノ)		
英	三、二〇(斤)	七、〇、〇
同(同其他、其他)		
英	八(斤)	一、八
同(毛製又ハ毛入其他フエルト製)		
支中	四、八(毛)	一、八
英	一、一	五、〇、五
計	一、一	五、〇、五
同(同其他)		
支北	八、七(毛)	八、七、七
英	一、一	八、六、二
計	一、一	八、六、二
同(大麻製又ハ黄麻製)		
支中	四、五(斤)	四

合	二	五、二
計	二	五、二
同(其他)		
支北	一、一	一、〇、七
佛	一、一	一、三、五
計	二、二	二、四、二
テールブルクロス(綿製)		
綿大麻製又ハ綿黄麻製)		
英	三、八(斤)	一、三、五
獨	二、三	四、〇
計	五、一	一、七、五
同(毛又ハ毛綿製)		
印	三(斤)	三
英	二、三、六	一、〇、四、九
獨	三、〇、二	八、七、五
計	五、三、八	一、九、二、四
同(絹製、絹入、金屬糸ヲ用ヒ又ハ刺繡シタルモノ)		
和	四、五、〇	七、七、〇
計	四、五、〇	七、七、〇
窓掛(毛製又ハ毛綿製)		
獨	一、一	四
計	一、一	四

